JP

HONDA

取扱説明書



Honda ロボット草刈機

HRM4000 Live



サービス＆お客様サポート

https://www.hondappsv.com/contents/top/JPN/ja/2223/

Grass Miimo

Mii-monitorのインストール方法やモバイルネットワークとBluetooth®による設定方法は「5 Mii-monitorの準備」を参照してください。

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

この取扱説明書は、お買いあげいただいたロボット草刈機で安全かつ効率的な草刈り作業をする手助けとして編集されたものです。
取扱説明書の中には、本機の正しい取扱い方法、簡単な点検および手入れについて説明してあります。
本機を使用する前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、本機の操作に習熟してください。

安全に関する表示について
本書では、使用者や他の人が傷害を負ったりするおそれのある事柄を下記の表示を使って記載し、その危険性などを説明しています。これらは安全上特に重要な項目です。必ずお読みいただき指示に従ってください。

⚠危険	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの
⚠警告	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るおそれがあるもの
⚠注意	指示に従わないと、傷害を受けるおそれがあるもの

その他の表示

取扱いのポイント	指示に従わないと、本機やその他のものが損傷するおそれがあるもの

なお、この取扱説明書は、仕様変更などによりイラスト、内容が一部実機と異なる場合があります。

問題が発生した場合や本機に関する質問は、お買いあげ販売店にお問い合わせください。

本機の操作では、使用者や周囲の人々の安全を守る特別な注意が必要です。本機を使用する前に取扱説明書をよく読んで理解してください。従わなかった場合は、ケガや本機の損傷を招くおそれがあります。

設置の詳細や設定に関する「草刈りエリア図」（🕮 106 ページ）および「設置と初期設定の記録」（🕮 110 ページ）が、お買いあげ販売店により記入されていることを確認してください。

- Apple、Appleロゴ、iPhoneは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- Google Play、Google Playロゴ、Androidは、Google LLCの商標または登録商標です。
- QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- Alexaおよび、これらに関連するすべての商標は、Amazon.com, Inc.又はその関連会社の商標です。
- Bluetooth®マークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、本田技研工業株式会社が使用許諾を受けて使用しています。その他の商標および商号は、それぞれの所有者に帰属します。

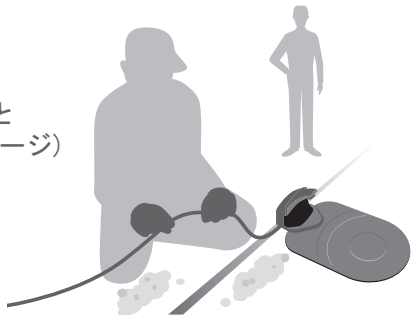
目次

設定

安全にお使いいただくために

はじめに

- 部品名称 (🕮 12ページ)
- コントロールパネルとホーム画面 (🕮 14ページ)
- 設置 (🕮 16ページ)
- 本機のセットアップ (🕮 24ページ)



メニューの設定

- タイマーの設定 (🕮 40ページ)
- 本機の稼働設定 (🕮 44ページ)
- システムの点検 (🕮 63ページ)
- 動作記録の表示 (🕮 66ページ)
- システム設定 (🕮 69ページ)



Mii-monitorの準備

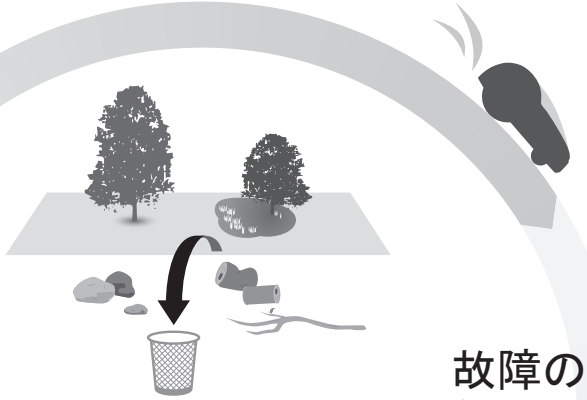
(🕮 74ページ)



稼働

草刈り

- 草刈りエリアの準備 (🕮 78ページ)
- 本機の点検 (🕮 79ページ)
- 電源のオン/オフ (🕮 79ページ)
- オートモードでの稼働 (🕮 81ページ)
- マニュアルモードでの稼働 (🕮 82ページ)
- 週ごとの点検 (🕮 85ページ)
- 本機の持ち運び (🕮 86ページ)



故障のときは

(🕮 87ページ)

定期的な草刈り

メンテナンス

- 定期点検およびメンテナンス (🕮 92ページ)
- メンテナンス手順 (🕮 92ページ)



保管

(🕮 102ページ)

1 システム概要 4
Honda ロボット草刈機の作動原理 4

2 安全にお使いいただくために 6
注意事項 6
安全のため、以下の注意事項に従ってください 8
ラベルの位置 11

3 はじめに 12
部品名称 12
コントロールパネルとホーム画面 14
設置 16
本機のセットアップ 24

4 メニューの設定 38
メニューの概要 38
タイマー設定 40
• タイマー 40
• 月ごとの設定 42
• 草刈りスタートポイント設定 41
• スピード設定 43
本機の稼働設定 44
• 草刈り設定 44
• ステーションへもどる設定 57
• エリア設定 55
• 刈り高さ設定 61
システムの点検 63
• エリア信号チェック 63
• 草刈りスタートポイントテスト 64
動作記録の表示 66
• アワーメーター 66
• エラー記録 68
• 10回分の記録 67
システム設定 69
• 言語 69
• 日付と時刻 70
• リセット 73
• ヘルプ 73
• ディスプレイ/サウンド 69
• セキュリティ 71
• 設定の復元 73

5 Mii-monitorの準備 74
Mii-monitorについて 74
ユーザー登録 75
本機とのペアリング(Bluetooth®接続) 76
機器接続後のディスプレイ表示 77

6 草刈り 78
草刈りエリアの準備 78
電源への接続 78
本機の点検 79
電源の①（オン）/◎（オフ） 79
オートモードでの稼働 81
マニュアルモードでの稼働 82
週ごとの点検 85
本機の持ち運び 86

7 故障のときは 87
お買いあげ販売店に連絡する前に 87
メッセージ(エラー関連) 88
問題の解決 90

8 メンテナンス 92
定期点検およびメンテナンス 92
メンテナンス手順 92

9 保管 102
冬期の保管 102
新しい季節に向けた本機の準備 102

10 テクニカルインフォーメション 103
主要諸元 103

メニュー項目目次 104
草刈りエリア図 106
設置と初期設定の記録 110
クイックガイド 112
製品を廃棄するとき 114

1 システム概要

Honda ロボット草刈機の作動原理

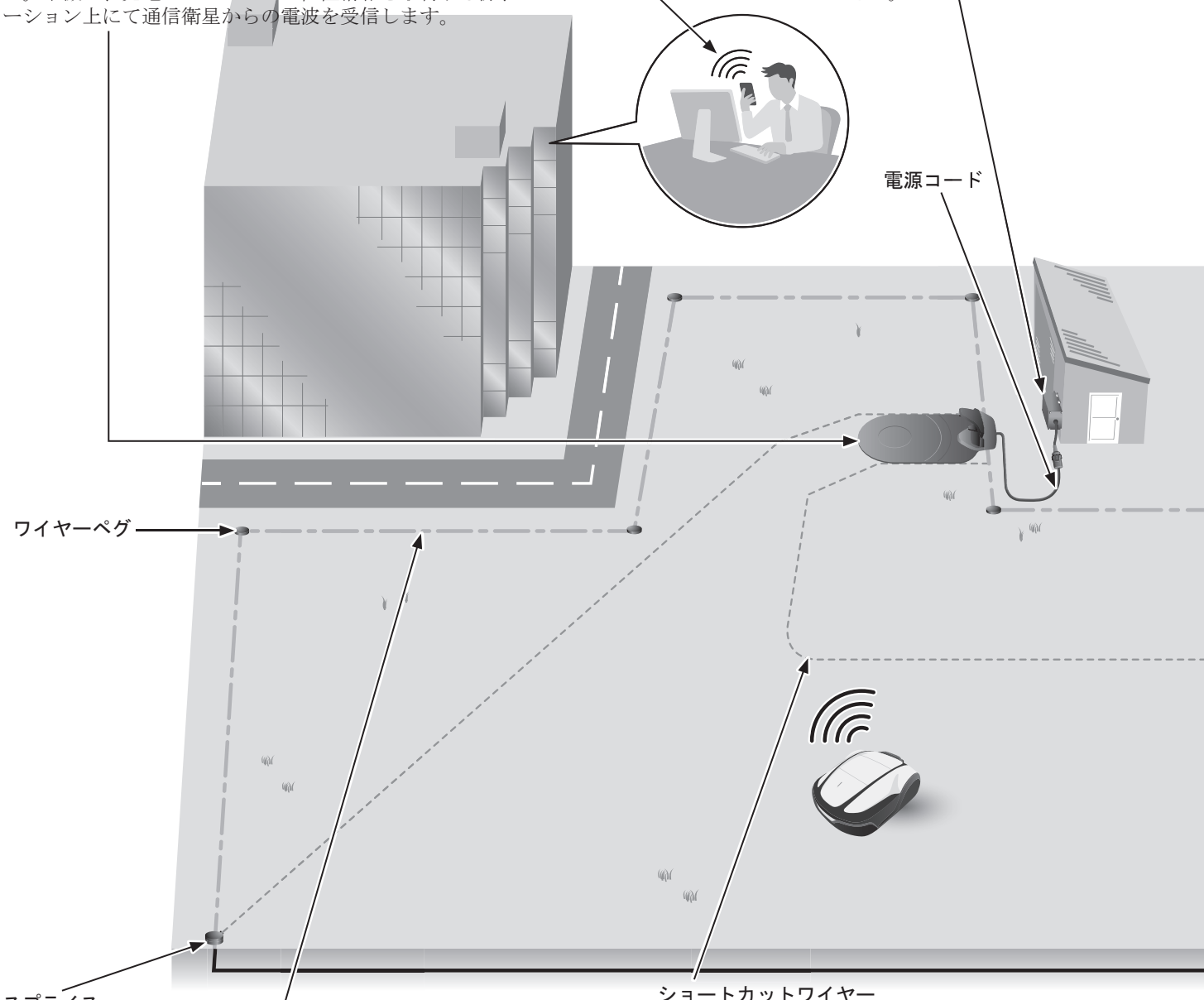
● システムの設定

草刈りエリアは、エリアワイヤーが発信する信号で区切られます。境界を検出すると、本機は方向転換してランダムに草を刈り取ります。バッテリーを充電する必要があるときは、充電ステーションに戻ります。

充電ステーション
充電ステーションは水平な地面に設置し、充電ステーションの前と後ろの高低差は、5°を超えないように設置してください。詳細は、「設置条件の確認」（🕮 16ページ）を参照してください。
充電ステーションの設置には、複数の方法があります。詳細は、「設置条件の確認」（🕮 16ページ）を参照してください。本機は、充電ステーションの位置情報を取得する際、ステーション上にて通信衛星からの電波を受信します。

スマートフォンに専用アプリMii-monitorをインストールすると、本機と離れた場所から、設定変更やエラー通知の確認などが行えます。

ACアダプター
ACアダプターは、雨に濡れない日陰の場所に設置してください。また、地面から30cm以上の高さに設置してください。
すべて接続した後に、ACアダプターを家庭用電源に接続してください。



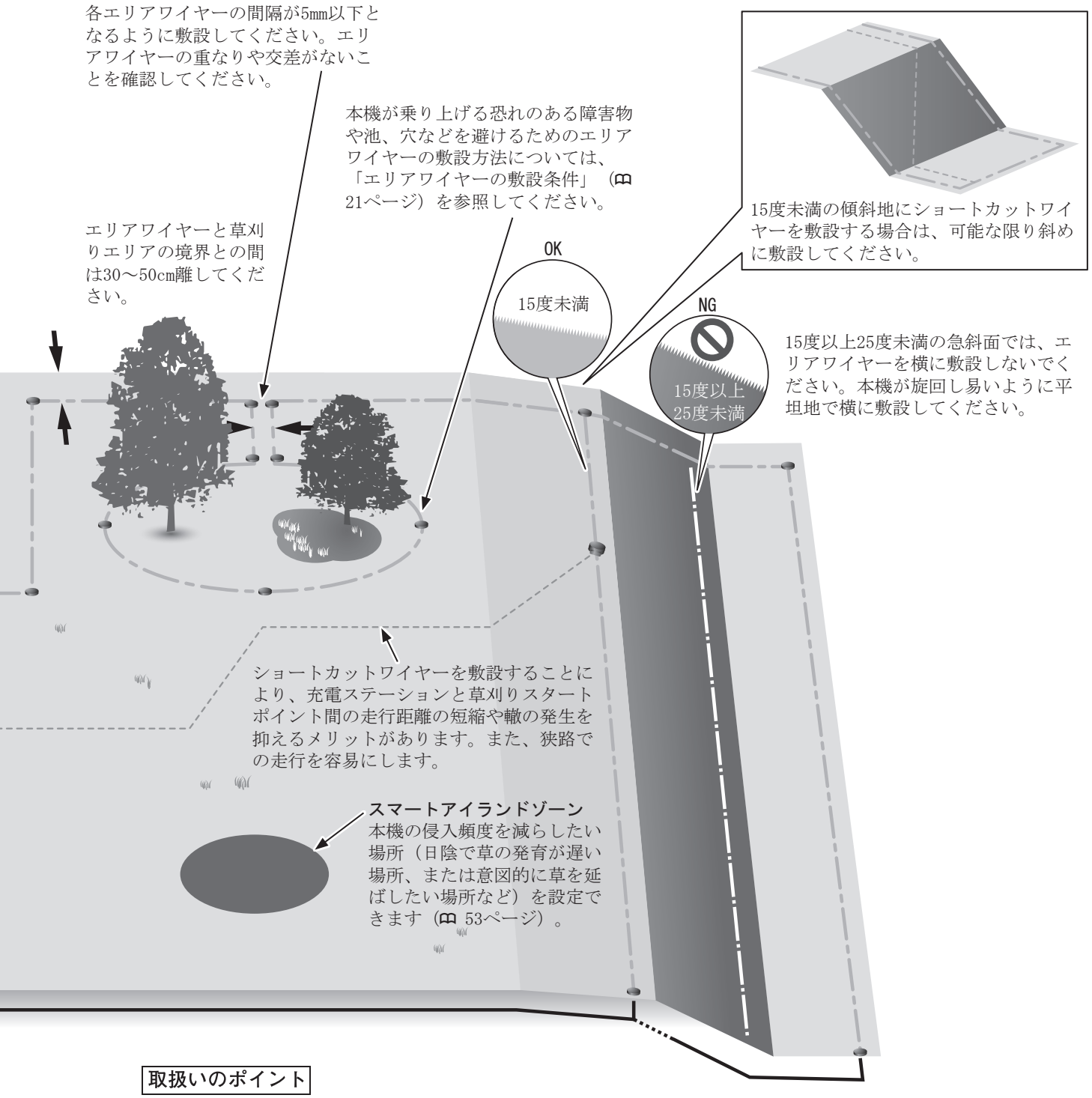
エリアワイヤー
エリアワイヤーは、地中に埋める、または地面にワイヤーペグで固定して敷設します。
最大面積 4000 m²、最大長 1000 m

ショートカットワイヤー
ショートカットワイヤーは、地中に埋める、または地面にワイヤーペグで固定して敷設します。
ショートカットワイヤーの曲げ角度は、90°以上で敷設してください。

● エリアワイヤーの敷設

エリアワイヤーの位置によって草刈りエリアの条件が決定されます。草刈りエリアは、複数の稼働区画で構成される場合もあります。草刈りスタートポイントの設定および詳細情報は、「4 メニューの設定」(🕮 38ページ) を参照してください。

草刈りエリアに傾斜がある場合は、以下の条件に従う必要があります。
本機は、敷設されているエリアワイヤーに沿って移動するため、傾斜が険しすぎる場所にエリアワイヤーを敷設すると、本機に悪影響を及ぼします。詳しくは、「エリアワイヤーの敷設条件」(🕮 21ページ) を参照してください。



取扱いのポイント

- エリアワイヤーのレイアウトを示す「草刈りエリア図」の作成を、お買いあげ販売店に依頼してください（🕮 106ページ）。

2 安全にお使いいただくために

注意事項

使用者や他の人の安全を守るために、次の指示に従ってください。

⚠警告

- 子供、障害のある方、またはこの取扱説明書を読んでいない方には、絶対に本機を使用させないでください。
- ペースメーカーや他の医療機器を使用している人は、本機を使用する前、または草刈りエリアに入る前に、医師に相談してください。
- 作動時に本機の近くまたは本機で遊ばない。
  - 誤って刈刃に接触するとケガをするおそれがあります。
- 人、特に子供やペットなどの近くでは、絶対に本機を使用しないでください。

⚠注意

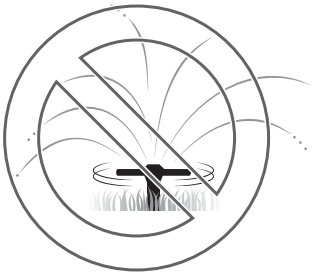
- 使用前に、取扱説明書に従い本機の操作に慣れすぐに停止する方法を習得してください。
- 本機の上部にあるSTOPボタン(赤色)は、本機の機能を停止させます。STOPボタンが押されるとコントロールパネルカバーが開き、カバーが再び閉じるまでSTOPボタンは押された状態となります。
- 手足や身体の他の部分を回転している刈刃に近づけないでください。



- メンテナンス作業以外で、刈刃や刈刃ディスクなど尖った部品に触れないでください。触れるとケガをするおそれがあります。
- 本機を持ち上げたり、横向きや仰向けにする前には、必ずSTOPボタンを押してください。ボタンを押さなかった場合は、刈刃でケガをするおそれがあります。
- エラーメッセージが表示された場合は使用を中断し、「メッセージ（エラー関連)」(🕮 88ページ）を参照してください。解決しない場合は、お買いあげ販売店にお問い合わせください。
- 使用者は、他の人々やその所有物への事故または危険に対する責任がありますので注意してください。
- 本機の作業中、草刈りエリアの付近または草刈りエリア内にいるときは長ズボンと丈夫な靴を履いてください。
- 本機や充電ステーションの上に乗る、本機を押すなど、本来の目的以外の方法で本機を使用しないでください。ケガ、または本機が損傷するおそれがあります。



- エリアワイヤー内のみで草刈り作業をしてください。
- 本機の運転中は、自動散水システムを使用しないでください。衝突などにより散水装置および本機が損傷したり、本機に水が浸入する危険があります。自動散水システムと本機が同時に動作しないように、本機の稼動タイマーを調整してください。
  または、本機の運転中は自動散水システムを移動させるか、スプリンクラーの周囲にエリアワイヤーを敷設して草刈りエリアから除外してください。



- 雨天でも草刈り作業はできますが、濡れた草の作業は、作業性能・効率などが低下する場合があります。
- 雷や嵐など、悪天候が予想される場合は、稼働を停止してACアダプターの電源プラグを抜いてください。
- 雷の危険がある場合は本機を充電ステーションから外し、コンセントからプラグを外し、エリアワイヤーを充電ステーションから外してください。
- 本製品の部品は、直射日光が当たる場所では高温になることがあります。部品が高温になっている場合は、触れないようにしてください。ヤケドするおそれがあります。

- 本機は、純正の充電ステーション以外では充電しないでください。ケガ、または本機が損傷するおそれがあります。
- 電源コードが損傷している場合は、直ちにACアダプターの電源プラグを抜き、お買いあげ販売店にお問い合わせください。また、電源コードの損傷している部分を触らないでください。
- 草刈りエリアに穴（動物などによる穴も含む）がある場合は、穴を埋めて草刈りエリアが平らになるようにしてください。草刈りエリアの穴は定期的に点検してください。
- 本機とリモートコントロールや無線送信機などの電波を発信する機器との併用は、動作保証の対象外となります。
- 本来備わる安全設計手段対策、セーフガード対策および補足的保護対策の採用にもかかわらず、思わぬケガや感電をするおそれがあります。取り扱いには十分注意してください。
- 本機を公共の場所で使用する場合、作業エリアの周辺に下記の内容が記載された警告のための標識を設置してください。
  - 警告！　ロボット草刈機が作動中！　機械には絶対に触れないでください！　子供が機械に近づかないよう監視をお願いします。

安全のため、以下の注意事項に従ってください

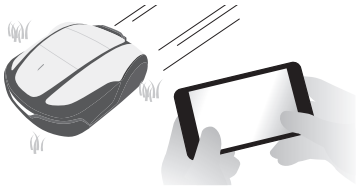
⚠警告

- バッテリーを分解・改造・修理しないこと。
- バッテリーは電解液として可燃性有機溶剤が含まれます。
- バッテリーから液漏れしたり、異臭がしたりしたときは、すぐに火気および高温のものから遠ざけてください。漏れた液体や気体に引火して、発火や破裂のおそれがあります。また液体が目に入った場合は、大量の水で洗い流してください。その後、ただちに医師の診断を受けてください。
- 以下の場合、本機の電源をオフにし、電源プラグを抜く必要があります。
  - 電源端子に直接、触る前。
  - 異物に衝突後、本機の損傷を調べる前。
  - 事故が発生した場合。
  - 本機内部の機構に直接、触る前。
- 切断された、または損傷したエリアワイヤーの露出した先端に触れないでください。ケガや感電するおそれがあります。
- 切断されたエリアワイヤーを発見した場合は、本機の電源を切り、AC アダプターの電源プラグを家庭用電源コンセントから抜いてお買いあげ販売店にお問い合わせください。
- AC アダプターを火の近くに置かないでください。
- 充電プラグには触れないでください。ケガや感電するおそれがあります。
- 家庭用電源のコンセント、電源コード、および AC アダプターを扱うときは次の事項に従ってください。指示に従わないと感電するおそれがあります。
  - 家庭用電源のコンセント、電源コード、AC アダプターを濡れた手で触れないでください。
  - 家庭用電源のコンセント、電源コード、AC アダプターが濡れている場合は、家庭用電源のコンセント、電源コード、AC アダプターに触れないでください。
- 定期的に点検し、埃、ゴミ、他の異物が家庭用電源のコンセント、電源コード、AC アダプターに付着していないことを確認してください。埃やゴミがある場合は取り除いてください。火事の原因になります。
- AC アダプターの電源プラグを接続する場合は、必ず電源プラグを正しく持ってください。コネクター部に触れて感電するおそれがあります。
- 本機を改造しないでください。事故および本機の損傷の原因になります。

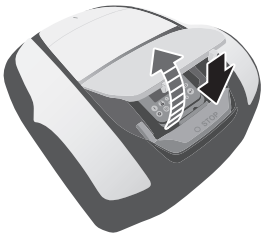
⚠注意

- 本機を持ち運ぶ場合は、電源を切り、この取扱説明書の説明に従って、刈刃を外側に向けて運んでください（🕮 86 ページ）。
- 本機を持ち運ぶときは、必ず指定された部分を持ってください。指定以外の部分を持ち本機を持ち運ぶと、本機の刈刃や充電部でケガをするおそれがあります（🕮 86 ページ）。また、本機を落として破損するおそれがあります。
- 専用アプリ Mii-monitor のリモコン機能を屋外使用する際、以下の注意事項をお守りください。
  - 明るい場所で操作してください。
  - 濡れた草の上での操作は避けてください。
  - 傾斜地では、常に足元も注意してください。
- 体を伸ばしすぎてよろめくことがないように、常にバランスを保ち、勾配では常に足場を確保して歩き、本機またはその周辺機器を操作している間は絶対に走らないでください。
- メンテナンス作業では常に、作業用手袋を使用してください。作業用手袋を使用しなかった場合、刈刃でケガをするおそれがあります。

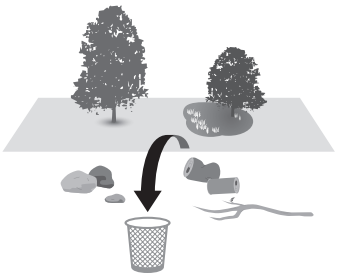








- 直接、本機に触れる（メンテナンスを含む）前は、必ず最初に STOP ボタンを押して、本機を停止させてください。そうしない場合、以下のようなおそれがあります。
  - 予期せぬケガ。
  - 本機との衝突や刈刃の回転によるケガや事故の発生。
  - 充電ステーションへのドッキングの妨げ。
  - 本機の作動停止。
- ケガをしたときは、必要に応じて医師の診断を受けてください。本機から離れるときは本機の電源をオフにし、電源プラグを抜いてください。



- 本機を稼働させる前に、枝や小石などが草刈りエリアにないことを確認してください。本機の稼働停止や刈刃が損傷するおそれがあります。また、本機の刈刃の回転により飛ばされた異物でケガをするおそれがあります。
- 本機を土や砂利の上で運転させないでください。異物の飛散や刈刃が損傷するおそれがあります。
- エリアワイヤーはしっかりと固定されるように敷設してください。ワイヤーは定期的に点検し、ゆるんだ箇所がないことを確認してください。エリアワイヤーが地表から露出していると、ワイヤーに足を取られ転倒するおそれがあります。
- 作業範囲が池、断崖などに近接している場合、本機の落下防止のためフェンスや同様なものでしきってください。高さは最低 15cm 必要です。
- エリアワイヤーとの接続の際は、付属のコネクターを使用してください。
- 充電ステーションまでのワイヤー接続がすべてされていることを確認したうえで、AC アダプターをコンセントに接続してください。
- AC アダプターは、直射日光の当たらない、雨に濡れない場所に設置してください。
- AC アダプター本体（電源プラグを除く）は IP55(IP コード）に対応しています。
- AC アダプターの電源プラグを家庭用電源コンセントに差し込むと熱くなります。触るときは作業用手袋をしてください。
- AC アダプターと電源プラグは、手の届く所に設置してください。
- AC アダプターのコードや電源プラグが損傷している場合は交換してください。
- AC アダプターを清掃する場合は、乾いた布かブラシのみ使用してください。
- AC アダプターを屋外に設置する場合は、電源プラグを防滴コンセントに差し込む必要があります。
- AC アダプター出力側のケーブルを延長する際は、付属品の延長コードを使用してください。
- 本機の使用に関わる人が「安全にお使いいただくために」の内容を完全に理解していることを確認してください。内容を理解していない場合、事故が発生するおそれがあります。
- この取扱説明書の内容を理解していない人が、本機を止める以外の目的で本機に近づかないようにしてください。
- 稼働中の本機に接近する場合は、刈刃の回転によって異物が飛び出すことがありますので注意してください。
- 本機のカバーが損傷している場合は、本機を使用しないでください。刈刃によって異物が飛び出しケガをするおそれがあります。

廃棄

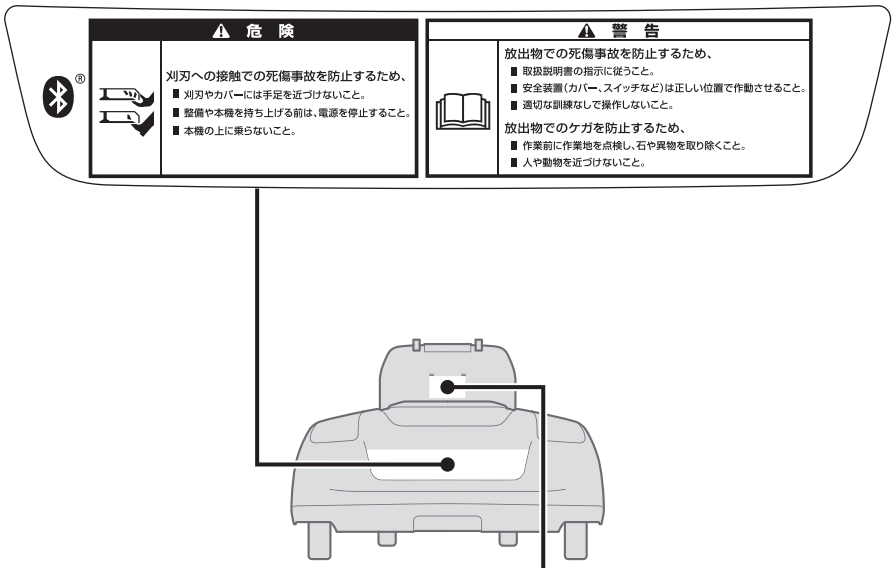
本製品に搭載されている「リチウムイオンバッテリー」は、法令により廃棄（リサイクル）方法が定められております。

- 日本の法律で、リチウムイオンバッテリーはリサイクルすることを義務づけられていますのでお住いの自治体窓口か、お買いあげ販売店またはお客様相談センターにお問い合わせください。
- 本製品を家庭用ゴミと一緒に廃棄しないでください。
- 廃棄する場合は使用する地域や自治体の廃棄に関する法規および規制を遵守してください。廃棄についての詳細は、「製品を廃棄するとき」（🕮 114 ページ）を参照してください。

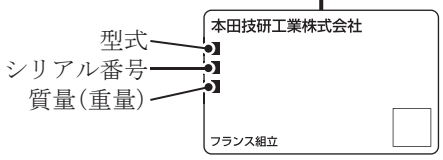
ラベルの位置

● 安全ラベルの位置

Hondaロボット草刈機を安全に使用していただくため、本機には安全ラベルが貼ってあります。安全ラベルをすべてお読みになってからご使用ください。ラベルは、はっきりと見えるようにきれいにしておいてください。
本機に貼ってあるラベルが汚れ、破れ、紛失などで読めなくなってしまったときは新しいラベルに貼り替えてください。また安全ラベルが貼られている部品を交換する場合は、ラベルも新しいものに貼り替えてください。安全ラベルはお買いあげ販売店にご相談ください。



● シリアル番号、その他の情報

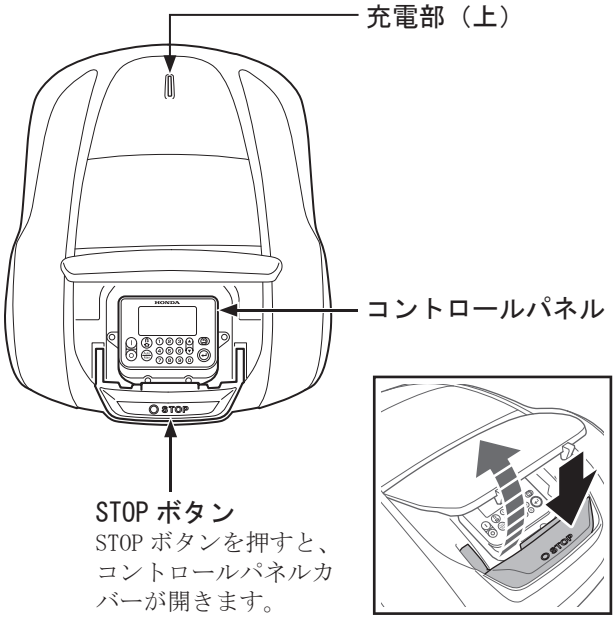


3 はじめに

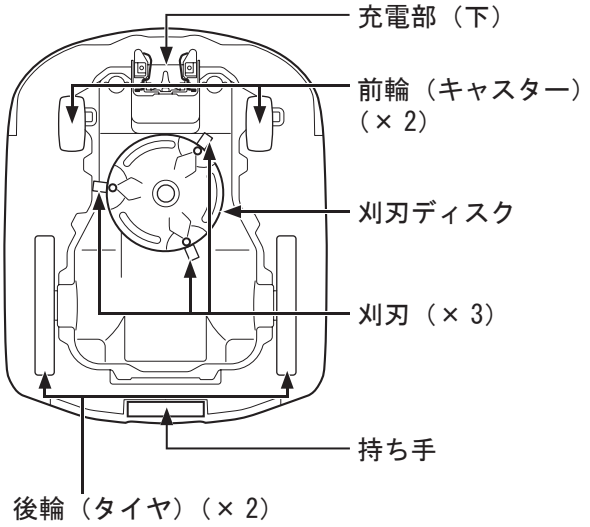
部品名称

● 本体

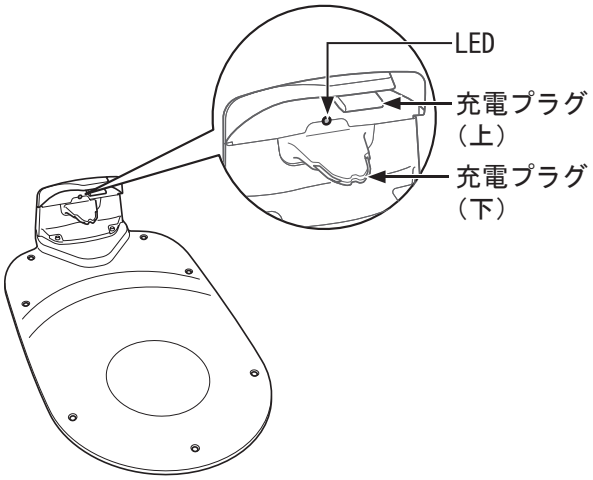
上から見た図



下から見た図

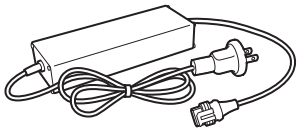


● 充電ステーション



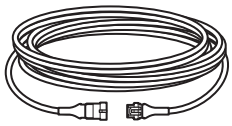
本機は充電ステーションで充電します。また本機は、草刈りを終了したときやバッテリー残量が低下したときに充電ステーションに戻ります。本機が充電ステーションに戻るときのバッテリー残量を 10% ～ 50% に設定できます。エリアワイヤーの状態は、LED（🕮 79 ページ）で確認できます。

付属品



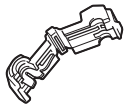
AC アダプター

AC アダプターは地面より高い位置で、直射日光が当たらない場所に設置し、雨に濡れないようにしてください。すべて接続した後に、AC アダプターを家庭用電源に接続してください。



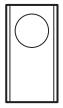
延長コード

AC アダプターの電源コードの長さが足りない場合は、延長コードで延長することができます。
長さ：10m



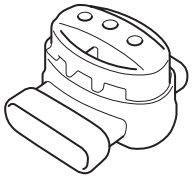
コネクター

コネクターを使用してエリアワイヤーを充電ステーションに接続します。
個数：4



予備刈刃

刈刃が消耗した場合に交換します。
個数：3



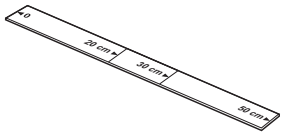
スプライスコネクター

エリアワイヤーとショートカットワイヤーを接続するときに使用します。
個数：2



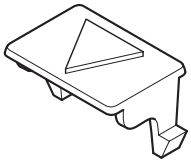
ステーションスクリュー

充電ステーションを敷設するときに、ステーションスクリューで固定します。
個数：7



簡易スケール

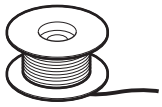
この製品の梱包箱の一部です。簡易スケールは、エリアワイヤーの敷設位置の確認に使用します。



充電ステーション プレートキャップ

充電ステーションの穴を塞ぎます。
個数：16

別売品



エリアワイヤー

草刈りするエリアの周囲にエリアワイヤーを敷設します。



ワイヤーペグ

エリアワイヤーを敷設するときに、ワイヤーペグを使用して所定の位置に固定します。

・ エリアワイヤーとワイヤーペグはお買いあげ販売店にて、ご購入ください。

専用アプリ

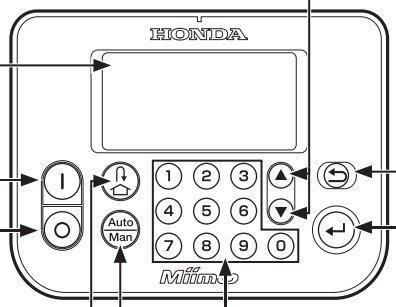
Mii-monitor

App Store® または Google Play™ からダウンロードしてください。
本機を遠隔操作することができます (74 ページ)。
専用アプリ Miimonitor のダウンロードは、下記のアドレスにアクセスして、オンラインマニュアル (Mii-monitor ユーザーガイド) からダウンロードしてください。

https://cf.hondappsv.com/files/OP/OP000397GLOBAL/Miimonitor_User_Guide_2_JP.pdf

コントロールパネルとホーム画面

コントロールパネル



ディスプレイ
本機の電源オン時にホーム画面およびメニューを表示します。

Ⓘ（オン）ボタン
押すと電源が入ります。

Ⓞ（オフ）ボタン
押すと電源が切れます。
電源オフ時はタイマーが機能しません。

Ⓗ（ホーム）ボタン
このボタンを押すと、コントロールパネルカバーを閉じた後に本機が自動で充電ステーションに戻ります。

▲ / ▼（上 / 下矢印）ボタン
前 / 次の項目に移動します。

⮌（戻る）ボタン
前の画面に戻ります（戻るボタンを使用できない場合もあります）。

↵（エンター）ボタン
選択項目を入力します。

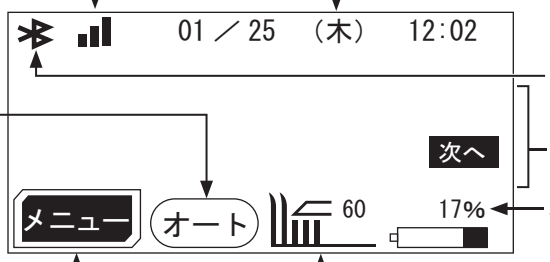
数字ボタン
メニューで数字を入力します。
メインメニューの左側に数字が表示されている場合に、数字ボタンを押すと該当する項目が表示されます。

Auto Man（オート / マニュアル選択）ボタン
ホーム画面でこのボタンを押すと、モードが切り替わります。オートモードおよびマニュアルモードから選択できます。

ディスプレイ　ホーム画面

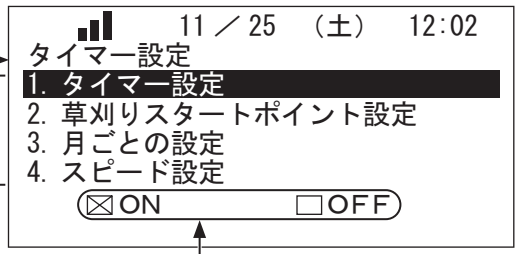
本機の設定状況を表示するモード選択ボタン。
モードの機能は次のとおりです：

アイコン	説明
オート	オートモードが設定されています。
マニュアル	マニュアルモードが有効で、タイマーは設定されていません。
ホーム	本機が充電ステーションに戻ります。
60 Auto	刈り高さ(自動調節)
60	刈り高さ(手動設定)



モバイルネットワークの信号強度
現在の設定日時
Bluetooth® ペアリング設定した機器とデータ通信接続状態の時、表示されます。
メッセージが表示されます。
バッテリー残量
刈り高さ
メニューを選択し、↵ ボタンを押すとメインメニューが表示されます。

ディスプレイ　項目選択画面

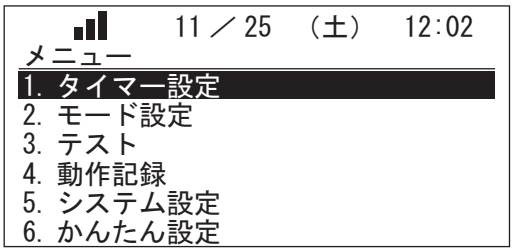


メニューの名称
選択可能なメニュー項目と現在の設定状況。
⮌ ボタンを押すと前の画面に戻ります。
↵ ボタンを押すと、ボックスにチェックマークを追加します。

ホーム画面の操作

• メニュー画面の表示

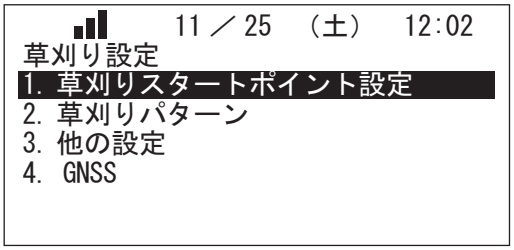
コントロールパネルの▲▼ボタンでホーム画面の［メニュー］を選択して↵ボタンを押す。



メインメニューが表示されます。
各設定の詳細については「4 メニューの設定」（🕮 38 ページ）を参照してください。

• 草刈り設定

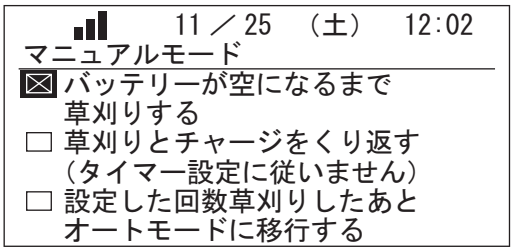
コントロールパネルの▲▼ボタンでホーム画面の［オート］または［マニュアル］を選択して↵ボタンを押す。



草刈り設定画面が表示されます。
設定の変更は「本機の稼働設定」（🕮 44 ページ）を参照してください。

• マニュアルモード

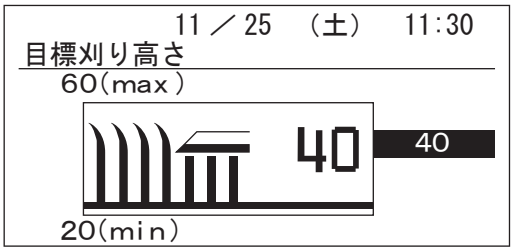
コントロールパネルのAuto Manボタンを押す。



マニュアルモードに切り替わります。作業パターンを 3 種類の中から選択し、↵ ボタンを押してください。
マニュアルモードの詳細は「マニュアルモードでの稼働」（🕮 82 ページ）を参照してください。

• 刈り高さ設定

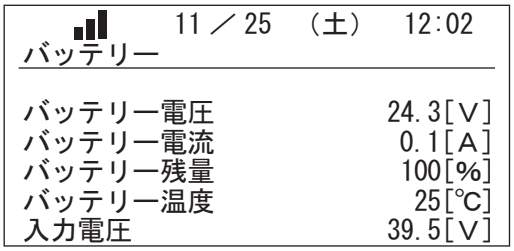
コントロールパネルの▲▼ボタンでホーム画面の を選択して↵ボタンを押す。



オートハイトまたは手動設定で刈り高さを設定できます。
刈り高さ設定の詳細は「刈り高さ設定」（🕮 61 ページ）を参照してください。

• バッテリー残量

コントロールパネルの▲▼ボタンでホーム画面の を選択して↵ボタンを押す。



バッテリーに関する情報が表示されます。

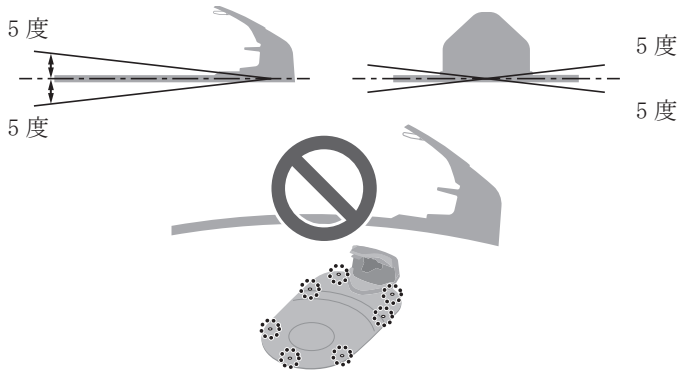
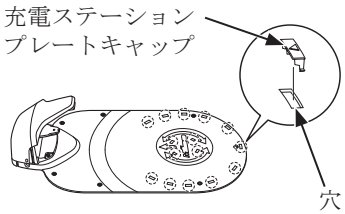
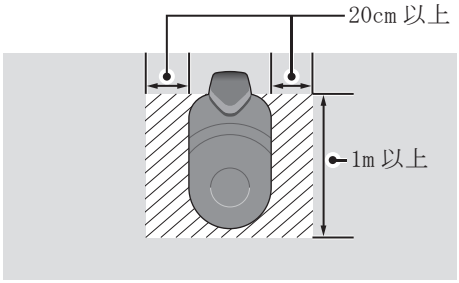
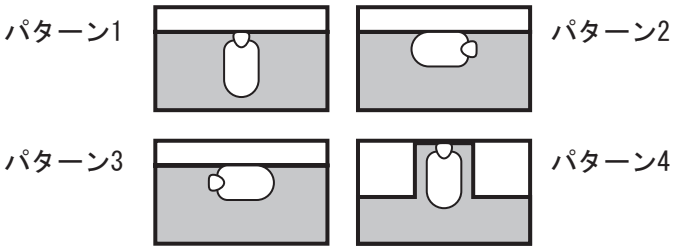
設置

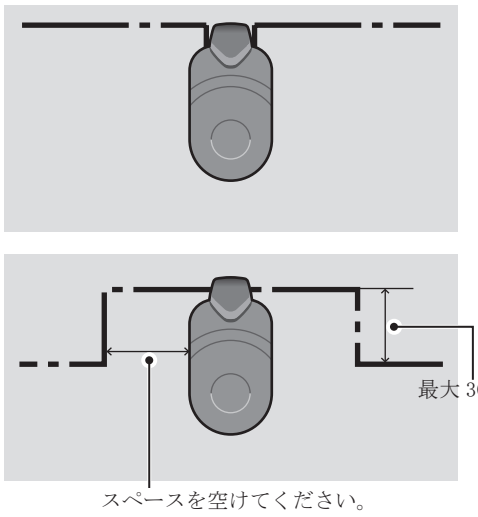
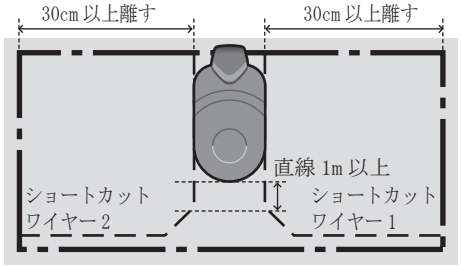
この製品の設置は、お買いあげ販売店に依頼することをお勧めします。

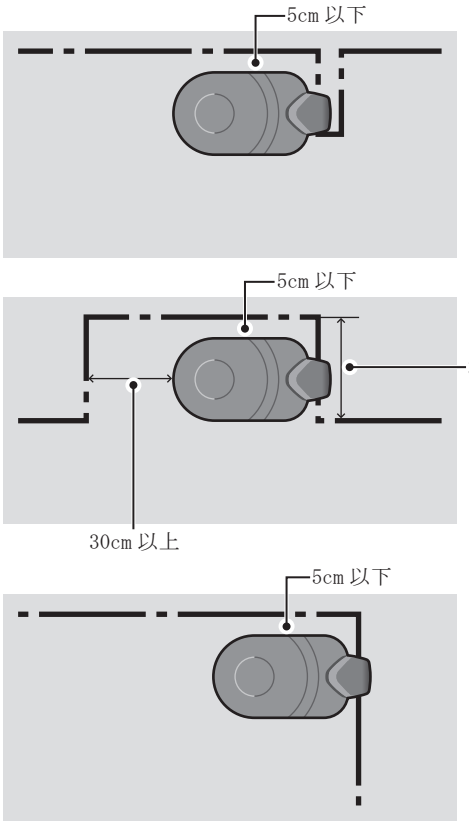
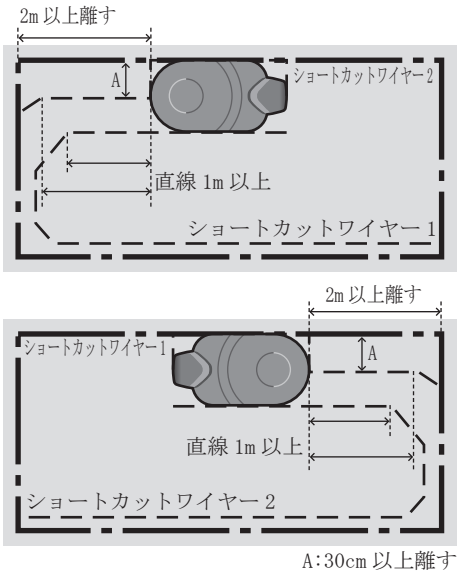
設置条件の確認

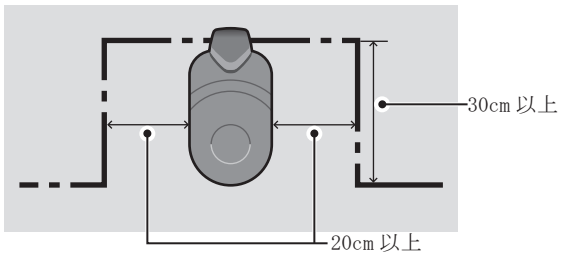
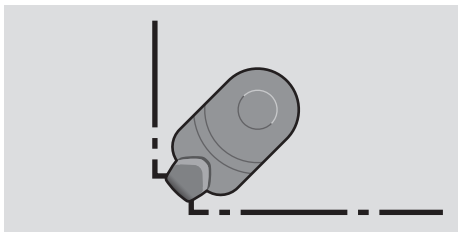
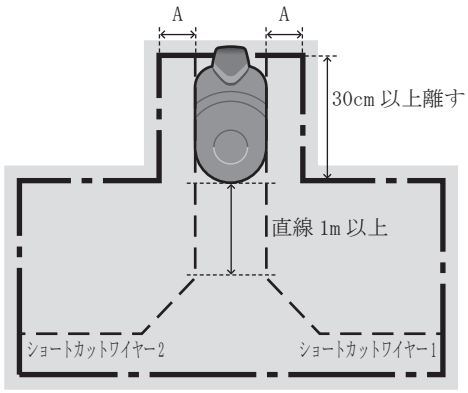
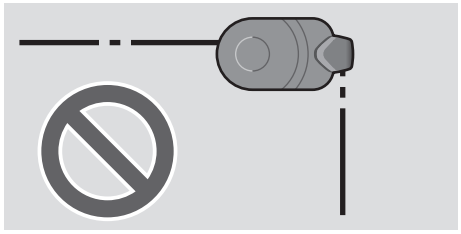
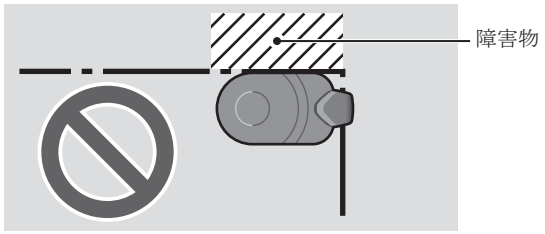
充電ステーションやエリアワイヤーが次の条件に従って設置されていることを、確認してください。
また、条件を満たしていることを定期的に確認してください。
1つでも条件を満たしていない場合はお買いあげ販売店にお問い合わせください。

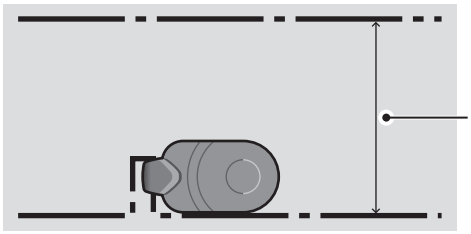
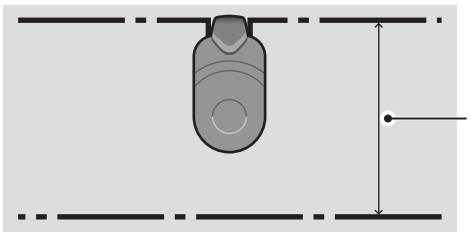
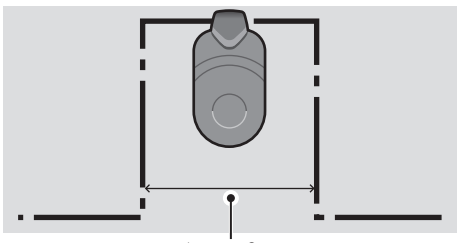
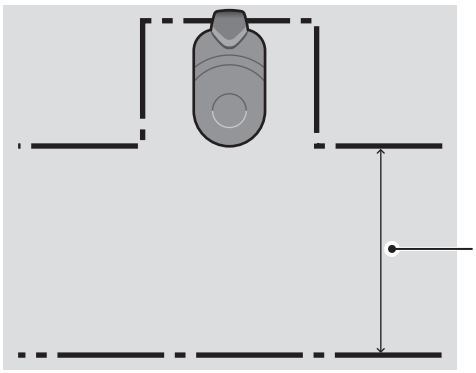
充電ステーションの設置条件

イメージ図	条件
	• 充電ステーションは、傾斜が 5 度以下の平坦な面に設置する必要があります。 • 充電ステーションを曲げないでください。 • ステーションスクリューは固く締めてください。 • 地面の状態は季節によって変化することがあります。充電ステーションを設置する前に、地面の状態を確認してください。季節によって地面のメンテナンスが必要になる場合があります。 • 充電ステーションを草地に直接設置する場合は、充電ステーションを置く場所の草をできるだけ短く刈り取ってください。 • 充電ステーションが正しく設置されていないと、本機の充電ができない場合があります。
	• 充電ステーションの穴に充電ステーションプレートキャップを装着します。 • 充電ステーションプレートキャップを装着することで、充電ステーションの穴から草が生えてくることを抑制できます。
 **充電ステーションの向き** 	左の図のように設置した場合、斜線で示す範囲に障害物や異物がないことを確認してください。 本機は、GNSS 情報を使用して充電ステーションに戻ります。充電ステーションが建物などの背後に設置されている場合、GNSS 情報が取得できず GNSS 機能が動作しないことがあります。 **充電ステーションの向き** 充電ステーションの設置方法は 4 パターンあります。

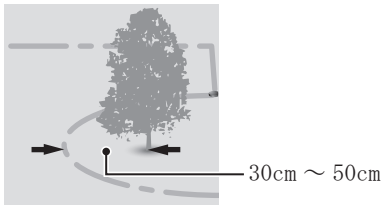
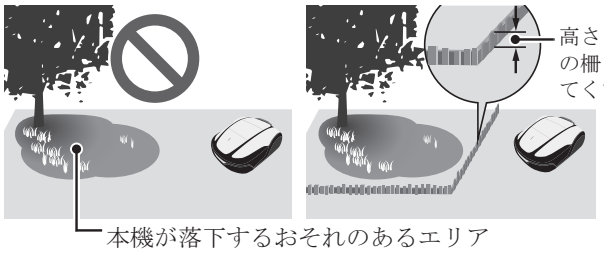
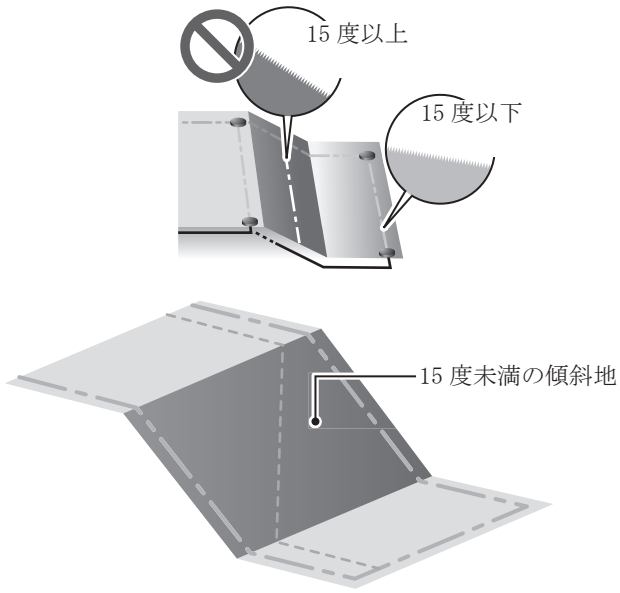
イメージ図	条件
ステーションの設置パターン イラスト内の線は以下のように区別します。 —・—・—・—・—・—・—・— エリアワイヤー ---------- ショートカットワイヤー パターン1  ・ショートカットワイヤーを使用しない場合  	**設置パターン 1：標準設置** 充電ステーションをエリアワイヤーに対して垂直に設置する場合は、左の図に従って設置してください。
・ショートカットワイヤーを使用する場合  	**設置パターン 1** ショートカットワイヤーを充電ステーション側面に沿わせて設置してください。 ショートカットワイヤーを充電ステーション後方から 1m 以上直線になるように設置してください。 ショートカットワイヤーは、2 本まで敷設できます。 ショートカットワイヤー 1 と 2 は、交差させないでください。

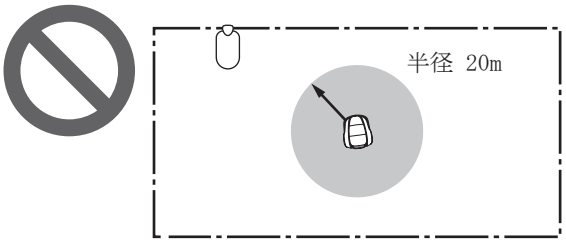
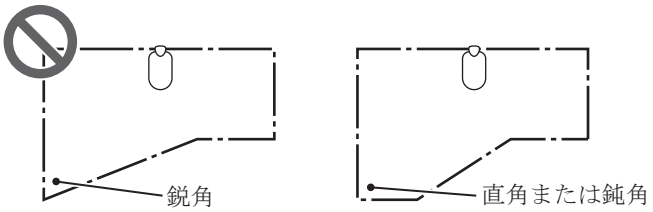
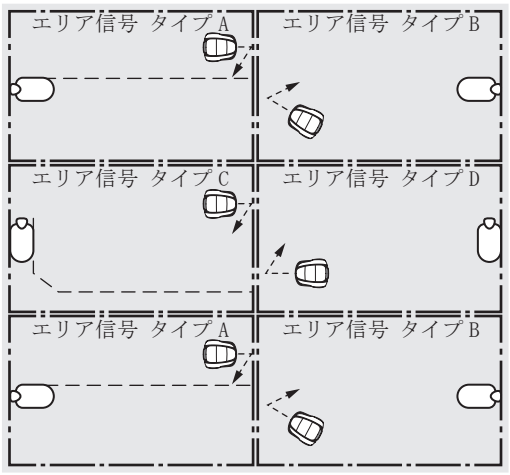
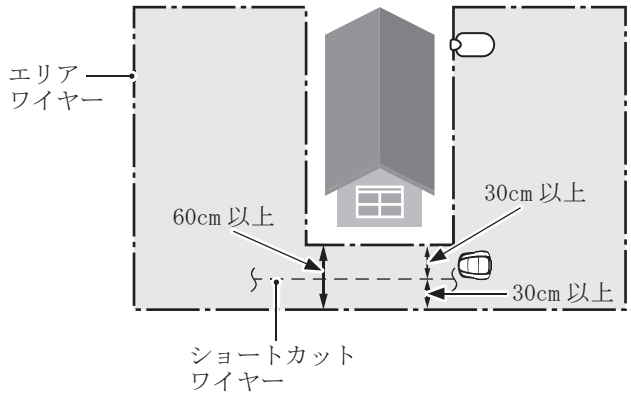
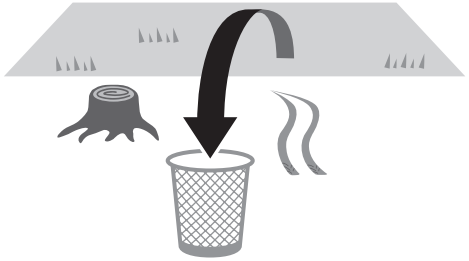
イメージ図	条件
パターン2  / パターン3  ・ショートカットワイヤーを使用しない場合 	**設置パターン 2：時計回り方向の設置** 充電ステーションをエリアワイヤーに対して平行に（時計回りに）設置する場合は、左の図に従って設置してください。 **設置パターン 3：反時計回り方向の設置** 充電ステーションをエリアワイヤーに対して平行に（反時計回りに）設置する場合は、左の図に従って設置してください。
・ショートカットワイヤーを使用する場合  A：30cm 以上離す	**設置パターン 2 および設置パターン 3 の場合** ショートカットワイヤーを充電ステーション左右の側面に沿わせて設置してください。 エリアワイヤーとショートカットワイヤーの間隔（左図の A）が、30cm 以上になるように設置してください。 ショートカットワイヤーを充電ステーション後方から 1m 以上直線になるように設置してください。 ショートカットワイヤーは、2 本まで敷設できます。 ショートカットワイヤー 1 と 2 は、交差させないでください。

イメージ図	条件
パターン4  ・ショートカットワイヤーを使用しない場合  	**設置パターン 4：奥まった所への設置** 奥まった所に充電ステーションを設置する場合は、左の図に従って設置してください。
・ショートカットワイヤーを使用する場合  A:30cm 以上離す	**設置パターン 4** エリアワイヤーと充電ステーション側面の間隔を 30cm 以上離して設置してください。 エリアワイヤーとショートカットワイヤーの間隔（左図の A）が、30cm 以上になるように設置してください。 ショートカットワイヤーを充電ステーション後方から 1m 以上直線になるように設置してください。 ショートカットワイヤーは、2 本まで敷設できます。 ショートカットワイヤー 1 と 2 は、交差させないでください。
誤った設置例 設置パターン1  設置パターン2  	**例 1** エリアワイヤーの上に充電ステーションを設置しないでください。 **例 2** 充電ステーションのすぐ近くに障害物を置かないでください。障害物と、エリアワイヤーは 30cm 以上、離して設置してください。

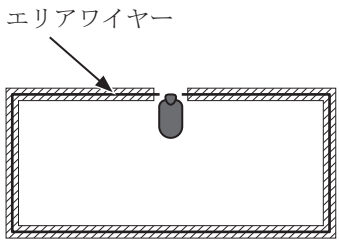
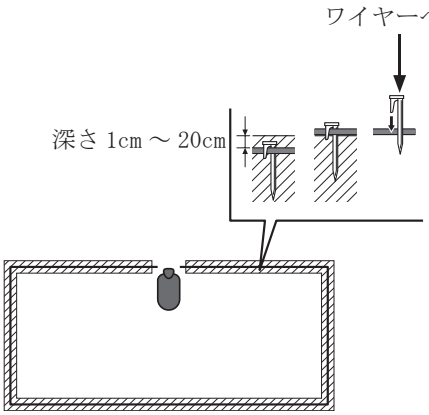
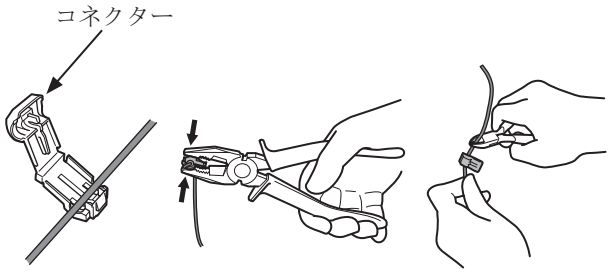
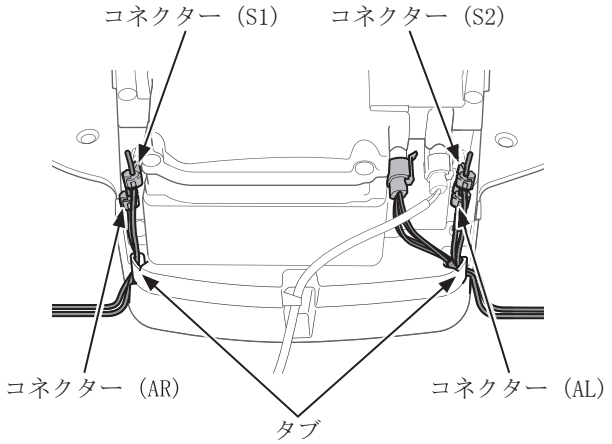
イメージ図	条件
エリアワイヤーの間隔が狭いエリアでの設置例 以下の状況の場合、設置パターン2または設置パターン3に従い設置してください。  以下の状況の場合、設置パターン4に従い設置してください。    	**エリアワイヤーの間隔が狭いエリアでの設置** • エリアワイヤーの間隔が狭いエリアとは、エリアワイヤーの間隔が 3m 以下の所です。 • エリアワイヤーの間隔を 1m 以下にしないでください。 **取扱いのポイント** • エリアワイヤーの間隔が狭いエリアに設置する場合は、設置パターン 1 を選択しないでください。

● エリアワイヤーの敷設条件

イメージ図	条件
	本機が乗り上げるおそれのある物（石、木の根など）の周囲にエリアワイヤーを敷設し、草刈りエリアから除外してください。
	障害物などを回避する敷設をする場合、エリアワイヤーの入口と出口を最大 5mm 離してください。（エリアワイヤーが交差しないようにしてください。）
	エリアワイヤーと大きな物体との間は 30 ～ 50cm 離してください。 （［ ワイヤーはみ出し設定 ］の値を小さくした場合、この間隔は 30cm に設定できます。詳細は、お買いあげ販売店にお問い合わせください。）
	凹凸面、池、プール、道路、段差のある場所など、本機が落下するおそれのあるエリアの周囲に高さ 15cm 以上の囲いを設置してください。
	15 度以上の傾斜を横切るようにエリアワイヤーを敷設しないでください。 15 度以上の傾斜にエリアワイヤーを敷設する場合は、15 度以下の旋回可能エリアも確保してください。 • 本機は、25 度以下の傾斜地で作業できます。草刈りエリアには、25 度を超える斜面を含めないでください。 • ただし、エリアワイヤーは、傾斜が 15 度未満の場所に施設してください。 • もし 15 度～ 24 度の斜面にエリアワイヤーを敷設する場合は、以下のように行ってください。 – 15 度～ 24 度の斜面では、傾きに対してエリアワイヤーを横向きに敷設しないでください。 – 15 度～ 24 度の斜面の先では、傾斜が 15 度未満の比較的平坦な場所で、傾きに対してエリアワイヤーを横向きに敷設してください。 • 15 度未満の傾斜地にショートカットワイヤーを敷設する場合は、可能な限り斜めに敷設してください。
	エリアワイヤーは、ワイヤーが余らないように敷設します。

イメージ図	条件
	本機はエリアワイヤーから半径 20m の範囲内で信号を受信できます。草刈りエリア内で、本機とエリアワイヤーが 20m 以上離れた場合、信号を検出できず本機が停止します。
	エリアワイヤーを敷設するときには、鋭角を作らないようにしてください（角度は、90 度以上にする必要があります）。
隣接するゾーンで複数台設置する方法 	各ワイヤーに流れる信号のタイプを変更することで隣接で複数の作業エリアを設置することができます。 その際は隣接するエリアの信号タイプが異なるように設定してください。 信号のタイプは 4 種類（A, B, C, D）あり、ディスプレイのエリア設定にて設定を行ってください。 ※全モデルで信号タイプは同じです。異なるモデル同士で隣接する場合も信号タイプを変更してください。 また、作業エリアが重ならないようにワイヤーを設置してください。 本機同士が干渉しないように、「走行ラインの設定値と走行幅」（🕮 45 ページ）と「ワイヤーはみ出し設定」（🕮 49 ページ）の設定に留意してください。
	エリアワイヤーの間隔が狭いエリアでの敷設では、ショートカットワイヤーを使用しない場合、エリアワイヤーの間隔を 1m 以上確保してください。 ショートカットワイヤーと併せて敷設する場合は、エリアワイヤーの間隔を 60cm 以上、エリアワイヤーとショートカットワイヤーの間隔を 30cm 以上確保してください。
	本機が地面の轍、凹凸、勾配、株になる植物に引っかかるおそれがありますので、あらかじめ地面の凹凸を埋めてならしてください。 また株になる植物を除去するなどの対応を行ってください。 （例：作業車両の轍やギシギシ、ススキ、ハルガヤなど草種の株）

エリアワイヤーの敷設と充電ステーションへの接続

イメージ図	条件
	境界線の設定は、「草刈りエリア図」（🕮 106 ページ）を参考にしてください。 • エリアワイヤー敷設時は、長さに十分に余裕を持たせて、微調整してください。 エリアワイヤーは草刈りエリアの外側に並べて敷設して往復させる事も可能です。 • 敷設が完了するまでは配線を接続しないでください。 • エリアワイヤーは余らないように敷設してください。
	図のようにワイヤーペグでエリアワイヤーを押さえながら深さ 1cm ～ 20cm に打ちこみ、エリアワイヤーを固定します。
	エリアワイヤーの両端に、以下の手順でコネクターを取り付けます。 1. コネクターの図の位置にエリアワイヤーを載せます。 2. コネクターを図のようにプライヤーで挟みこみます。 3. 各コネクターから 1 ～ 2cm の位置でエリアワイヤーを切断します。
	充電ステーションに接続する際、エリアワイヤーを交差させないでください。 充電ステーションに貼られているラベルに従って各ワイヤーを充電ステーションのコネクターに取り付けてください。 エリアワイヤー左側 :AL エリアワイヤー右側 :AR ショートカットワイヤー１ :S1 ショートカットワイヤー２ :S2 1. コネクターカバーを取り外します（🕮 78 ページ）。 2. タブにエリアワイヤーとショートカットワイヤーを通します。 3. コネクターを端子に挿入します。 4. コネクターカバーを取り付けます。 **取扱いのポイント** • AC アダプターを充電ステーションに接続する際は、「電源への接続」（🕮 78 ページ）を参照してください。

本機のセットアップ

本機の電源を初めて入れたときに、初期設定およびかんたん設定が表示されます。
初期設定では、表示言語、日時、パスワードを設定します。
かんたん設定では、本機の稼働設定ができます。
かんたん設定は、ディスプレイ上で行うことも、スマートフォン/タブレットアプリMii-monitorを使って行うこともできます。
初期設定はお買いあげ販売店で行い、設定内容が不明な場合は、お買いあげ販売店にお問い合わせください。

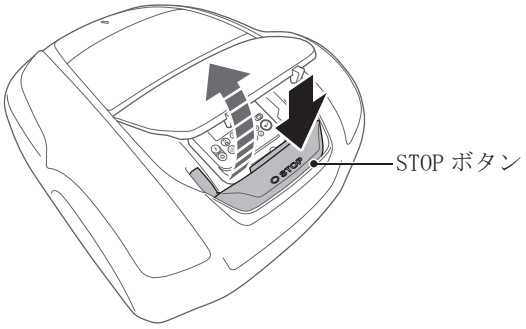
電源を入れる

充電完了後、⏻（オン）ボタンを押して本機の電源を入れます。⏻(オン)ボタンは、コントロールパネル上に配置されています。

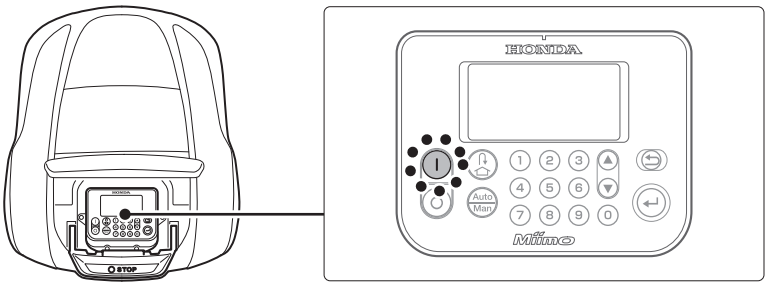
⚠警告

・コントロールパネルカバーを閉めるときに指を挟まないよう注意してください。

1 **STOP ボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。



2 **コントロールパネルの ⏻（オン）ボタンを押します。**



電源が入り、コントロールパネルに初期設定画面が表示されます。

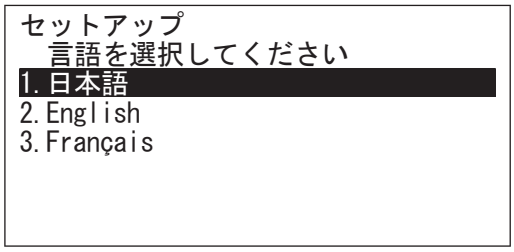
初期設定

本機の電源を初めて入れたときに、初期設定画面が表示されます。表示言語、本体の日時、パスワードを設定します。
初期設定はコントロールパネルで行います。初期設定後は、Mii-monitorでも設定を変更することができます。

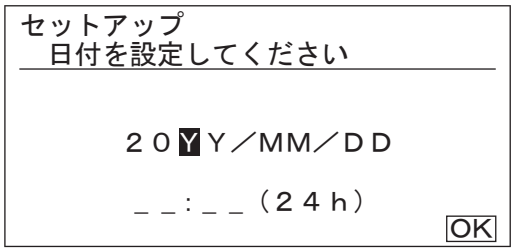
⚠警告

・次の手順を行う前に、必ずSTOPボタンを押してください。

1 使用する言語を選択し、↵ ボタンを押します。

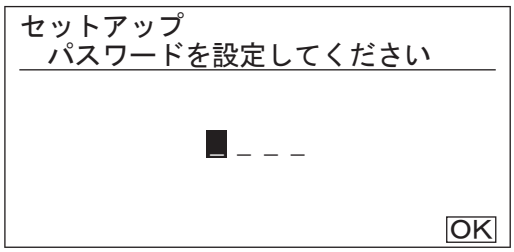


2 {年}/{月}/{日} の形式で日付を入力して 24 時間形式で時間を入力します。

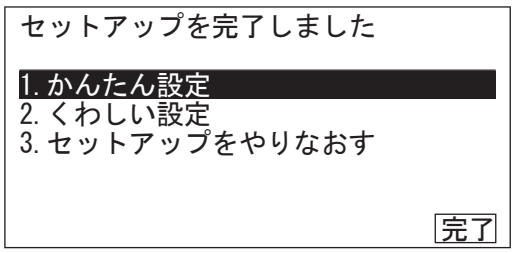


3 [OK] を選択し、↵ ボタンを押します。

4 数字ボタンを使用してパスワードを入力します。
取扱説明書の「設置と初期設定の記録」(🕮 110 ページ) にパスワードを記録し、大切に保管してください。



5 [OK] を選択し、↵ ボタンを押します。
「セットアップを完了しました」というメッセージが表示されます。 設定方法を選択できます。
[1. かんたん設定] ... ステップ毎のセットアップ (🕮 26 ページ)
[2. くわしい設定] ... 走行設定とスピード設定の設定 (🕮 36 ページ)
[3. セットアップをやりなおす] ... 初期設定をやり直します。



初期設定が完了しました。かんたん設定から、本機の稼働設定に進んでください。
かんたん設定は、本機のコントロールパネルおよび Mii-monitorでも行うことができます。Mii-monitor をインストールする場合は「5 Mii-monitorの準備」 (🕮 74ページ) を参照してください。

かんたん設定による設定

本項は、本機のコントロールパネルを使用したかんたん設定の手順を説明します。
かんたん設定では、次のような稼働設定ができます。

メニュー名	使用目的	設定項目およびテスト
[1. 刈り高さ設定]	本機の刈り高さを設定します。	-刈り高さ
[2. エリア設定]	エリアワイヤーのレイアウトを設定します。この設定値は他の設定から参照されます。	-信号タイプ -ショートカットワイヤーの本数 -本機が充電ステーションにドッキングする方向 -エリアワイヤーの長さ -エリアの広さ
[3. 草刈りスタートポイント設定]	充電ステーションから離れた場所からでも、草刈りを開始できるように草刈りスタートポイントを設定します。	-草刈りスタートポイントの移動方向（時計回り／反時計回り） -充電ステーションから草刈りスタートポイントまでの距離 -各ポイントから本機が稼働する割合
[4. 草刈りスタートポイントテスト]	[3. 草刈りスタートポイント設定] で設定した草刈りスタートポイントのテストを行います。	-設定済みの各草刈りスタートポイントのテスト
[5. タイマー設定]	スケジュールに従って本機が稼働するタイマーを設定します。	-設定済みの各草刈りスタートポイントへの移動テスト

取扱いのポイント

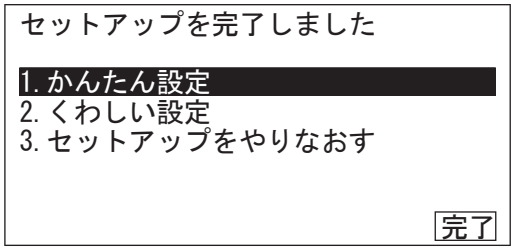
- かんたん設定を開始する前に、充電ステーションの設置およびエリアワイヤーの敷設が完了していることを確認してください。エリアワイヤーの敷設は、お買いあげ販売店にご相談ください。
- 取扱説明書の「設置と初期設定の記録」が販売店によって記載されている場合は、かんたん設定による設定を行う際に参照してください。
- かんたん設定を開始する前に、取扱説明書の「設置と初期設定の記録」（🕮 110 ページ）へ記入します。
- かんたん設定による設定後、メニューの設定から設定値を変更できます。詳細は、「4. メニューの設定」（🕮 38 ページ）を参照してください。
-「Mii-monitor」で設定値を変更することもできます。

1. 刈り高さ設定

この設定を使用して、本機の刈り高さを設定することができます。

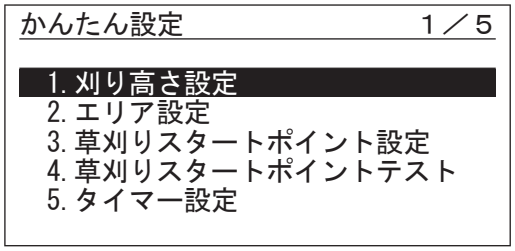
1-1

[1. かんたん設定] を選択し、↵ ボタンを押します。
かんたん設定のトップ画面が表示されます。



1-2

[1. 刈り高さ設定] を選択し、↵ ボタンを押します。
刈り高さ設定画面が表示されます。

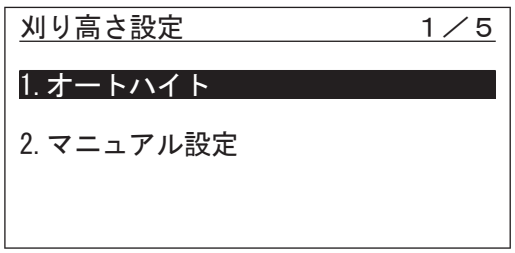


1-3

[1. オートハイト]または[2. マニュアル設定]を選択し、↵ ボタンを押します。

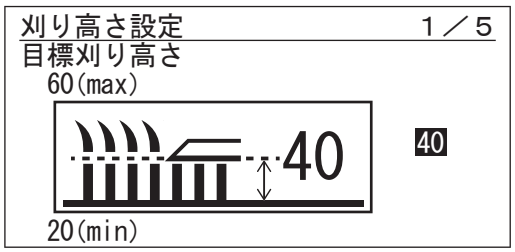
メニュー名	説明
[1. オートハイト]	本機は、「現在の刈り高さ」から、「目標刈り高さ」まで徐々に刈刃の高さを下げていきます。
[2. マニュアル設定]	ご希望の刈り高さに、刈りこみ高さを設定します。

[1. オートハイト] を選択した場合は、手順 1-4 に進みます。
[2. マニュアル設定] を選択した場合は、手順 1-6 に進みます。



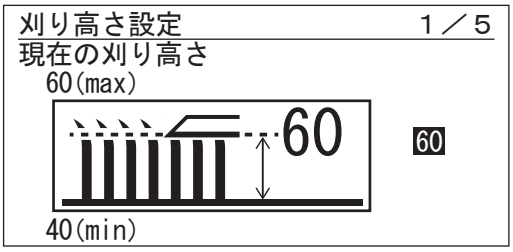
1-4

▲ ▼ ボタン、または数字ボタンで「目標刈り高さ」を設定し、↵ ボタンを押します。



1-5

▲ ▼ ボタン、または数字ボタンで「現在の刈り高さ」を設定し、↵ ボタンを押します。

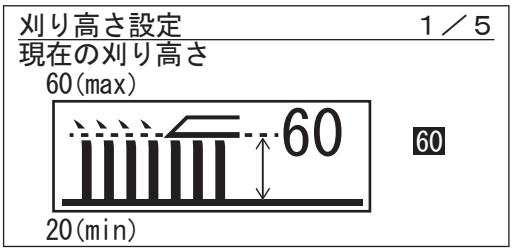


取扱いのポイント

- 本機をご使用になる前に、草丈を 65㎜ 以下にしておくことをお勧めします。
- [1. オートハイト] を選択した場合は、1 週間に 5 ～ 20㎜ ずつ刈り高さが下がります。作業負荷により、刈り高さが下がるペースは異なります。
- 作業量が多い場合は、刈り高さが 5㎜ 上がることがあります。
- 1 週間以上、本機の電源を切った場合、刈り高さは 60㎜ にリセットされます。
- 次のような状態では、本機が正常に動作しないことがあります。
  - ・刈刃が摩耗している。
  - ・刈刃ディスクなどの作業部に汚れや切り取った草が溜まっている。
  - ・作業タイマーが草刈りエリア全体を刈るのに十分な時間設定されていない。
  - ・草刈りエリア上に枝や岩などの障害物がある。

1-6

▲ ▼ ボタンを押して刈刃の高さを選択します。

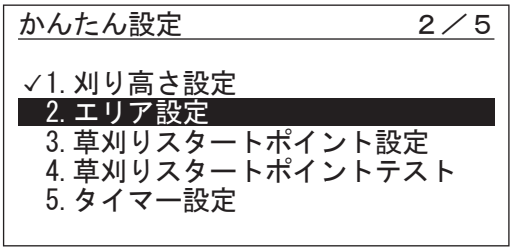


取扱いのポイント

- 現在の草丈から刈り取り量が 5㎜ 以内になるように、刈り高さ設定することをお勧めします。

1-7

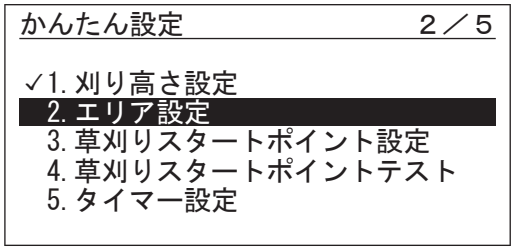
↵ ボタンを押します。
刈り高さの設定が完了しました。
かんたん設定のトップ画面が表示され、[1. 刈り高さ設定] にチェックマークが入ります。



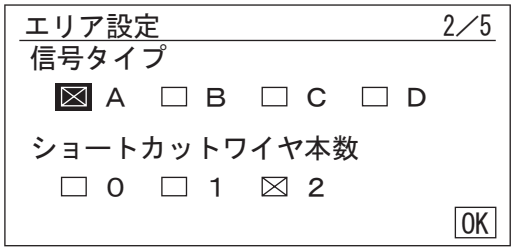
2. エリア設定

この設定を使用して、本機が稼働するエリアのレイアウト情報を設定できます。

2-1 **[2. エリア設定] を選択し、↵ ボタンを押します。**
エリア設定画面が表示されます。



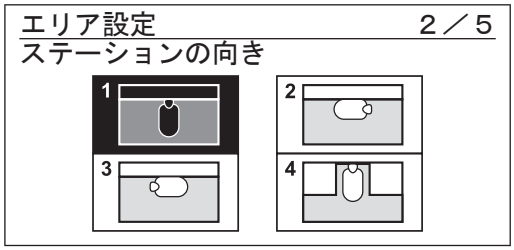
2-2 **信号タイプとショートカットワイヤーの本数を選択し、↵ ボタンを押します。**
次に [OK] を選択し、↵ ボタンを押します。
[本体をステーションにセットしてください] と表示されます。



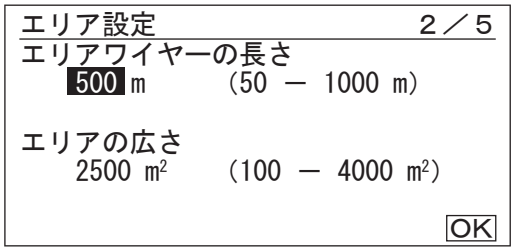
2-3 **本機を充電ステーションにセットします。**
[お待ちください] と表示された後に、[完了] と表示されます。
充電ステーションにセットした状態では、[充電ステーションから外してください] と表示されます。一度充電ステーションから取り外し、再度セットしてください。

2-4 **[OK] を選択し、↵ ボタンを押します。**
[ステーションの向き] の選択画面が表示されます。

2-5 **充電ステーションの設置パターンを選択し、↵ ボタンを押します。**
「充電ステーションの設置条件」（🕮 16 ページ）を参照して、どのパターンが実際の設置状況に適しているか確認してください。



2-6 **エリアワイヤーの長さおよびエリアの広さの値を入力し [OK] を選択し、↵ ボタンを押します**
かんたん設定にて自動設定される値は、エリアワイヤーの長さから自動算出されますので、エリアワイヤーの長さは正確に入力してください。



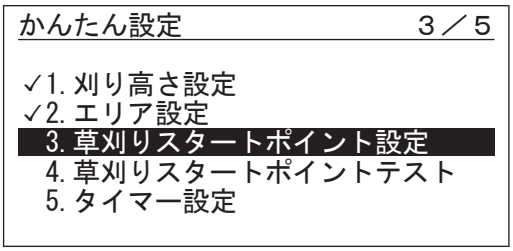
2-7 **入力が終わったら、↵ ボタンを押します。[OK] が選択されます。もう一度 ↵ ボタンを押します。**
これでエリア設定が完了です。
かんたん設定のトップ画面が表示され、[2. エリア設定] にチェックマークが入ります。

3. 草刈りスタートポイント設定

この設定では、本機の稼働開始位置を設定できます。 草刈りスタートポイントの設定とタイマーの設定を組み合わせると、効率よく草刈りエリアの草刈りができます。

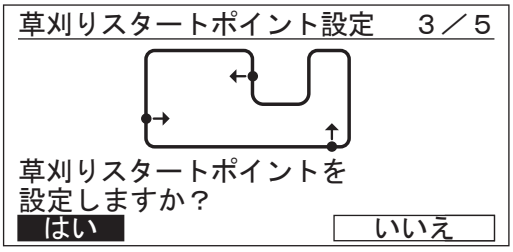
3-1

[3. 草刈りスタートポイント設定] を選択し、↵ ボタンを押します。
草刈りスタートポイント設定画面が表示されます。



3-2

[はい] または [いいえ] を選択し、↵ ボタンを押します。
[はい] を選択した場合は、手順 3-3 に進みます。
[いいえ] を選択した場合は、下記の動作となります。
・本機は常に、充電ステーションが草刈りスタートポイントになります。
・[3. 草刈りスタートポイント設定] および [4. 草刈りスタートポイントテスト] にチェックマークが入ります。
・かんたん設定のトップ画面に戻ります。

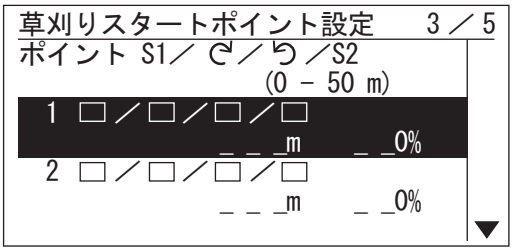


3-3

設定するポイントを選択し、↵ ボタンを押します。
設定するポイントの設定画面が表示されます。

3-4

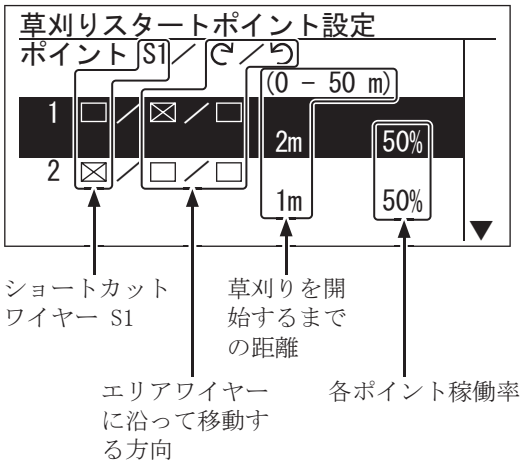
↻（時計回り）または ↺（反時計回り）、ショートカットワイヤー (S1 または S2) を選択し、充電ステーションから草刈りスタートポイントまでの距離を入力し、各スタートポイントの稼働率をパーセントで入力します。
設定する草刈りスタートポイントで前述の手順を繰り返します。
各スタートポイントの稼働率を割り振り、合計 100% になるように入力します。
設定できる草刈りスタートポイントの数は、5 カ所です。
草刈りエリア全体の大きさと各エリアの面積に基づき、各スタートポイントの稼働率を入力します。
本機は草刈りを開始したスタートポイントの草刈りエリア以外のエリアも作業します。スタートポイントは、特定の草刈りエリアを設定するものではありません。到達困難なエリアに、本機が到達することを目的としています。



3-5

[OK] を選択し、↵ ボタンを押します。
草刈りスタートポイントの設定が完了しました。
かんたん設定のトップ画面が表示され、[3. 草刈りスタートポイント設定] にチェックマークが入ります。
設定を変更する場合は、本メニューを再度選択してください。かんたん設定で設定を変更できます。

画面の説明（例）
詳細は、[草刈りスタートポイント設定]（🕮 47 ページ）を参照してください。



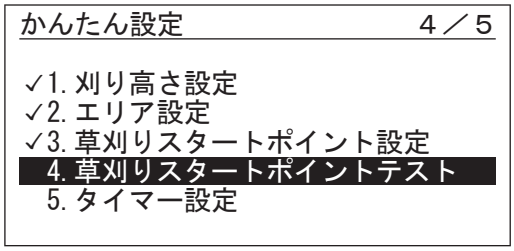
4. 草刈りスタートポイントテスト

このテストでは、[3. 草刈りスタートポイント設定]で追加した草刈りスタートポイントを確認できます。

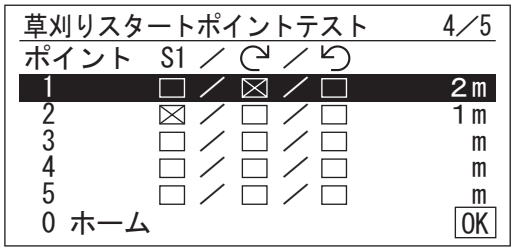
取扱いのポイント

- 各テストは、本機が充電ステーションにドッキングしている状態で行ってください。

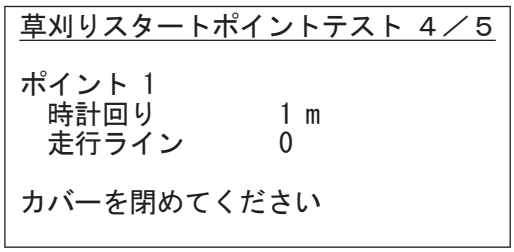
4-1 [4. 草刈りスタートポイントテスト] を選択し、㊎ ボタンを押します。



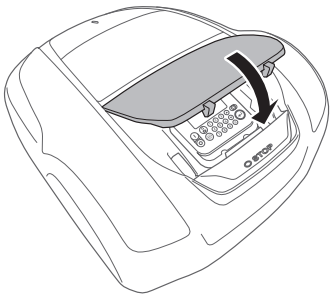
4-2 草刈りスタートポイント番号を選択し、㊎ ボタンを押します。
選択した草刈りスタートポイントの情報が表示されます。
テストが完了、またはテストが不要な場合は、[OK] を選択し、㊎ ボタンを押します。
手順 5-1 に進みます。



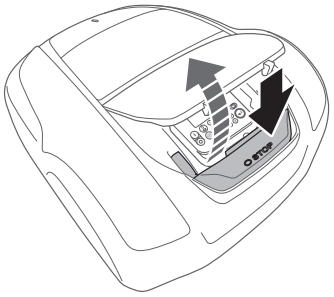
4-3 選択した草刈りスタートポイントの設定情報を確認します。
走行ラインの数値は、本機がエリアワイヤーに沿って走行する、エリアワイヤーとの距離テーブルのことです。詳しくは、「走行ラインの設定値と走行幅」(🕮 45 ページ) を参照してください。
参考：走行ライン 0 は 10cm、5 は 50cm となります。



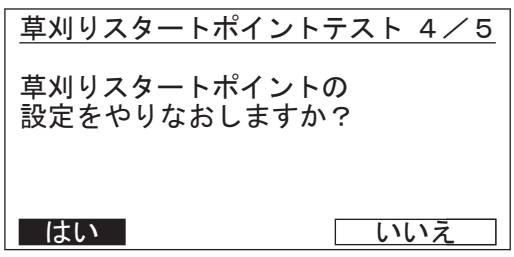
4-4 コントロールパネルカバーを閉じます。
本機は、選択された草刈りスタートポイントに移動します。
テストが正常に終了すると、本機はゆっくり回転し、ブザー音が鳴ります。



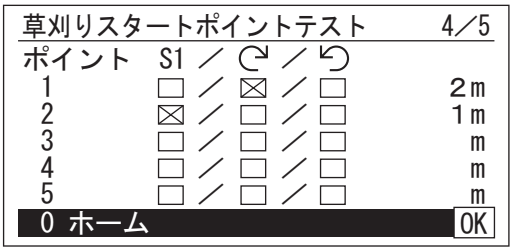
4-5 STOP ボタンを押します。
コントロールパネルカバーが開きます。

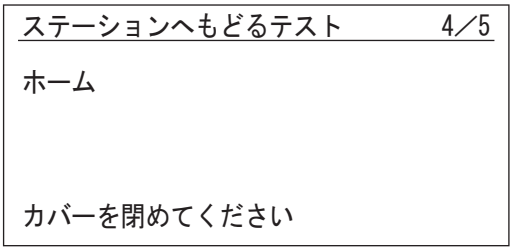


4-6 メッセージに対し [はい] または [いいえ] を選択し、㊎ ボタンを押します。
[はい] を選択した場合は、手順 4-2 に戻ります。
[いいえ] を選択した場合は、手順 4-7 に進みます。
草刈りスタートポイントの詳細は、「3. 草刈りスタートポイント設定」(🕮 30 ページ) の手順 3-3 を参照してください。

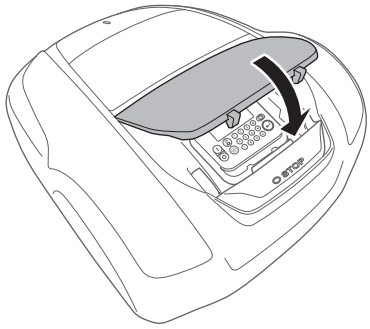


4-7 **本機が充電ステーションへ戻るテストを行います。**
[0 ホーム] を選択し、↵ ボタンを押します。
[ステーションへもどるテスト] の画面が表示されます。

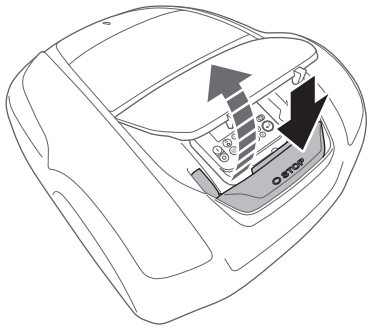




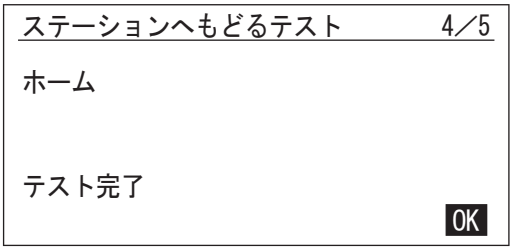
4-8 **コントロールパネルカバーを閉じます。**
本機は充電ステーションに戻ります。



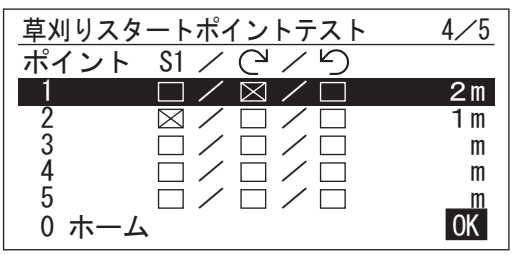
4-9 **本機が充電ステーションにドッキング後、STOP ボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。
ディスプレイに「テスト完了」と表示されます。



4-10 **[OK] を選択し、↵ ボタンを押します。**
テスト開始点の設定が完了します。
かんたん設定のトップ画面が表示され、「4. 草刈りスタートポイントのテスト」にチェックマークが入ります。



4-11 **[OK] を選択し、↵ ボタンを押します。**

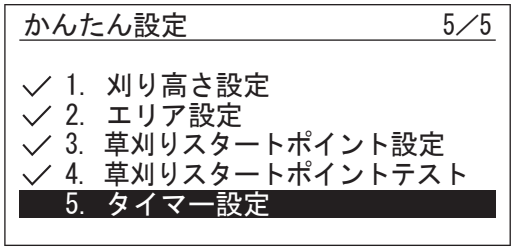


5. タイマー設定

この設定では、本機が稼働する作業日と作業時間を設定できます。

5-1

［5. タイマー設定 ］を選択し、↵ ボタンを押します。

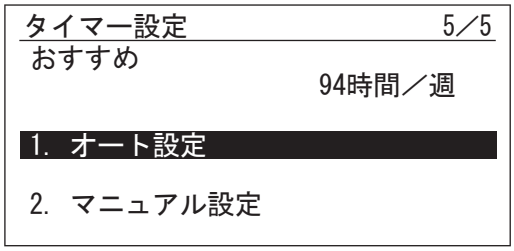


5-2

［1. オート設定 ］または［2. マニュアル設定 ］を選択し、↵ ボタンを押します。

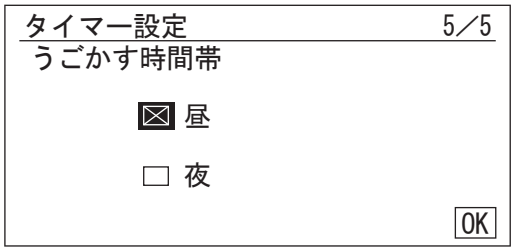
メニュー名	説明
［1. オート設定 ］	エリアワイヤーの長さおよびエリアの広さを参照し、最低限必要な 1 週間の稼働日数を自動で計算します。
［2. マニュアル設定 ］	本機が稼働する作業日と作業時間を手動で設定します。草刈りエリアの状態に応じて適切な設定ができます。

［1. オート設定 ］を選択した場合は、手順 5-3 に進みます。
［2. マニュアル設定 ］を選択した場合は、手順 5-4 に進みます。
タイマーの設定の詳細は、「4. メニューの設定」（38 ページ）を参照してください。



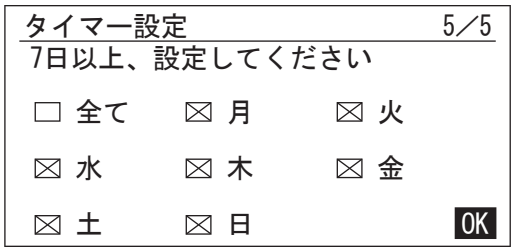
5-3

本機が自動運転する時間帯を選択し ↵ を押します。選択後、［OK］を選択し、↵ ボタンを押します。
［ 昼 ］：主に午前または午後に稼働します。
［ 夜 ］：主に夜間に稼働します。



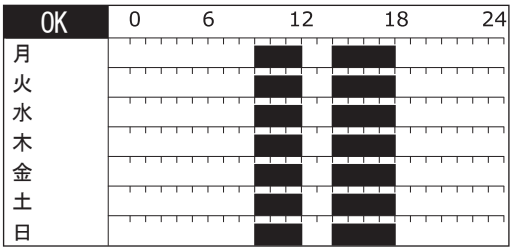
5-4

エリアワイヤーの長さおよび草刈りエリア面積を参照して自動選択された曜日を確認します。［OK］を選択し、↵ ボタンを押してタイマー設定画面に進みます。
本機が稼働する曜日を選択できます。



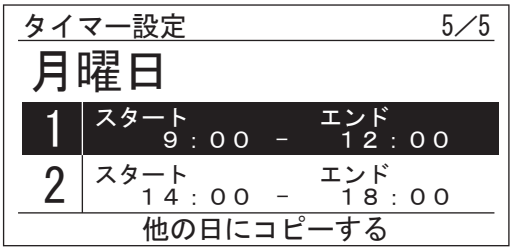
5-5

手順 5-2 で［1. オート設定］を選択した場合は、エリアワイヤーの長さおよび草刈りエリアの広さを参照して自動設定された曜日を確認します。
変更しない場合、または設定が完了したら［OK］を選択し、↵ ボタンを押します。
手順 5-9 に進みます。
タイマーを変更したい場合は、曜日を選択し、↵ ボタンを押して、本機のタイマーを変更します。
手順 5-2 で［2. マニュアル設定］を選択した場合は、曜日を選択し、↵ ボタンを押して、本機のタイマーを変更します。



5-6

［1］に開始時間と終了時間を 24 時間形式で入力します。
1 日を 2 回に分けて稼働する場合は、［2］にも開始時間と終了時間を 24 時間形式で入力します。
［他の日にコピーする］を選択して ↵ ボタンを押すと、別の曜日に設定をコピーできます。



5-7

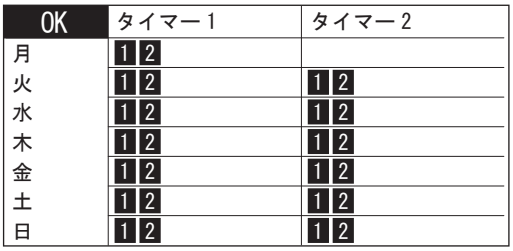
稼働曜日を再設定する場合は、↩ ボタンを押します。
手順 5-4 に戻ります。

5-8

［OK］を選択し、↵ ボタンを押します。

5-9

必要に応じて、各曜日で使用する草刈りスタートポイントを変更できます。変更したい曜日を選択し、↵ ボタンを押します。
［3. 草刈りスタートポイント設定］で設定した項目のチェックボックスが表示されます。
完了したら、［OK］を選択して ↵ ボタンを押します。手順 5-11 に進みます。



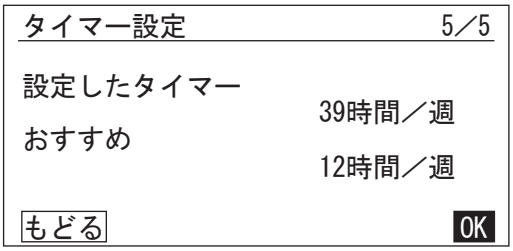


5-10

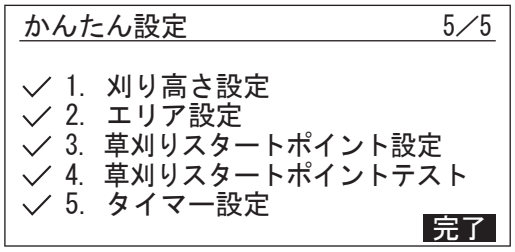
［OK］を選択し、↵ ボタンを押します。

5-11

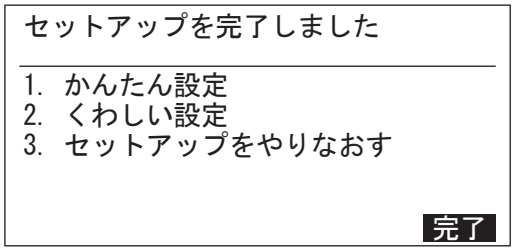
1 週間の設定作業時間と推奨作業時間を確認します。
［OK］または［もどる］を選択し、↵ ボタンを押します。
［おすすめ］の時間よりも設定したタイマーの時間が短い場合は、数値が点滅します。



5-12 **［完了］を選択し、↵ボタンを押します。**
かんたん設定のトップ画面が表示され、［5. タイマー設定］にチェックマークが入ります。
「セットアップを完了しました」と表示されます。
このメニューの設定を変更したい場合は、再度このメニューを選択してください。かんたん設定で変更することができます。



5-13 **詳しい設定が不要な場合は、［完了］を選択し、↵ボタンを押します。**
かんたん設定が完了し、ホーム画面が表示されます。



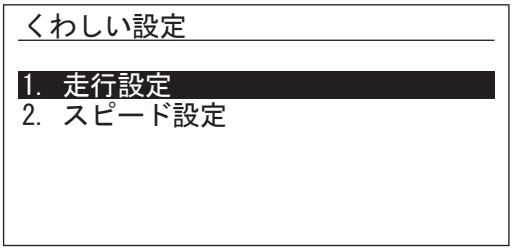
くわしい設定による設定

くわしい設定では、以下のように草刈り作業の設定を行います。

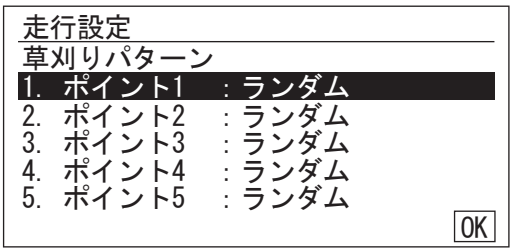
メニュー名	設定
[1. 走行設定] 刈り残しを少なくし、効率良く刈取りができるように右記の詳細設定ができます。	- 草刈りパターン - ワイヤーはみ出し設定 - ふち刈り - らせん刈り
[2. スピード設定] 走行スピードを設定できます。深夜など、本機の作業音を低減したいときに便利です。	- 走行スピード - タイマー

1. 走行設定

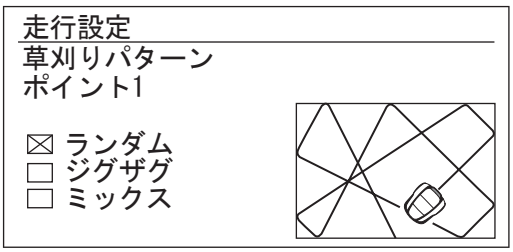
1-1 **[1. 走行設定] または [2. スピード設定] を選択し、↵ ボタンを押します。**
[1. 走行設定] を選択した場合は、手順 1-2 に進みます。
[2. スピード設定] を選択した場合は、手順 2-1 に進みます。



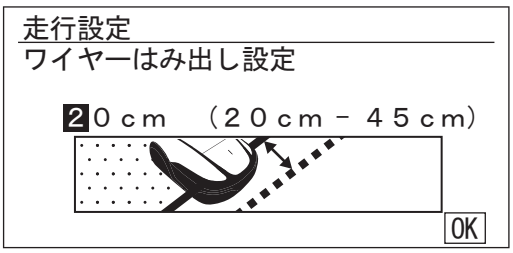
1-2 **スタート地点を選択し、↵ ボタンを押します。**
[OK] を選択した場合は、手順 1-4 に進みます。



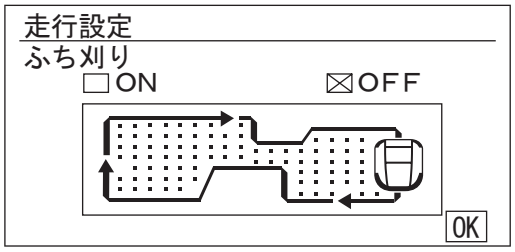
1-3 **草刈りパターンを [ランダム]「ジグザグ」「ミックス」から選択し、↵ ボタンを押します。**



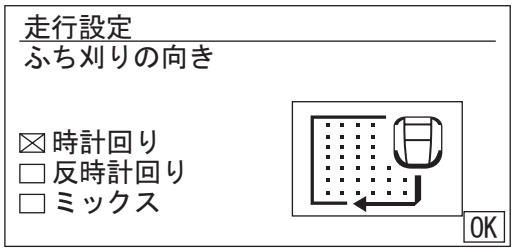
1-4 **ワイヤーはみ出し設定値を 20 ～ 45cm の範囲で数字ボタンを使用して入力します。**
[OK] を選択し、↵ ボタンを押します。
詳しくは、「ワイヤーはみ出し設定」（🕮 49 ページ）を参照してください。



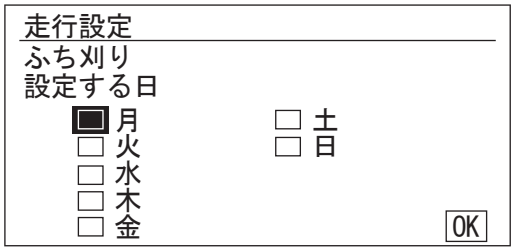
1-5 ふち刈りの [ON] または [OFF] を選択し、↵ ボタンを押します。
[ON] を選択した場合は、手順 1-6 に進みます。
[OFF] を選択した場合は、手順 1-8 に進みます。



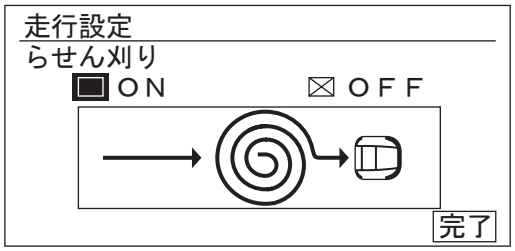
1-6 ふち刈りの向きを「時計回り」「反時計回り」「ミックス」から選択し、↵ ボタンを押します。
[OK] を選択し、↵ ボタンを押します。



1-7 ふち刈りで本機を稼働させたい曜日を選択し、↵ ボタンを押します。[OK] を選択し、↵ ボタンを押します。
作業日は週 2 日まで選択できます。

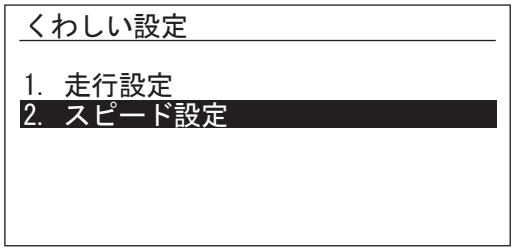


1-8 らせん刈りの [ON] または [OFF] を選択し、↵ ボタンを押します。
詳しくは、[らせん刈りの設定] (🕮 52 ページ) を参照してください。
[完了] を選択して ↵ ボタンを押すと、手順 1-1 の画面に戻ります。



2. スピード設定

2-1 [2. スピード設定] を選択し、↵ ボタンを押します。



2-2 [走行スピード] : 走行スピードを選択し ↵ ボタンを押します。▲ ボタンまたは▼ ボタンを使用して、本機の走行スピードレベルを設定します。
↵ ボタンを押します。

2-3 [タイマー] : 本機の開始時間と終了時間を、数字ボタンを使用して 24 時間形式で設定します。
↵ ボタンを押します。



2-4 ⇆ ボタンを押し、[完了] を選択し ↵ ボタンを押すとホーム画面が表示されます。

4 メニューの設定

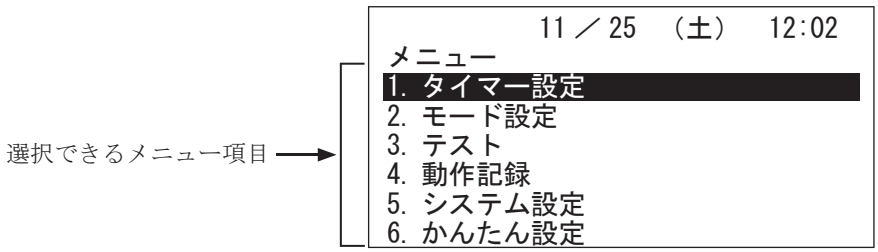
コントロールパネルの各メニューは、本機の稼働方法を設定するために使用します。各メニューの設定は、Mii-monitor でも行うことができます。また、保存した設定を復元することもできます。

メニューの概要

設定は、設置を担当したお買いあげ販売店に変更を依頼することをお勧めします。

● メニュー画面

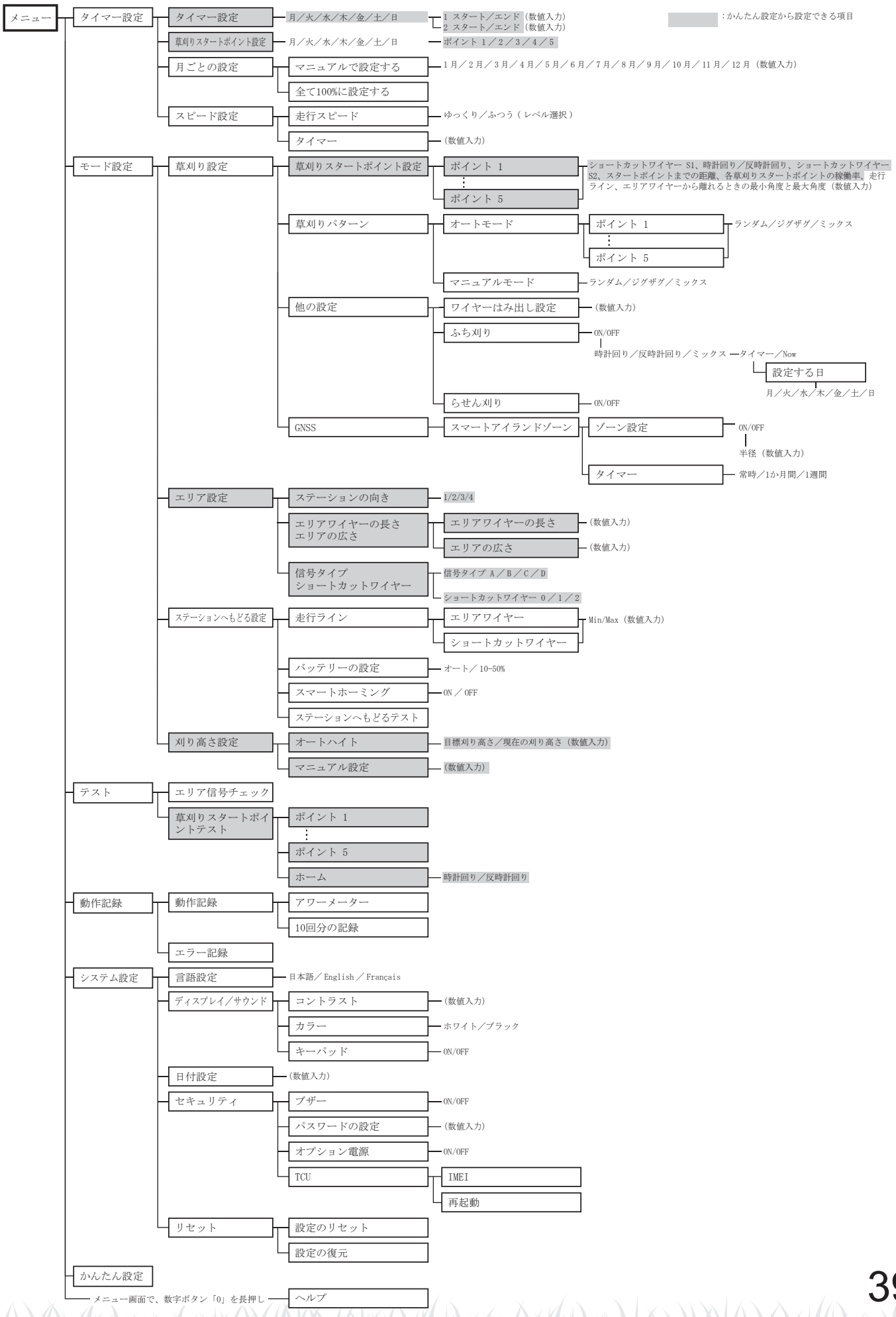
ホーム画面で［ メニュー ］を選択して ↵ ボタンを押すと、次のメニュー画面が表示されます。



メニューは、以下のサブメニューで構成されています。詳細は次ページの「メニューの全体図」を参照してください。

メニュー名	使用目的	参照ページ
［1. タイマー設定 ］	作業日と作業時間を設定し、草刈りスタートポイントを選択する。	(🕮 40 ページ)
［2. モード設定 ］	本機の稼働を設定する。	(🕮 44 ページ)
［3. テスト ］	本機の設定状況をテストする。	(🕮 63 ページ)
［4. 動作記録 ］	稼働状況およびエラーの記録を表示する。	(🕮 66 ページ)
［5. システム設定 ］	システム関連の設定を行う。	(🕮 69 ページ)
［6. かんたん設定 ］	かんたん設定の画面指示に従い設定する。	(🕮 26 ページ)

● メニューの全体図


メニュー
タイマー設定
タイマー設定
月／火／水／木／金／土／日
1 スタート／エンド（数値入力）
2 スタート／エンド（数値入力）
：かんたん設定から設定できる項目
草刈りスタートポイント設定
月／火／水／木／金／土／日
ポイント 1／2／3／4／5
月ごとの設定
マニュアルで設定する
1月／2月／3月／4月／5月／6月／7月／8月／9月／10月／11月／12月（数値入力）
全て100%に設定する
スピード設定
走行スピード
ゆっくり／ふつう（レベル選択）
タイマー
（数値入力）
モード設定
草刈り設定
草刈りスタートポイント設定
ポイント 1
ポイント 5
ショートカットワイヤー S1、時計回り／反時計回り、ショートカットワイヤー S2、スタートポイントまでの距離、各草刈りスタートポイントの稼働率、走行ライン、エリアワイヤーから離れるときの最小角度と最大角度（数値入力）
草刈りパターン
オートモード
ポイント 1
ポイント 5
ランダム／ジグザグ／ミックス
マニュアルモード
ランダム／ジグザグ／ミックス
他の設定
ワイヤーはみ出し設定
（数値入力）
ふち刈り
ON/OFF
時計回り／反時計回り／ミックス
タイマー／Now
設定する日
月／火／水／木／金／土／日
らせん刈り
ON/OFF
GNSS
スマートアイランドゾーン
ゾーン設定
ON/OFF
半径（数値入力）
タイマー
常時／1か月間／1週間
エリア設定
ステーションの向き
1/2/3/4
エリアワイヤーの長さ
エリアの広さ
エリアワイヤーの長さ
（数値入力）
エリアの広さ
（数値入力）
信号タイプ
ショートカットワイヤー
信号タイプ A／B／C／D
ショートカットワイヤー 0／1／2
ステーションへもどる設定
走行ライン
エリアワイヤー
ショートカットワイヤー
Min/Max（数値入力）
バッテリーの設定
オート／10-50%
スマートホーミング
ON／OFF
ステーションへもどるテスト
刈り高さ設定
オートハイト
目標刈り高さ／現在の刈り高さ（数値入力）
マニュアル設定
（数値入力）
テスト
エリア信号チェック
草刈りスタートポイントテスト
ポイント 1
ポイント 5
ホーム
時計回り／反時計回り
動作記録
動作記録
アワーメーター
10回分の記録
エラー記録
システム設定
言語設定
日本語／English／Français
ディスプレイ／サウンド
コントラスト
（数値入力）
カラー
ホワイト／ブラック
キーパッド
ON/OFF
日付設定
（数値入力）
セキュリティ
ブザー
ON/OFF
パスワードの設定
（数値入力）
オプション電源
ON/OFF
TCU
IMEI
再起動
リセット
設定のリセット
設定の復元
かんたん設定
メニュー画面で、数字ボタン「0」を長押し
ヘルプ

タイマー設定

本機を稼働させる曜日と時間を設定でき、特定のエリアを各作業時間に指定することもできます。

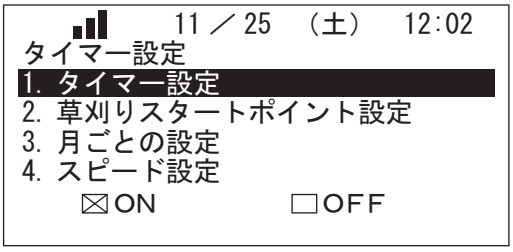
タイマー

本機を稼働させる曜日と時間を選択できます。



メニュー画面

ホーム画面 ➡ [1. タイマー設定] ➡ [1. タイマー設定]



特定の日時に本機を稼働させる場合に設定します。
本機の 1 日の稼働回数は、2 回まで設定できます。
[タイマー 1] と [タイマー 2] を重複させることはできません。
期間に「00:00」を含めることはできません。

1 本機を稼働させる曜日を選択します。

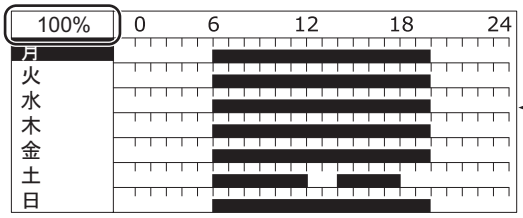
2 ↵ ボタンを押すと、タイマー設定画面に進みます。

3 [タイマー 1] を選択し、↵ ボタンを押します。数字ボタンを使用して、開始時間と終了時間を 24 時間形式で入力します。

4 必要に応じて、[タイマー 2] に開始時間と終了時間を 24 時間形式で入力します。
タイマーの設定を別の曜日にコピーするには、[他の日にコピーする] を選択し、↵ ボタンを押します。

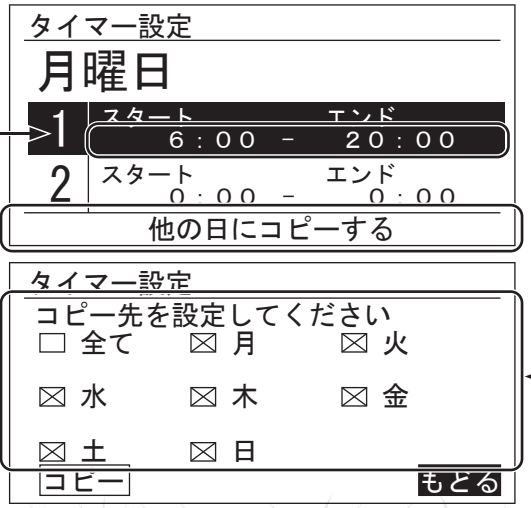
5 ⮌ ボタンを押して前の画面に戻ります。

月ごとの設定で設定する割合は、1 ヶ月間の本機の稼働率です。月ごとの設定の詳細は、「月ごとの設定」（🕮 42 ページ）を参照してください。



各曜日の作業時間を確認します。バーの黒い部分は、本機の稼働時間を示しています。バーの白い部分は、本機が稼働しない時間を示しています。黒い部分と白い部分の割合は、月ごとの設定により異なります。月ごとの設定の詳細は、「月ごとの設定」（🕮 42 ページ）を参照してください。

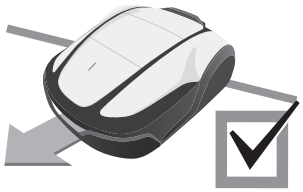
草刈り時間を設定します。



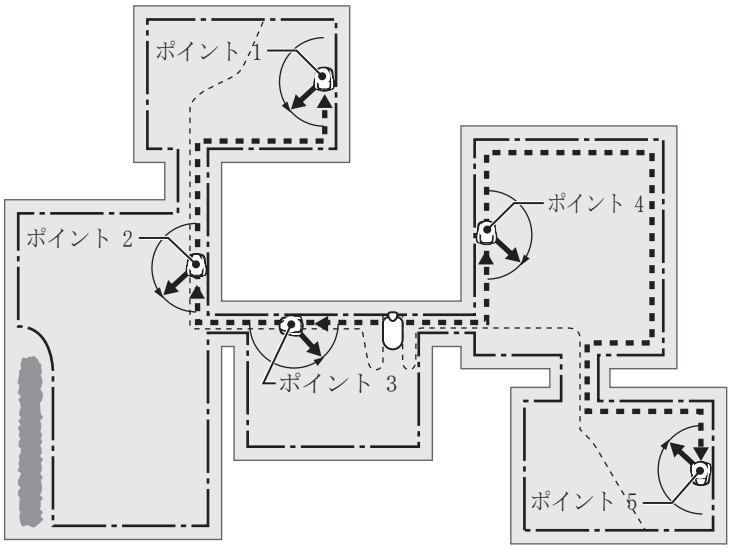
タイマーの設定を別の曜日にコピーするには、[他の日にコピーする] を選択し、↵ ボタンを押します。

コピーする曜日の各チェックボックスを選択し、↵ ボタンを押します。
チェックボックスを選択した後、[コピー] を選択して ↵ ボタンを押すと、選択した曜日の設定がコピーされます。

草刈りスタートポイント設定



草刈りスタートポイントは、曜日ごとに設定ができます。
たとえば、次の 5 カ所の草刈りスタートポイントを設定する場合は、エリアワイヤーの間隔が狭いエリアを通って他のエリアに本機を移動させ、効率よく草刈りができるようにします。



メニュー画面
ホーム画面 ➡ [1. タイマー設定] ➡ [2. 草刈りスタートポイント設定]

特定の曜日に特定の草刈りスタートポイントから草刈りを開始する場合に設定します。

1 曜日を選択し、↵ ボタンを押します。

2 スタート地点を選択し、↵ ボタンを押してボックスにチェックを入れます。[OK] を選択し、↵ ボタンを押します。

3 ⮌ ボタンを押すと前の画面に戻ります。

各曜日に草刈りスタートポイントを設定することで、次のように本機を効率的に稼働させて草を刈り取ることができます。「かんたん設定」→「草刈りスタートポイント設定」で設定された内容が表示されます。

	タイマー 1	タイマー 2
月	1 2 3	
火	1 2 3	
水	1 2 3	
木	3 4 5	
金	3 4 5	
土		
日		

月曜日～水曜日：ポイント 1、2 または 3 から草刈りを開始。

木曜日～金曜日：ポイント 3、4 または 5 から草刈りを開始。

草刈りスタートポイント設定
月曜日

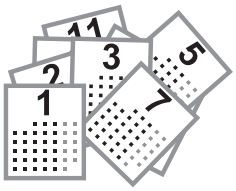
	1	2	3	4	5
1	☒	☒	☒	☐	☐
2	☐	☐	☐	☐	☐

OK

チェックボックスは、設定されているスタートポイントのみ表示されます（左の画面では 5 つのスタートポイントが設定されています）。

月ごとの設定

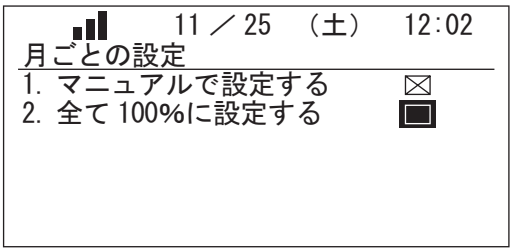
季節によって草の成長速度が異なります。この機能を使用すると、作業時間の割合を月ごとに設定できます。



マニュアルで設定する

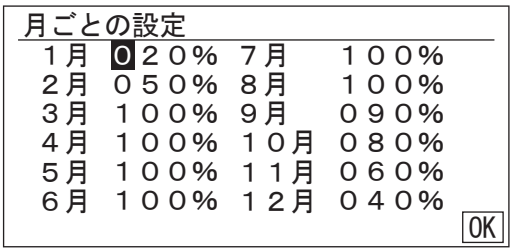
メニュー画面

ホーム画面 ➡ [1. タイマー設定] ➡ [3. 月ごとの設定] ➡ [1. マニュアルで設定する]



各月の本機の稼働率を指定する場合に設定します。

1 数字ボタンを使用して、月ごとの稼働率を入力します。



2 [OK] を選択して ↵ ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

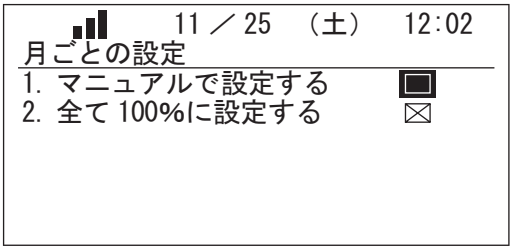
全て100%に設定する

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [1. タイマー設定] ➡ [3. 月ごとの設定] ➡ [2. 全て100%に設定する]

本機の稼働について、月ごとの設定を無効にすることができます。
月ごとの設定を使用しない場合、各月の本機の稼働率は 100% になります。

1 [2. 全て 100% に設定する] を選択して ↵ ボタンを押すと、設定されます。



スピード設定

走行速度とタイマーを設定すると、タイマーで設定された時間内の走行スピードで草刈り作業音を静かにすることができます。

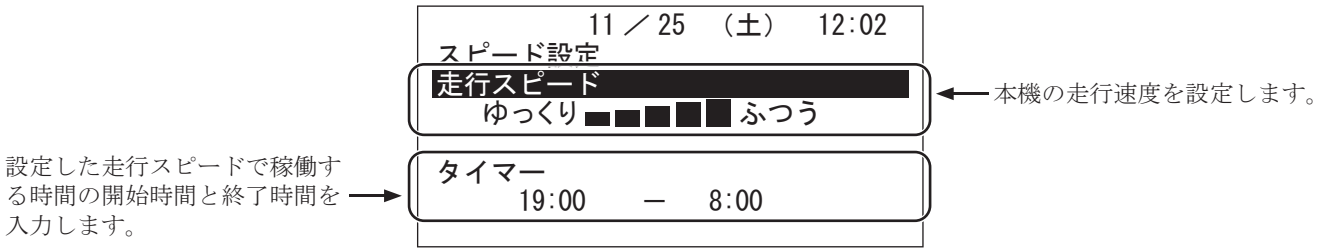


メニュー画面

ホーム画面 ➡ [1. タイマー設定] ➡ [4. スピード設定]
(「ON」が選択されている状態)

指定した時間中、本機を静かに稼働させる場合に設定します。

1. [走行スピード] を選択し、▲ボタンまたは▼ボタンを使用して、本機の走行速度レベルを設定します。
2. ↵ ボタンを押します。
3. [タイマー] を選択し、数字ボタンを使用して、開始時間と終了時間を 24 時間形式で入力します。
4. ↵ ボタンを押します。
5. ⮌ ボタンを押して前の画面に戻ります。

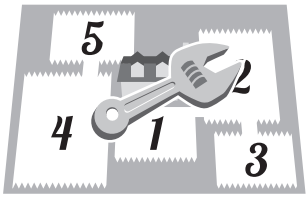


走行スピードを下げると、設定時間内の走行距離が短くなり、刈り残しが多くなる場合があります。その場合は、稼働時間を調整してください。

本機の稼働設定

草刈り設定

本機の稼働は、次のように設定できます。



エリアワイヤーまたはショートカットワイヤーから曲がるときの角度の設定

スタートポイントに移動後、作業開始するときの角度を設定します。

[1. 草刈りスタートポイント設定] による角度設定（ 47 ページ）

– 本機がスタートポイント（指定位置）移動後、作業を開始する方向を設定します。

草刈りスタートポイントまでの距離の設定

エリアワイヤーに沿った、充電ステーションから草刈りスタートポイントまでの距離を設定します。

[1. 草刈りスタートポイント設定] による距離設定（ 47 ページ）

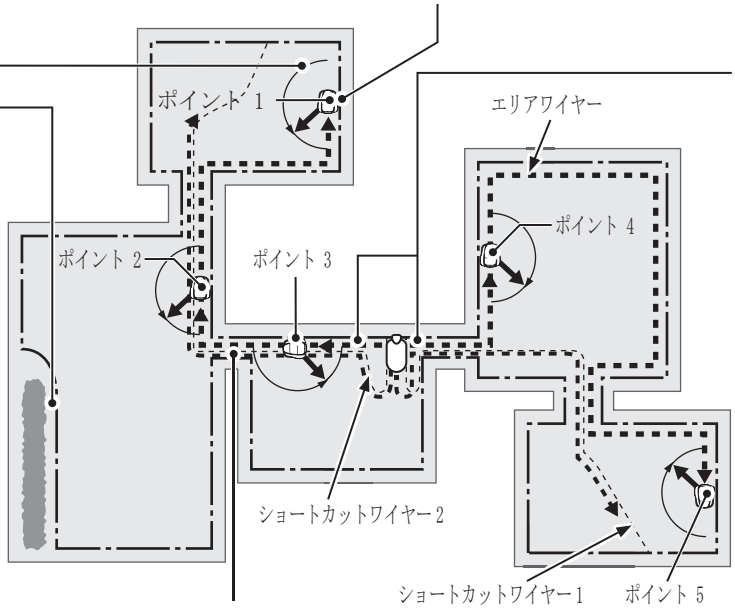
– 本機は、設定された草刈りスタートポイントまで草刈りをせずに移動します。

エリアワイヤーからはみだす距離の設定

本機がエリアワイヤーを越えることができる距離を設定します。

[1. ワイヤーはみ出し設定]（ 49 ページ）

ワイヤーはみ出し設定は 20cm に設定することをお勧めします。本機はスムーズに方向を変え、エリアワイヤーから離れることができます。



充電ステーションから草刈りを開始する方向の設定

本機が設定された草刈りスタートポイントに移動するときに、エリアワイヤーに沿って移動する方向（時計回り、または反時計回り）を設定します。ショートカットワイヤーが敷設されている場合は、ショートカットワイヤーも選択できます。

[1. 草刈りスタートポイント] の S1（ショートカットワイヤー）↻（時計回り）または ↺（反時計回り）S2（ショートカットワイヤー）（ 47 ページ）

各エリアでの稼働率の設定

エリアの稼働率を設定すると、特定の草刈りスタートポイントから頻繁に草を刈る場所を指定できます。

例えば、「ポイント 1」の割合を 30% に設定すると、本機は、「ポイント 1」から 10 回中 3 回、他のスタートポイントから 10 回中 7 回刈り始めることになります。

[1. 草刈りスタートポイント設定] による割合の設定（ 47 ページ）

設定できる草刈りスタートポイントの数は、5 カ所です。

ショートカットワイヤーの敷設、設定

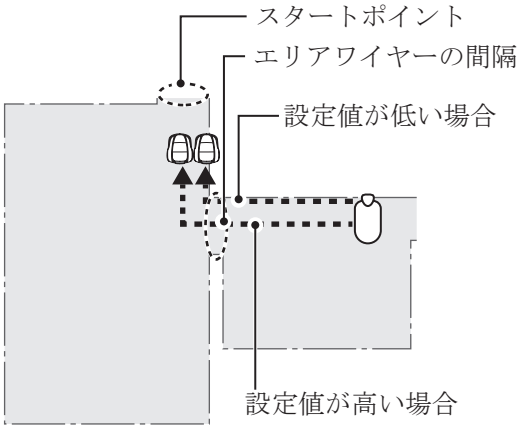
草刈りスタートポイントへの到達、および充電ステーションへの帰還時間が短縮できます。また、ショートカットワイヤーをトレースすることにより、轍の発生も抑えられます。

[オートモード] で本機を稼働するには、「オートモードでの稼働」（ 81 ページ）を参照してください。

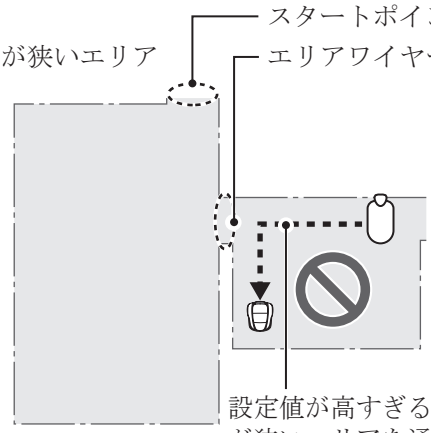
本機が草刈りスタートポイントに移動する場合のエリアワイヤーとショートカットワイヤーからの距離

本機は、指定された走行ライン設定値に基づき、エリアワイヤーまたはショートカットワイヤーから距離をとってスタートポイントまで移動します。走行幅を広く設定することで轍の発生を低減できます。

適切な走行幅で設定した場合



設定値が高すぎる場合



設定値が高すぎると、エリアワイヤーの間隔が狭いエリアを通過しない場合があります。本機が狭路を通過するのに、ショートカットワイヤーが有効です。

走行ラインの設定値と走行幅

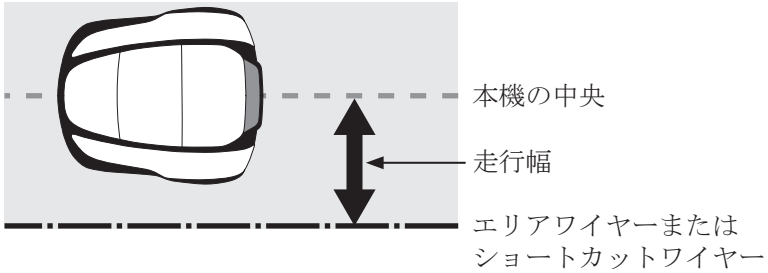
エリアワイヤー

設定値	走行幅
0	10 cm
1	25 cm
2	30 cm
3	35 cm
4	40 cm
5	50 cm
6	60 cm
7	70 cm
8	80 cm
9	90 cm
10	100 cm
11	110 cm
12	130 cm

ショートカットワイヤー

設定値	走行幅
1	25 cm
2	30 cm
3	35 cm
4	40 cm
5	50 cm
6	60 cm
7	70 cm
8	80 cm
9	90 cm
10	100 cm
11	110 cm
12	130 cm

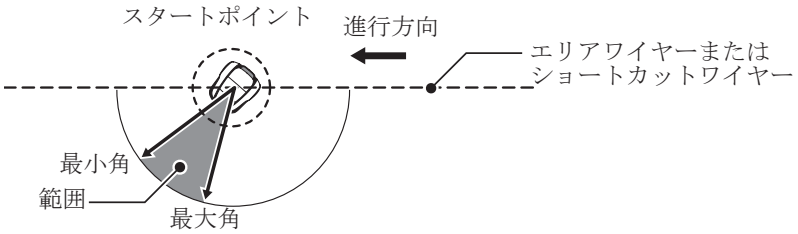
走行幅：エリアワイヤーから本機の中心線



信号強度はエリアワイヤーまたはショートカットワイヤーの長さによって変化します。ワイヤーが長いほど弱く、短いほど強くなります。
同じ経路を通って移動しないように走行幅の設定値を高くすると、草刈りエリアの轍を減らすことができます。

本機がエリアワイヤーから離れる角度

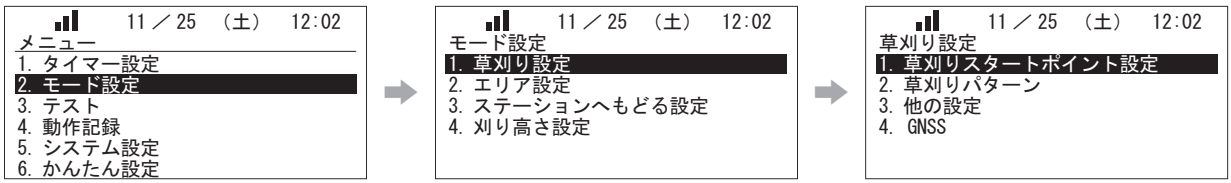
本機は、エリアワイヤーまたはショートカットワイヤーに沿ってスタートポイントまで移動すると、エリアワイヤーまたはショートカットワイヤーから離れ草刈りを開始します。
本機が草刈りを開始するときに、ワイヤーから離れる角度（範囲）を、次のように設定することができます（初期値は 10°～ 170°）。
本機がエリアワイヤーまたはショートカットワイヤーに沿って移動する距離をできるだけ短くし、目標とする草刈りエリアに向かうようにエリアワイヤーまたはショートカットワイヤーから離れる角度を設定してください。



● 草刈りスタートポイント設定

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [1. 草刈り設定] ➡ [1. 草刈りスタートポイント設定] ➡ [1. ポイント 1]～[5. ポイント 5]



本機は、エリアワイヤーまたはショートカットワイヤーに沿って指定した位置まで移動すると、草刈りを開始します。草刈りスタートポイントを設定することで、希望するエリアから草刈りを開始することができます。

スタートポイントまでの距離は、必要以上に長くしないでください。長くすると草刈り時間が短くなります。
ショートカットワイヤーを用いたスタートポイントの場合、スタートポイントまでの距離をショートカットワイヤーより長めに設定すると、ショートカットワイヤーとエリアワイヤーの接続点から作業開始されます。

1 S1（ショートカットワイヤー）↻（時計回り）または ↺（反時計回り）S2（ショートカットワイヤー）を選択し、充電ステーションから草刈りスタートポイントまでの距離を入力し、エリアの稼働率をパーセントで入力します。

2 [OK] を選択し、↵ ボタンを押します。

3 走行ラインの設定値と角度を入力し、↵ ボタンを押します。
［テスト］を選択すると、草刈りを開始する前に各草刈りスタートポイントの設定を確認することができます。詳細は、「草刈りスタートポイントテスト」（🕮 64 ページ）を参照してください。

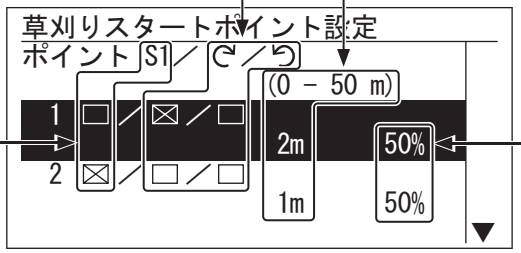
4 ↩ ボタンを押して前の画面に戻ります。

本機が草刈りスタートポイントに移動するとき、エリアワイヤーに沿って移動する方向（↻時計回り、または ↺反時計回り）を設定します。

ショートカットワイヤーを使用する場合に設定します。

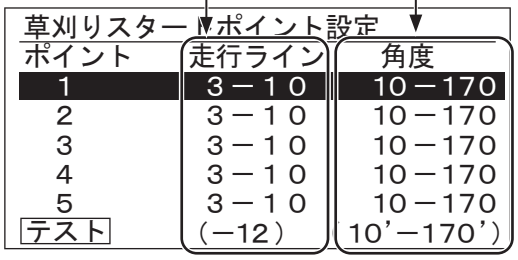
充電ステーションから草刈りを開始する位置までの距離を設定します。

特定の草刈りスタートポイントから頻繁に草を刈る場合、エリアの稼働率を設定します。
すべての割合の合計が 100%になるように設定します。



エリアワイヤーに沿って本機が移動するときの、本機とエリアワイヤーまたはショートカットワイヤー間の最小間隔と最大間隔を設定します。

本機がエリアワイヤーまたはショートカットワイヤーから離れるときの方向転換の最小角度と最大角度を設定します。

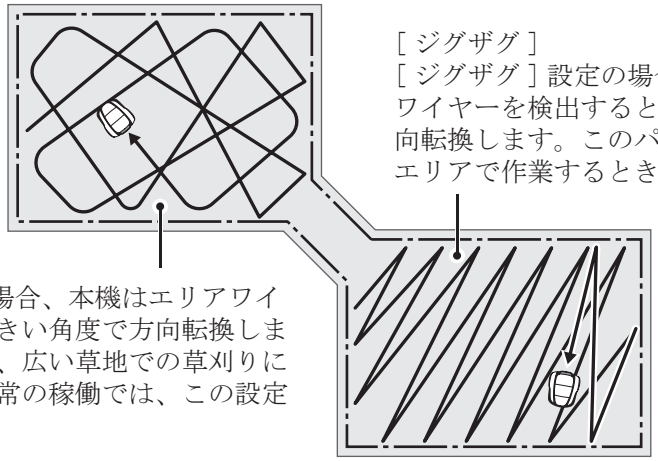


● 草刈りパターンの設定

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [1. 草刈り設定] ➡ [2. 草刈りパターン] ➡ [1. オートモード] ➡ [1. ポイント 1] ～ [5. ポイント 5]

次の3通りの草刈りパターンから選択できます。
各ポイントでの草刈りパターン設定を確認、変更できます。
草刈りパターンなどを手動で設定または変更するときは、「マニュアルモードでの稼働」を参照してください。 (🕮 82ページ)



[ジグザグ]
[ジグザグ] 設定の場合、本機はエリアワイヤーを検出すると小さい角度で方向転換します。このパターンは、狭いエリアで作業するときに使用します。

[ランダム]
[ランダム] 設定の場合、本機はエリアワイヤーを検出すると大きい角度で方向転換します。このパターンは、広い草地での草刈りに最も効果的です。通常の稼働では、この設定を使用します。

[ミックス]
[ミックス] 設定の場合、本機は、[ランダム] パターンと [ジグザグ] パターンを一定の間隔で交互に繰り返します。

1 [ランダム]、[ジグザグ] または [ミックス] を選択します。

2 ↵ ボタンを押します。

3 ⮌ ボタンを押して前の画面に戻ります。

● 他の設定

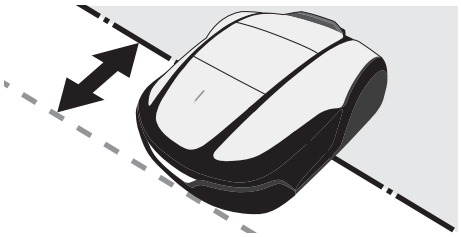
・ワイヤーはみ出し設定

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [1. 草刈り設定] ➡ [3. 他の設定] ➡ [1. ワイヤーはみ出し設定]

本機は、エリアワイヤーを検出すると、エリアワイヤーをわずかに越えた位置まで草を刈り取ります。
エリアワイヤーを越える距離を設定できます。
エリアワイヤー上をスムーズに旋回させるには、標準設定の 20cm を使用することをおすすめします。

ワイヤーはみ出し：エリアワイヤーから本機先端までの距離。



1 20 ～ 45cm の範囲で値を入力します。

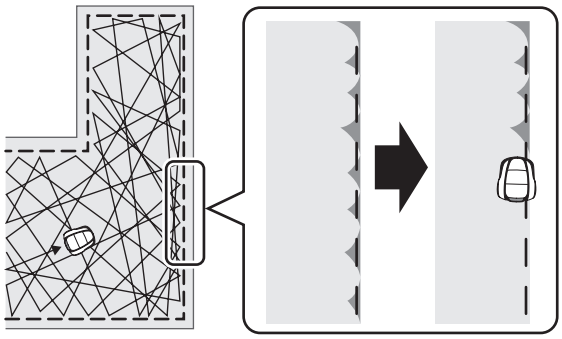
2 ↵ ボタンを押します。

・ふち刈りの設定

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [1. 草刈り設定] ➡ [3. 他の設定] ➡ [2. ふち刈り]

この機能を使用すると、エリアワイヤーに沿って刈り残した部分を刈り取ることができます。

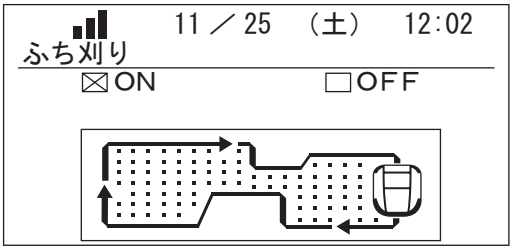


ふち刈り設定を有効にすると、本機はエリアワイヤーに沿って草刈りエリアの周りを進み、通常の草刈りを開始する前に、草刈りエリアの際を刈り取ります。

この機能をオンに設定すると、指定された日にタイマーが作動し、本機はエリアワイヤーに沿って草を刈り取ります。
エリアワイヤーに沿って草を刈り取る曜日を 1 週間に 2 日まで設定できます。

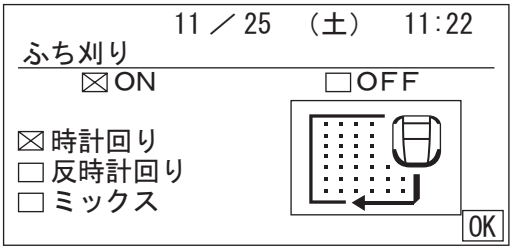
1

[ON] または [OFF] を選択し、↵ ボタンを押します。
[ON] を選択した場合は、手順 2 に進みます。
エリアワイヤーに沿った刈り残し部分を刈り取ります。
[OFF] を選択すると、前の画面に戻ります。
[OFF] にすることで、バッテリーの消耗を抑えて本機を稼働させることができます。

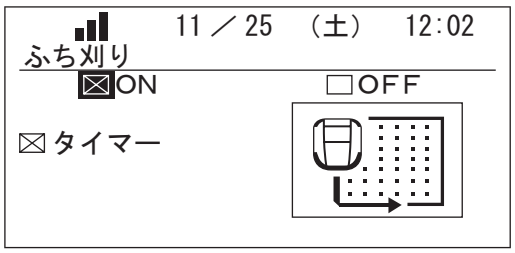


2

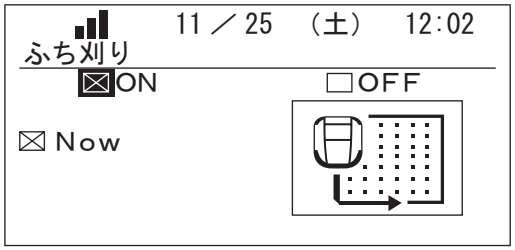
草刈方向を「時計回り」「反時計回り」「ミックス」から選択します。
[OK] を選択し、↵ ボタンを押します。
[時計回り]：時計回りに進みます。
[反時計回り]：反時計回りに進みます。
[ミックス]：時計回りと反時計回りの、交互に進みます（オートモードのときのみの機能）。



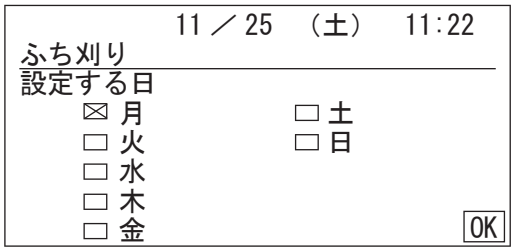
3-1 オートモードのときは、[タイマー] が表示されます。[ON] を選択し、↵ ボタンを押します。[タイマー] を選択し、↵ ボタンを押します。
手順 4 へ進みます。



3-2 マニュアルモードのときは、[Now] が表示されます。[ON] を選択し、↵ ボタンを押します。[Now] を選択し、↵ ボタンを押します。
手順 5 へ進みます。



4 ふち刈り機能で本機を稼働させる曜日を選択し、↵ ボタンを押します。
作業日は週 2 日まで選択できます。



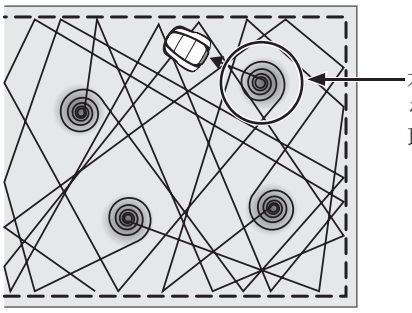
5 [OK] を選択し、↵ ボタンを押して前の画面に戻ります。

・らせん刈りの設定

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [1. 草刈り設定] ➡ [3. 他の設定] [3. らせん刈り]

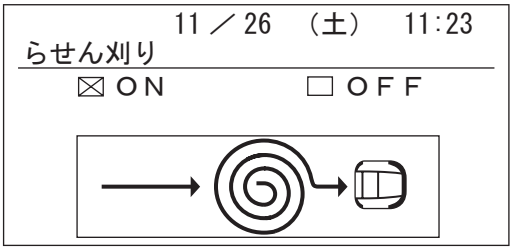
この機能を使用すると、刈り残された部分や成長が速いエリアの草を集中的に刈り取ることができます。



本機は、草が密集している部分を検出すると、らせん状に刈り取ります。

この機能を使用すると、通常の稼働時に草が密集しているエリアを集中的に刈り取ることができます。

1 **[ON] または [OFF] を選択し、↵ ボタンを押します。**
[OFF] にすることで、バッテリーの消耗を抑えて本機を稼働させることができます。



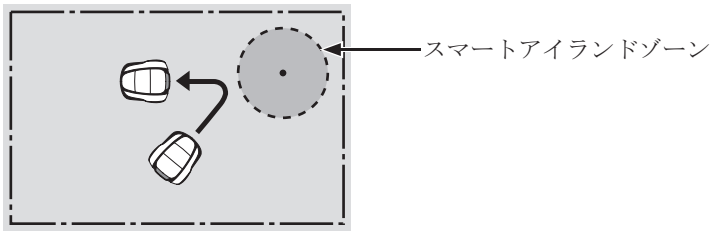
● GNSS

GNSSとは、Global Navigation Satellite System の略称です。人工衛星から位置情報を得ることができます。
本機の進入頻度を減らしたい場所をスマートアイランドゾーンとして設定できます。

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [1. 草刈り設定] ➡ [4. GNSS] [1. スマートアイランドゾーン]

この機能は、GNSS の位置情報を基に、近づかないで欲しいエリアを設定する機能です。



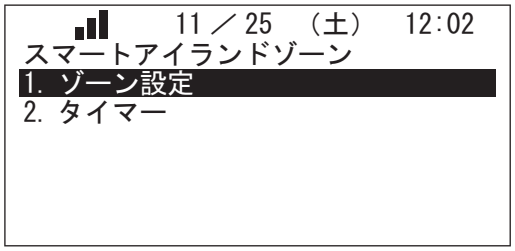
設定が有効になるには、以下の条件が必要です。
・GPS 信号が受信できること。
・スマートアイランドゾーンが設定されていること。

狭い走行ラインや障害物の多い複雑な庭や、GNSS の精度が低い場合（建物や木の陰などにある場合）は、以下のような事象が発生することがあります。
・本機がスマートアイランドゾーンへ侵入してしまう
・本機がスマートアイランドゾーンよりも手前で回避動作（後進／旋回）を行う

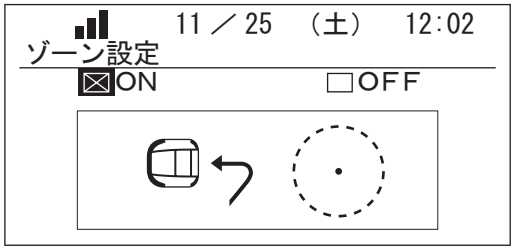
スマートアイランドゾーンは 1 箇所に設定できます。新しいゾーンを設定したい場合は、再度ゾーン設定を行ってください。

スマートアイランドゾーンの設定は、Mii-monitor アプリケーションでも簡単に設定することができます。

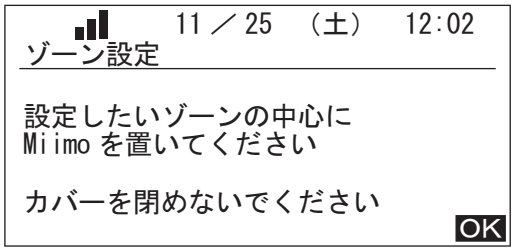
1 [ゾーン設定] を選択し、↵ を押します。



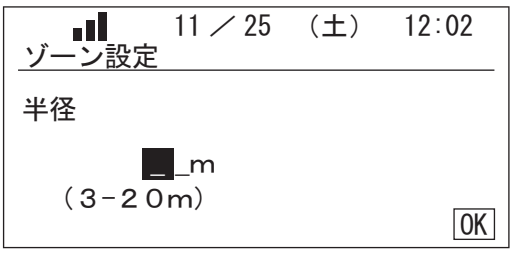
2 [ON] を選択し ↵ を押します。



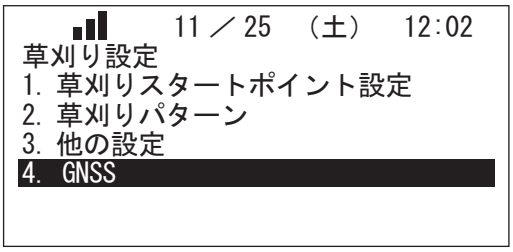
3 設定するゾーンの中央に本機を置き、↵ ボタンを押します。



4 設定するゾーンの半径を 3 ～ 20m の範囲で入力します。［OK］を選択し、↵ ボタンを押してください。
「10 秒お待ちください。」と表示されます。

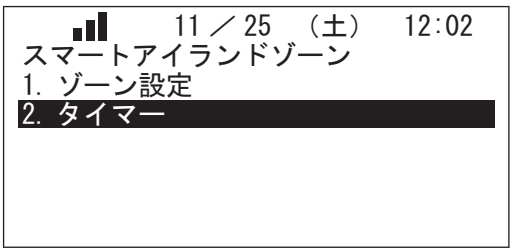


5 ［完了］が表示されたら、↵ ボタンを押します。
下記の画面が表示されます。



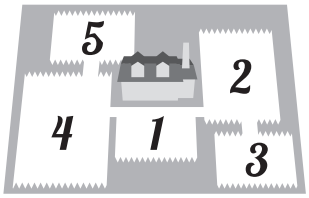
6 ［4.GNSS］を選択し、↵ ボタンを押します。

7 ［2. タイマー］を選択し、↵ を押します。



8 ［1. 常時］、［2.1 か月間］、［3.1 週間］から選択し、↵ ボタンを押します。
タイマーで設定した期間を過ぎると、スマートアイランドゾーンの設定は解除されます。

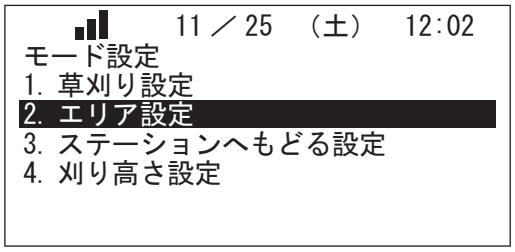
エリア設定



ステーションの向き

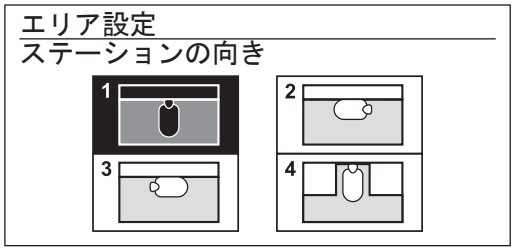
メニュー画面

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [2. エリア設定] ➡ [1. ステーションの向き]



充電ステーションを基点とした本機の移動方向を設定することができます。
設定する前に、お買いあげ販売店による充電ステーションの設置とエリアワイヤーの敷設が完了していることを確認してください。
エリアワイヤーと充電ステーションの端子の接続についての詳細は、「エリアワイヤーの敷設と充電ステーションへの接続」（🕮 23 ページ）を参照してください。

1 セットパターンを選択します。
設置方法は 4 種類あります。



2 ↵ ボタンを押します。

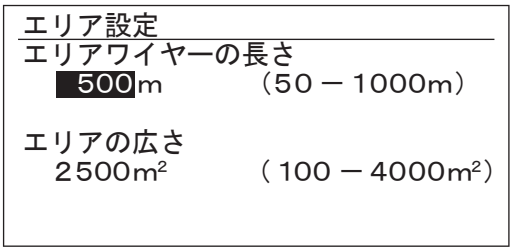
● エリアワイヤーの長さ／エリアの広さ

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [2. エリア設定] ➡ [2. エリアワイヤーの長さ エリアの広さ]

本機が稼働する草刈りエリアの情報を設定できます。設定する前に、充電ステーションの設置とエリアワイヤーの敷設が完了していることを確認してください。
この取扱説明書の「設置と初期設定の記録」（🕮 110 ページ）に記入済みの場合は、その内容を参照して設定してください。

1 エリアワイヤーの長さと草刈りエリアの面積を入力します。



2 ↵ ボタンを押します。

3 ⮌ ボタンを押して前の画面に戻ります。

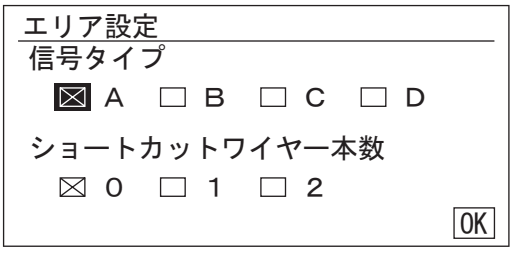
● 信号タイプ／ワイヤータイプ

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [2. エリア設定] ➡ [3. 信号タイプ／ワイヤータイプ]

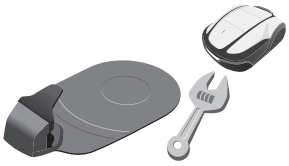
信号タイプを変更する場合は、充電ステーションにドッキングしていない状態で変更してください。

1 信号タイプとショートカットワイヤーの本数を入力します。



2 本機を充電ステーションにドッキングさせます。
[完了] と表示されたら [OK] を選択し、↵ ボタンを押します。

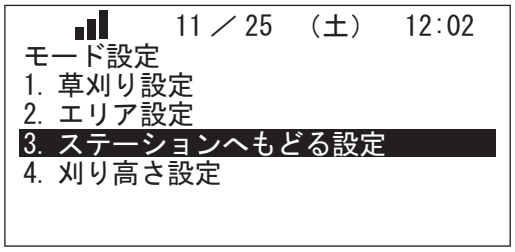
ステーションへもどる設定



走行ライン

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [3. ステーションへもどる設定] ➡ [1. 走行ライン]



エリアワイヤーとショートカットワイヤーに沿って本機が充電ステーションに戻ってくるときの、本機とワイヤーとの間隔（走行幅）を設定することができます。
走行幅の設定値をできるだけ大きく設定することにより、本機が異なる往復経路を通ることになり、轍の発生を防ぐことができます。
設定値は、エリアワイヤーは、0 ～ 12、ショートカットワイヤーは､1 ～ 12 までの値を入力することができます。

エリアワイヤーの設定値と走行幅テーブル

設定値	走行幅
0	10 cm
1	25 cm
2	30 cm
3	35 cm
4	40 cm
5	50 cm
6	60 cm
7	70 cm
8	80 cm
9	90 cm
10	100 cm
11	110 cm
12	130 cm

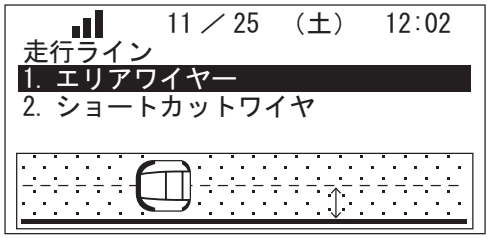
ショートカットワイヤーの設定値と走行幅テーブル

設定値	走行幅
1	25 cm
2	30 cm
3	35 cm
4	40 cm
5	50 cm
6	60 cm
7	70 cm
8	80 cm
9	90 cm
10	100 cm
11	110 cm
12	130 cm

- 信号強度はエリアワイヤーの長さによって変化します。エリアワイヤーが長いほど弱く、短いほど強くなります。
- 同じ経路を通って移動しないように値を大きくすると、草刈りエリアの轍を減らすことができます。
- この表の数値は、本機を直線コースで充電ステーションに戻るときの参考値です。
- 実際の状況により数値が異なる場合があります。

狭路を通過するためには、ショートカットワイヤーの使用をおすすめします。

1 [1. エリアワイヤー] または [2. ショートカットワイヤー] を選択し、↵ ボタンを押します。
ショートカットワイヤーを設定していない場合は、[2. ショートカットワイヤー] は表示されません。



2 [エリアワイヤー] は、[時計回り] および [反時計回り] の [Min] と [Max] に値を入力します。
[ショートカットワイヤー] の [S1] または [S2] に、[Min] と [Max] に値を入力します。

3 ↵ ボタンを押します。

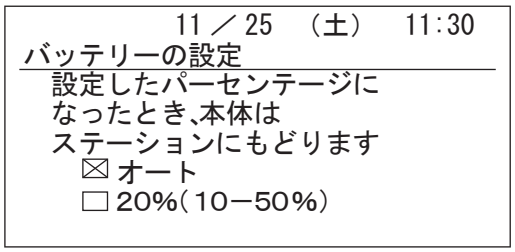
● バッテリーの設定

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [3. ステーションへもどる設定] ➡ [2. バッテリーの設定]

本機が充電ステーションに戻るバッテリー残量を設定できます。
長いエリアワイヤーを敷設している場合は、この値を大きく設定する必要があります。

1 ［オート］を選択、またはバッテリーの残量率を入力します。
バッテリーの残量は 10 ～ 50% の範囲で指定します。



2 ↵ ボタンを押します。

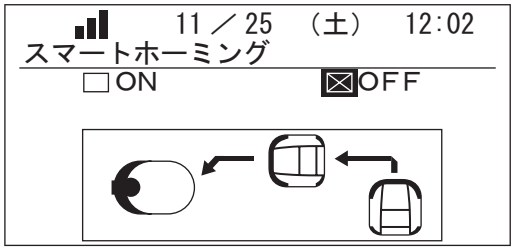
● スマートホーミング

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [3. ステーションへもどる設定] ➡ [3. スマートホーミング]

この機能は、GNSS の位置情報を基に、充電ステーションの位置と本機の位置を覚え、作業終了位置から充電ステーションに向かって動き出す機能です。
狭路や障害物の多い複雑な庭や、GNSS の精度が低い場合（建物や木の陰等にある場合）は、機能を実感できない場合があります。このようなときは、ショートカットワイヤーの併用をおすすめします。

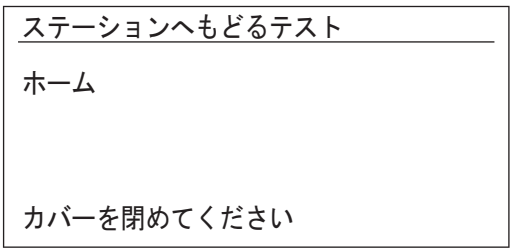
1 スマートホーミングを [ON]、または [OFF] を選択し、↵ ボタンを押します。



● ステーションへもどるテスト

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [3. ステーションへもどる設定] ➡ [0. ステーションへもどるテスト]



本機が設定どおりに充電ステーションに戻ることをテストします。
充電ステーションへもどるテストは、複数の経路で行ってください。

取扱いのポイント

- このテストは、本機が充電ステーションにドッキングしていないときに行ってください。

1 **コントロールパネルカバーを閉めます。**
本機は充電ステーションに戻ります。

2 **本機が充電ステーションにドッキングしたときに、STOP ボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。
ディスプレイに「テスト完了」のメッセージが表示されます。

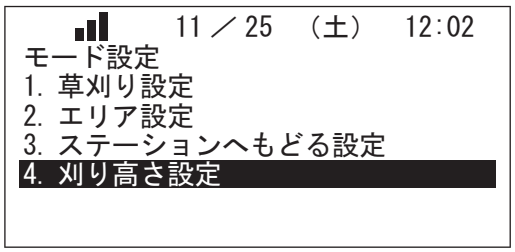
刈り高さ設定

オートハイト

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [4. 刈り高さ設定] ➡ [1. オートハイト]

［モード設定］トップ画面



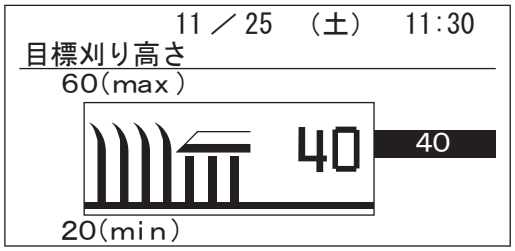
本機は、「現在の刈り高さ」からお好みの「目標刈り高さ」まで徐々に刈り高さを下げていきます。

取扱いのポイント

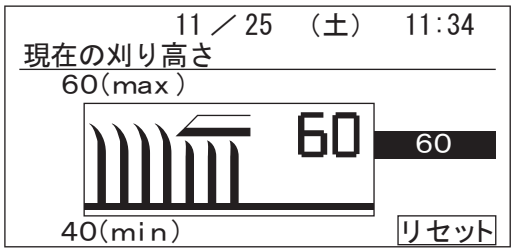
- 本機をご使用になる前に、草丈を 65㎜ 以下にしておくことをお勧めします。
- ［1. オートハイト］を選択した場合は、1 週間に 5 ～ 20㎜ ずつ刈り高さが下がります。作業負荷により減少する速度は異なります。
- 刈り取り量が多い場合、刈り高さ（刈り取り結果）が 5㎜ 増加することがあります。
- 1 週間以上本機の電源を切った場合、刈り高さは 60㎜ にリセットされます。

1 ［1. オートハイト］を選択し、↵ ボタンを押します。

2 ▲ ▼ ボタンまたは数字ボタンで「目標刈り高さ」を設定し、↵ ボタンを押します。



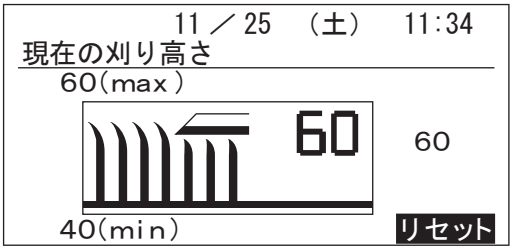
3 ▲ ▼ ボタンまたは数字ボタンで「現在の刈り高さ」を設定し、↵ ボタンを押します。



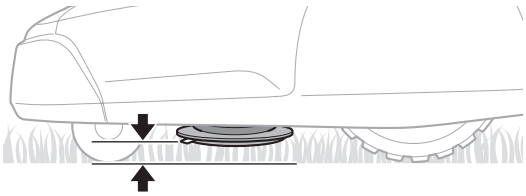
［モード設定］のトップ画面に戻ります。

4 再度手順 3 の画面まで操作します。

5 ▲ ▼ ボタンで［リセット」を選択し、↵ ボタンを押します。



刈刃ディスクが設定した刈り高さに移動します。これにより刈り高さを確認することができます。
- 刈刃ディスクが移動中、ラッチ音が鳴ることがありますが、これは正常です。



6 ↩ ボタンを押して前の画面に戻ります。

● マニュアル設定

メニュー画面

ホーム画面 ➡ ［2. モード設定］ ➡ ［4. 刈り高さ設定］ ➡ ［2. マニュアル設定］

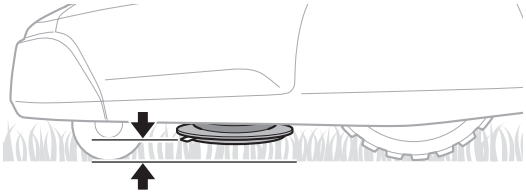
ホーム画面で を選択し、↵ を押しても［マニュアル設定］ができます。
目標刈り高さを設定することができます。

取扱いのポイント
- 現在の草丈から 5㎜ 刈る設定にすることをお勧めします。
- 本機をご使用になる前に、草丈を 65㎜ 以下にしておくことをお勧めします。
- 5㎜ 以上刈り取る必要がある場合は、1 週間で最大 5㎜ を刈り取る設定にしてください。例：50㎜ の草を 30㎜ に刈り込む場合は、刈り取る長さを 1 週間に 5㎜ とし 4 週間で完了するようにします。

1 ［2. マニュアル設定］ を選択し、↵ ボタンを押します。

2 ▲ ▼ ボタンで刈り高さを設定し、↵ ボタンを押します。
［モード設定］ のトップ画面に戻ります。

3 再度手順２まで操作し、↵ ボタンを押さずに［リセット］を選択して ↵ ボタンを押します。
刈刃ディスクが設定した刈り高さに移動します。これにより刈り高さを確認することができます。
- 刈刃ディスクが移動中、ラッチ音が鳴ることがありますが、これは正常です。

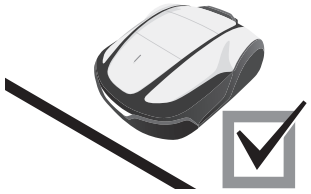


4 ↩ ボタンを押して前の画面に戻ります。

システムの点検

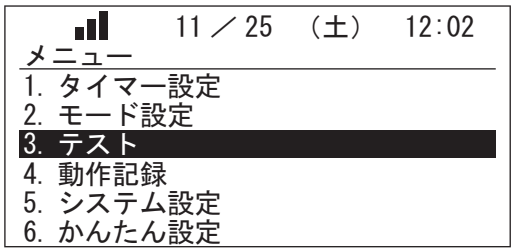
エリア信号チェック

エリアワイヤーの信号が本機に正しく到達しているか、また信号の強度を確認することができます。



メニュー画面

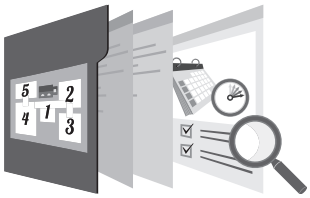
ホーム画面 ➡ [3. テスト] ➡ [1. エリア信号チェック]



信号レベルの表示	信号強度
レベル 0	エリア信号なし
レベル 1 ↕ レベル 5	弱 ↕ 中
↕ レベル 10	↕ 強

草刈りスタートポイントテスト

設定された各草刈りスタートポイントに移動すること、および本機が充電ステーションに戻ることを確認できます。



● 草刈りスタートポイントテスト

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [3. テスト] ➡ [2. 草刈りスタートポイントテスト] ➡ [1. ポイント1]～[5. ポイント5]

本機が設定された各草刈りスタートポイントに正しく移動することをテストできます。

取扱いのポイント

- このテストは、本機が充電ステーションにドッキングしている状態で行ってください。

1 **テストする草刈りスタートポイントを 1 ～ 5 から選択し、↵ ボタンを押します。**

2 **選択した草刈りスタートポイントの設定値を確認します。**

3 **コントロールパネルカバーを閉じます。**
本機は選択された草刈りスタートポイントに移動します。
テストが正常に終了すると、本機は設定されたエリアワイヤーから離れるときの方向転換の最小角度と最大角度の範囲でゆっくり回転し、ブザー音が鳴ります。
本機がエリアワイヤーから離れる角度の設定は、「草刈りスタートポイント設定」（🕮 47 ページ）を参照してください。

4 **STOP ボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。
ディスプレイに「草刈りスタートポイントの設定をやりなおしますか？」とメッセージが表示されます。

5 **[はい] または [いいえ] を選択し、↵ ボタンを押します。**
[はい] を選択した場合、草刈りスタートポイント設定画面が表示され、テストした草刈りスタートポイントの設定を変更できます。
[いいえ] を選択した場合は、前の画面が表示されます。
草刈りスタートポイントの設定の詳細は、「草刈りスタートポイント設定」（🕮 30 ページ）を参照してください。

● ホーム

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [3. テスト] ➡ [2. 草刈りスタートポイントテスト] ➡ [0. ホーム]

本機が充電ステーションに正しく戻ることをテストできます。

取扱いのポイント

- このテストは、本機が充電ステーションにドッキングしていない状態で行ってください。

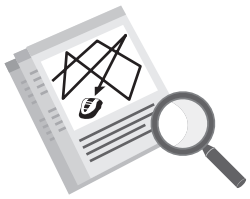
1 **コントロールパネルカバーを閉じます。**
本機は充電ステーションに戻ります。

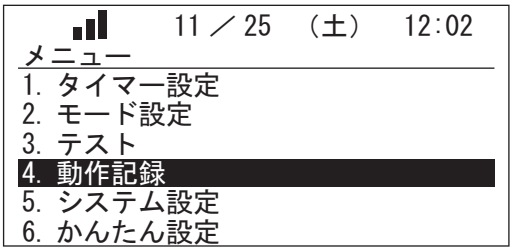
2 **本機が充電ステーションにドッキングしたときに、STOP ボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。
ディスプレイに「テスト完了」のメッセージが表示されます。
充電ステーションへもどる設定の詳細は、「ステーションへもどる設定」(🕮 57 ページ)を参照してください。

動作記録の表示

アワーメーター

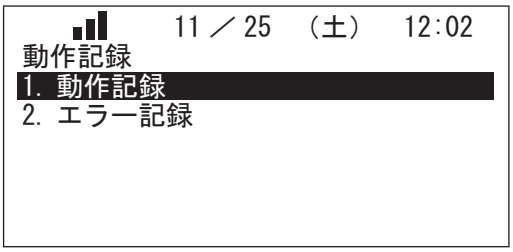
本機の累積稼働時間と累積充電時間を確認することができます。





メニュー画面

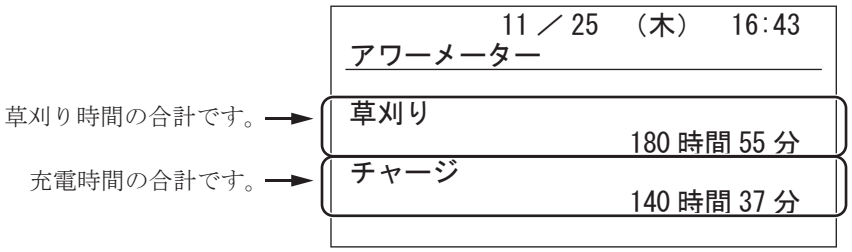
ホーム画面 ➡ [4. 動作記録] ➡ [1. 動作記録] ➡ [1. アワーメーター]



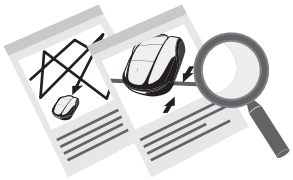
本機が稼働した時間および充電された時間を確認することができます。

1 [1. アワーメーター] を選択し、↵ ボタンを押します。
動作記録を確認します。

2 ↩ ボタンを押して前の画面に戻ります。



10回分の記録



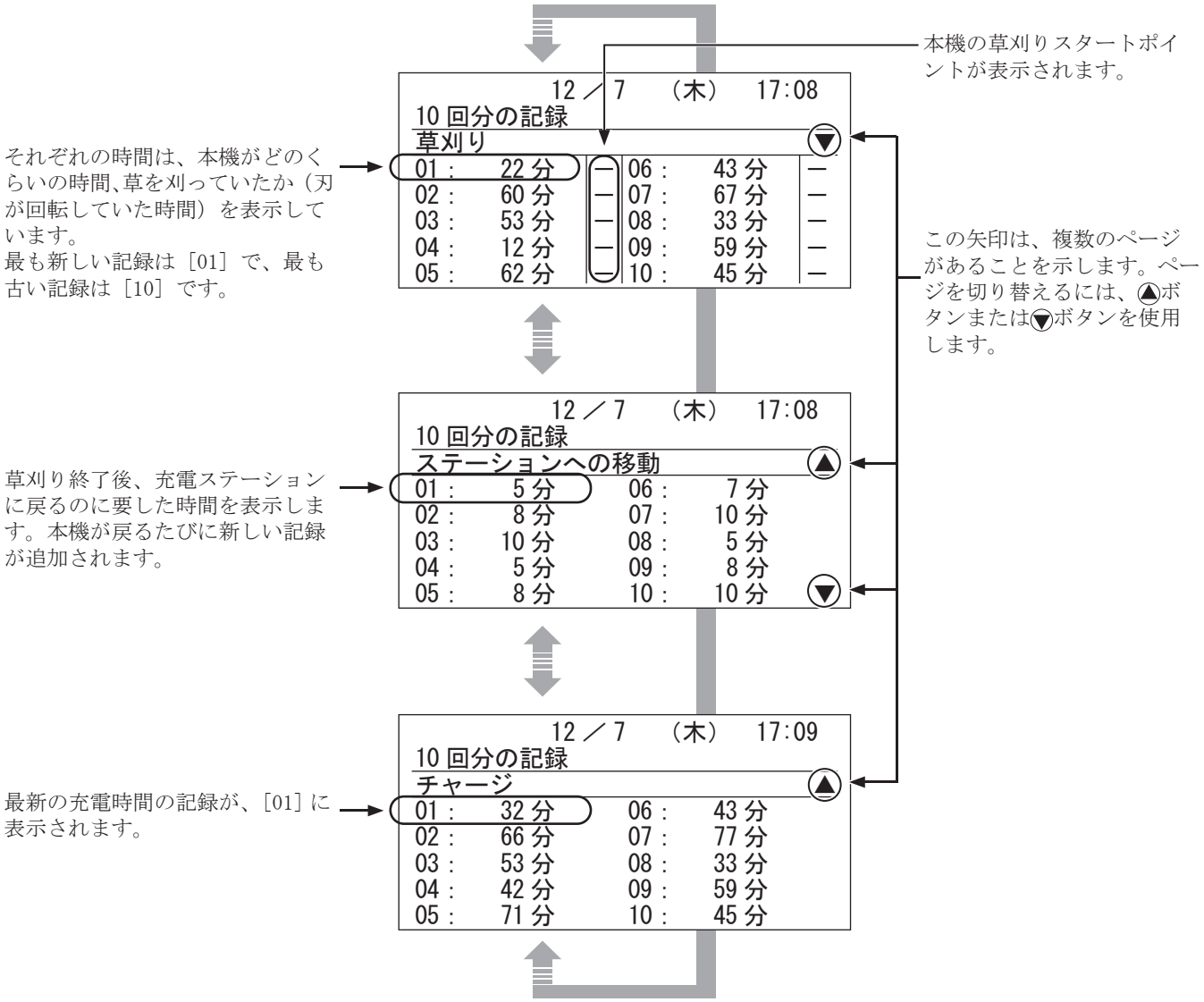
メニュー画面

ホーム画面 ➡ [4. 動作記録] ➡ [1. 動作記録] ➡ [2. 10回分の記録]

本機の草刈り記録（草刈りをした時間）、充電ステーションへの移動記録（充電ステーションに戻るのに要した時間）、チャージ記録（充電に要した時間）を表示することができます。
オートモードの履歴のみが表示されます。

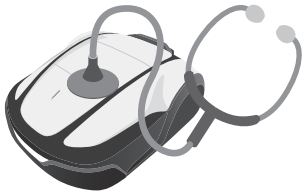
1 ▲ボタンと▼ボタンを使用し、メニューをスクロールして記録を確認します。

2 ⮌ ボタンを押して前の画面に戻ります。



エラー記録

本機でエラーが発生した場合、エラー記録を表示できます。



メニュー画面

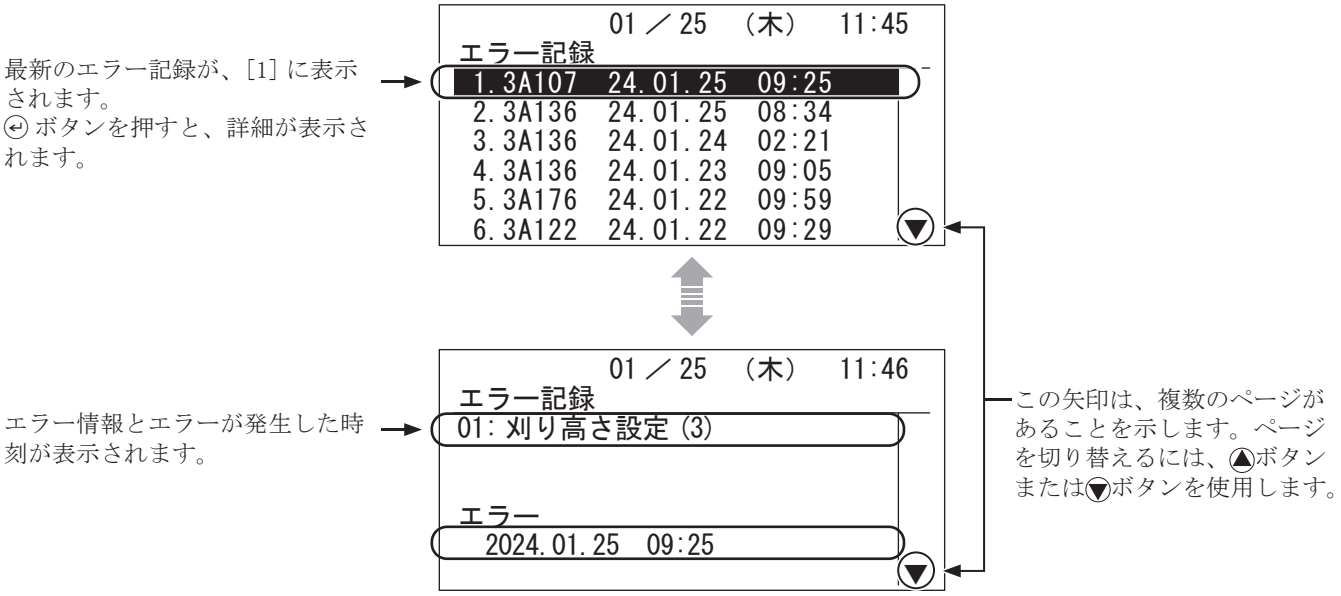
ホーム画面 ➡ [4. 動作記録] ➡ [2. エラー記録]

発生したエラーを確認することができます。
同じ日に同じエラーが何回も繰り返し発生した場合、1 回目のエラーが発生した時刻のみ保存されます。

1 ▲ボタンと▼ボタンを使用し、エラー記録を選択します。

2 ↵ ボタンを押します。
エラー情報が表示されます。
エラーの詳細は、「7 故障のときは」（87 ページ）を参照してください。

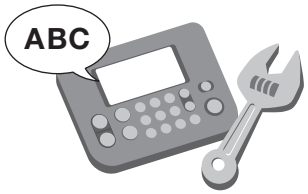
3 ⮌ ボタンを押して前の画面に戻ります。



システム設定

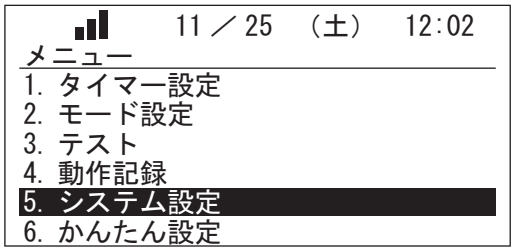
言語

ディスプレイのメニュー表示に使用する言語を設定できます。



メニュー画面

ホーム画面 ➡ [5. システム設定] ➡ [1. 言語設定]



3 つの言語からディスプレイで使用する言語を選択します。

1 使用する言語を選択します。

2 ↵ ボタンを押して前の画面に戻ります。

ディスプレイ/サウンド



コントラスト

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [5. システム設定] ➡ [2. ディスプレイ／サウンド] ➡ [コントラスト]

コントロールパネルのディスプレイのコントラスト（明暗の差）を設定できます。

1 ▲ボタンと▼ボタンを使用し、コントラストレベルを変更します。

2 ↵ ボタンを押して前の画面に戻ります。

● カラー

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [5. システム設定] ➡ [2. ディスプレイ／サウンド] ➡ [カラー]

コントロールパネルのディスプレイの背景の色を設定できます。

1 ▲ボタンと▼ボタンを使用し、[ホワイト] または [ブラック] を選択します。

2 ↵ ボタンを押して前の画面に戻ります。

● キーパッド

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [5. システム設定] ➡ [2. ディスプレイ／サウンド] ➡ [キーパッド]

コントロールパネルのボタンを押したときのブザー音の［ON］または［OFF］を設定できます。

1 ▲ボタンと▼ボタンを使用し、[ON] または [OFF] を選択します。

2 ↵ ボタンを押して前の画面に戻ります。

■ 日付と時刻

本機の日付と時刻を設定できます。



メニュー画面

ホーム画面 ➡ [5. システム設定] ➡ [3. 日付設定]

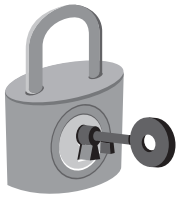
本機の日付と時刻を設定します。タイマーは、この日付と時刻に基づき作動します。

1 数字ボタンを使用し、{ 年（西暦）}/{ 月 }/{ 日 } の形式で日付を入力して、24 時間表示で時刻を入力します。

2 ↵ ボタンを押します。

3 ⇆ ボタンを押して前の画面に戻ります。

セキュリティ



セキュリティ設定では、指定された人を除き本機を操作できないようにすることができます。
セキュリティ設定では、パスワードを入力する必要があります。パスワードを忘れた場合は、取扱説明書の「設置と初期設定の記録」(🕮 110 ページ)に記入されているパスワードを入力してください。ロックが解除されない場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。

ブザー

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [5. システム設定] ➡ [4. セキュリティ] ➡ [1. ブザー]

ブザーの [ON] または [OFF] を設定します。[OFF] に設定すると、刈刃が回転を開始する前のブザーを除きすべてのブザーが鳴らなくなります。
[OFF] に設定すると、3 回パスワードを誤って入力したときに作動するセキュリティブザーも鳴らなくなります。

1 ▲ ▼ボタンを押して [ON] または [OFF] を選択します。

2 ↵ ボタンを押して前の画面に戻ります。

パスワードの設定

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [5. システム設定] ➡ [4. セキュリティ] ➡ [2. パスワードの設定]

コントロールパネルの各メニューのロックを解除するパスワードを変更できます。本機の盗難、不正なアクセスなどを防止するために、パスワードを必ず設定してください。

1 数字ボタンを使用してパスワードを入力します。

2 ↵ ボタンを押します。
「OK」のメッセージが表示されます。

3 ↵ ボタンを押して前の画面に戻ります。

オプション電源

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [5. システム設定] ➡ [4. セキュリティ] ➡ [3. オプション電源]

1 ▲ ▼ボタンを押して [ON] または [OFF] を選択します。

2 ↵ ボタンを押して前の画面に戻ります。

● TCU

TCU とは、Telematics Control Unit の略称で、モバイルネットワークを使った通信装置のことです。
IMEI とは、International Mobile Equipment Identifier の略称で、国際移動体装置識別番号のことです。

メニュー画面



ホーム画面 ➡ [5. システム設定] ➡ [4. セキュリティ] ➡ [4. TCU]

TCU の IMEI の確認と再起動ができます。

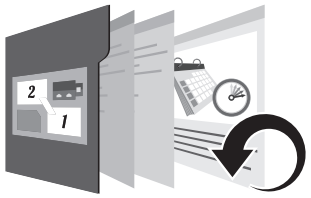
1 ▲▼ボタンを押して [1. IMEI] を選択し、↵ボタンを押します。
IMEI 値が表示されます。

2 再起動する場合は、▲▼ボタンを押して [2. 再起動] を選択し、↵ボタンを押します。
[TCU を再起動しますか？] のメッセージが表示されます。

3 [はい] を選択し、↵ ボタンを押して前の画面に戻ります。

リセット

すべての設定を、出荷時の設定にリセットすることができます。



● 設定のリセット

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [5. システム設定] ➡ [5. リセット] ➡ [1. 設定のリセット]

すべての設定を、出荷時の設定に戻す際に行います。
リセットを行うと、設置時に設定した本機の初期設定のみリセットし、本機の記録（アワーメーターおよびエラー記録）はリセットされません。
リセットを行う前に、お買いあげ販売店に連絡することをお勧めします。

1 パスワードを入力し、↵ ボタンを押します。

2 [はい] を選択します。

3 ↵ ボタンを押します。
「OK」のメッセージが表示され、電源が切れます。

● 設定の復元

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [5. システム設定] ➡ [5. リセット] ➡ [2. 設定の復元]

販売店が設定した設定にリセットされます。
本機の履歴（動作記録）はリセットされません。

取扱いのポイント

- リセットを行う前に、お買いあげ販売店に連絡することをお勧めします。

1 [はい] を選択します。

2 ↵ ボタンを押します。
「成功しました
↵ キーをおしてください」と表示されます。

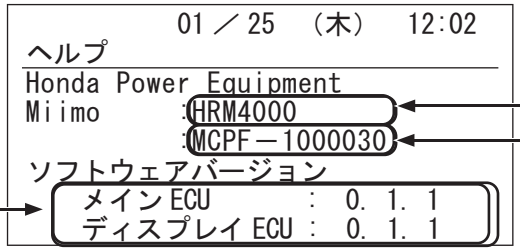
ヘルプ

モデル名、フレームのシリアル番号、ソフトウェアのバージョンなど、本機の情報を確認できます。



メニュー画面

数字ボタン「0」を長押し



モデル名です。

フレームのシリアル番号です。

ソフトウェアのバージョンです。

取扱いのポイント

- フレームのシリアル番号に「0000000」が表示される場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。

5 Mii-monitorの準備

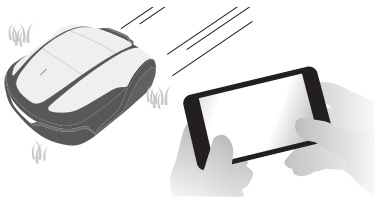
Mii-monitorについて

Mii-monitor はスマートフォンなどで使用するアプリケーションで、モバイルネットワークと Bluetooth® で通信します。
画面や手順の操作方法は一例です。お使いのスマートフォンの機種によって異なる場合があります。



Mii-monitorアプリ機能紹介

Mii-monitor アプリを使って、本機の状態確認、刈り高さや作業時間などの各種設定、本機作動時のエラー通知＊、位置情報の取得とジオフェンス設定による盗難通知＊、AI スピーカー（Alexa）＊を通じての音声操作を行うことができます。
・本機のコントロールパネルで行う設定をアプリケーション上で行うことができます。
・ホンダサーバーへの設定のバックアップとリセットが可能です。
・エラーが発生した場合、お買いあげ販売店にエラー記録の送信が可能です。
＊モバイルネットワークでのみ使用可能です。



Mii-monitorについて詳しくはこちら

Mii-monitor の操作方法や対応しているスマートフォン / タブレット機種については、「Mii-monitor 操作ガイド（オンラインマニュアル）」を、ご覧ください。

こちらのアドレスにアクセスして、ご覧ください。
https://cf.hondappsv.com/files/OP/OP000397GLOBAL/Miimonitor_User_Guide_2_JP.pdf

ユーザー登録

1

アプリケーションを起動し「日本」→「次へ」をタップします。
ログイン画面で「新しいアカウントを作成」をタップします。



2

利用規約を確認します。
内容を確認し「承諾」をタップします。



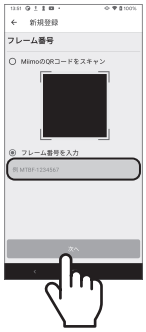
3

本機のシリアル番号を登録します（🕮 11 ページ）。

QR コード



手動入力



シリアル番号が存在していないと、以下のようなエラーメッセージが表示されます。
「このフレーム番号の Miimo は存在しません。」
登録しようとしているシリアル番号が既に他のユーザーに登録されている場合は、以下のようなエラーメッセージが表示されます。
「このシリアル番号は既に登録されています。」

4

メールアドレスを登録します。



入力が完了したら「次へ」をタップします。

5

ユーザー情報を入力します。
ユーザーの追加情報を入力し「次へ」をタップします。



6

パスワードを設定します。
登録されているメールアドレスに認証コードが送信されます。メールに記載されている認証コードを入力し、「次へ」をタップすると新規登録が完了します。

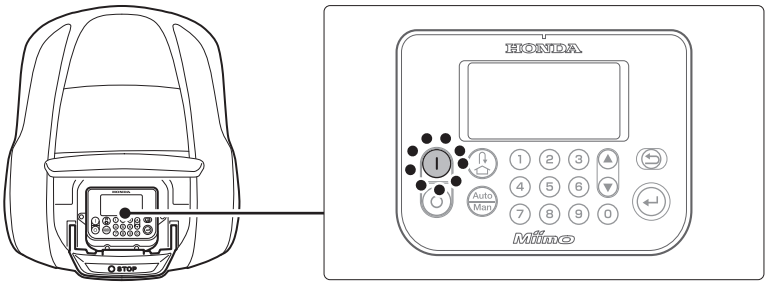


本機とのペアリング（Bluetooth®接続）

・Mii-monitor で本機を操作するためには、スマートフォンとのペアリングが必要です。
・ペアリングを行うには、本機の「初期設定」（25 ページ）を完了させる必要があります。
・Bluetooth® は近距離通信用の技術です。操作可能距離は 3m 以内です。
・1 台のロボット草刈機に複数のユーザー ID 接続することはできません。複数のスマートフォンをロボット草刈機に接続する場合、すべてのスマートフォンで 1 つのユーザー ID を使用する必要があります。

1

コントロールパネルの ⏻（オン）ボタンを押します。



2

スマートフォンで、Bluetooth® を起動させます。

iPhone



Android™



3

しばらくすると、Bluetooth® 接続機器の検索結果が表示されます。
接続（ペアリング）する本機のシリアル番号をタップします（11 ページ）。

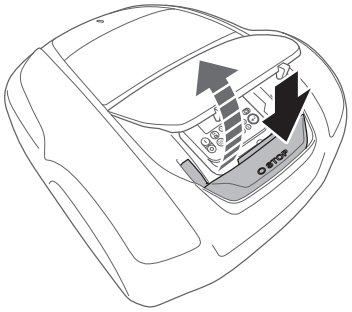
Android™

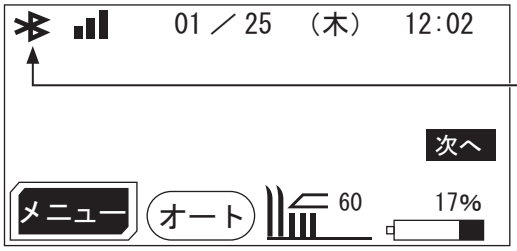


本機のシリアル番号が表示されない場合は、本機またはスマートフォンの Bluetooth® が停止しているおそれがあります。
本機の電源をオフにし、スマートフォンの Bluetooth® をオフにして再起動の上、再度ペアリング手順を行ってください。

機器接続後のディスプレイ表示

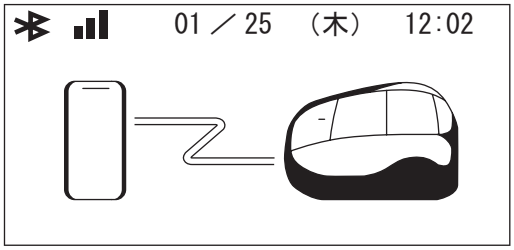
STOP ボタンを押したとき、スマートフォンと接続している場合、以下のような画面が表示されます。





Bluetooth® ペアリング設定した機器とデータ通信接続状態のとき表示されます。

例：Bluetooth® 接続されている場合

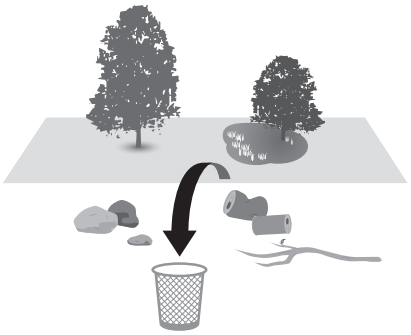


リモコン操作時に表示されます。

6 草刈り

草刈りエリアの準備

本機を稼働させる前に、草刈りエリアに障害物などがないことを確認してください。
障害物などを取り除く際は、本機をオフにしてください。



取扱いのポイント

- **草刈りエリアに穴がある場合は、穴を埋め草刈りエリアが平らになるようにしてください。草刈りエリアの穴は定期的に点検してください。**

硬い茎を持つ草やコシが強い草、根本が株のように広がり密な草は刈取れないおそれがあるため、事前に除去するか短くしてから設置してください。
また、長い草や蔓は回転部分に巻付いてしまうおそれがあるため、設置前に同様の準備が必要です。（設置前の処理が必要な草種の例：ギシギシ、ススキ、ハルガヤなど）

設置前の草丈の目安：65㎜ 以下にしておくことをお勧めします。

電源への接続

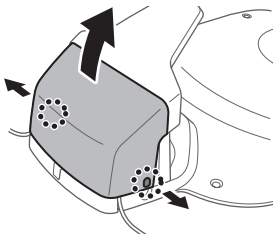
充電ステーションを電源に接続する手順は、次のとおりです。
充電ステーションの電源を切断する場合は、接続手順と逆の手順で行ってください。
AC アダプターの移動や家庭用電源の変更についての詳細は、お買いあげ販売店にお問い合わせください。

取扱いのポイント

- 電源プラグは、定格感度電流 30mA の漏電ブレーカーを備えた家庭用電源コンセントに接続してください。

1

コネクターカバーを充電ステーションから取り外します。

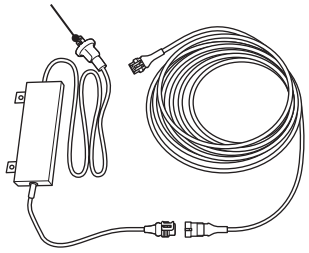


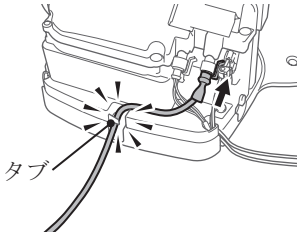
2

AC アダプターの電源コードの長さが足りない場合は、延長コードを接続します。

電源コードのコネクターを充電ステーションの内部コネクターに接続し、電源コードをタブに通します。

電源プラグ（家庭用電源側）

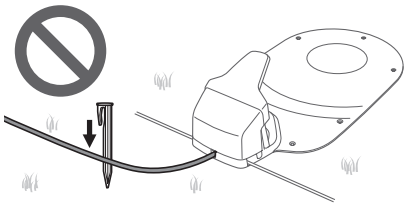




取扱いのポイント

- コネクターを外すときは、必ずクリップを持ち上げながらコネクターを外してください。
- 延長コードを使用しても本機側コードの長さが足りない場合は、電源プラグ（家庭用電源側）を延長してください。

3 コネクターカバーを充電ステーションに取り付けます。



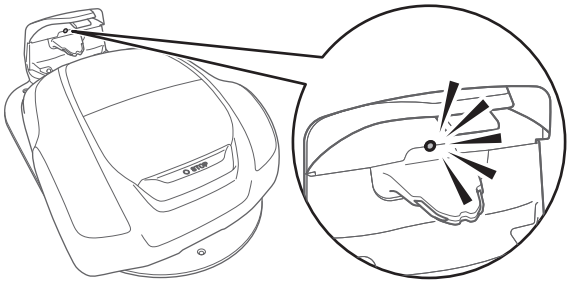
⚠注意

・エリアワイヤー固定用のワイヤーペグで電源コードを固定しないでください。電源コードが破損するおそれがあります。

4 電源コンセントに AC アダプターのプラグを接続します。

本機の点検

本機を稼働させる前に、本機が正常に充電ステーションにドッキングされていることを LED で確認してください。



充電プラグの上にある LED の状態が、次のように変化します。問題や故障の発生およびそのおそれがある場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。

LED	説明
緑色	充電ステーションの信号設定は正常です。
緑色（点滅）	エリアワイヤーが長すぎるか、ショートカットワイヤーが断線しています。
橙色	本機は充電ステーションに正しくドッキングされています。
橙色（点滅）	エリアワイヤーが断線しています。
赤色	充電ステーションが故障しています。コネクターを確認してください（🕮 97 ページ）。
赤色（点滅）	充電ステーションの配線が断線したり、切断されたりするなど、充電ステーション信号に問題が発生しています。
消灯	コネクタの接続を確認してください。正常に接続されている場合は充電ステーションが故障しているおそれがあります。

⚠注意

・充電プラグには触れないでください。触れるとケガをするおそれがあります。

取扱いのポイント

– 本機が充電ステーションに正しくドッキングされていないと、バッテリーは充電されません。

電源の⏻（オン）/◎（オフ）

電源を入れる

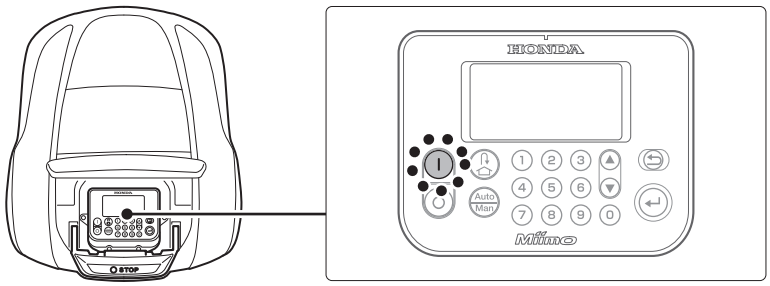
充電完了後、⏻（オン）ボタンを押して本機の電源を入れます。
⏻（オン）ボタンは、本機のコントロールパネルにあります。

⚠警告

・操作パネルカバーまたは刈高調整ダイヤルカバーを閉めるときに指を挟まないように注意してください。
・本機を停止する場合は、後方から操作してください。正面または側面から操作すると、意図せず本機が動き出したときに接触事故が発生し、ケガをするおそれがあります。

1 **STOP ボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。

2 **コントロールパネルの ⏻（オン）ボタンを押します。**
電源が入り、コントロールパネルに起動画面が表示されます。



● パスワードの入力

本機の電源を入れる場合は、パスワードを入力する必要があります。

1 **数字ボタンを使用してパスワードを入力します。**
3 回パスワードを間違って入力すると、コントロールパネルが 5 分間ロックされ、その間は操作ができません。パスワードを忘れた場合は、取扱説明書の「設置と初期設定の記録」（🕮 110 ページ）に記入されているパスワードを入力してください。それでもロックが解除されない場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。

```
                11 ／ 25 （土） 11:53
パスワード
  パスワードを入力してください
              ■ _ _ _

  あと :3 回
```

取扱いのポイント

– パスワードを変更する方法は、「パスワードの設定」（🕮 71 ページ）を参照してください。

2 **↵ ボタンを押します。**
ホーム画面が表示されます。
エラーメッセージが表示される場合は、「7 故障のときは」（🕮 87 ページ）を参照してください。

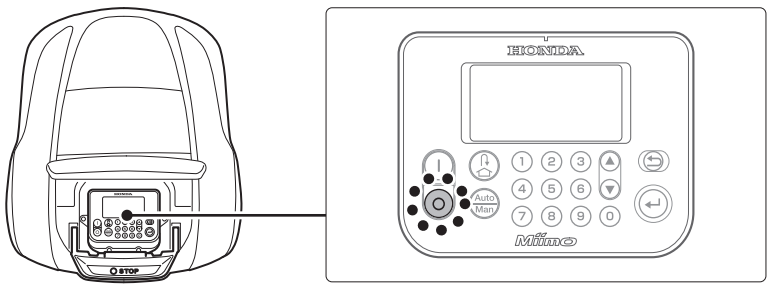
```
                11 ／ 25 （土） 11:53
パスワード
  パスワードを入力してください
              ＊＊＊＊■

  あと :3 回
```

● 電源を切る

1 **STOP ボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。

2 **コントロールパネルの ⏼（オフ）ボタンを押します。**



本機の電源を切ると、タイマーが設定されていても本機は稼働しません。

オートモードでの稼働

本機をスケジュール設定した時間にオートモードで操作する手順を説明します。
設定の詳細は、「4 メニューの設定」（🕮 38 ページ）を参照してください。

⚠警告

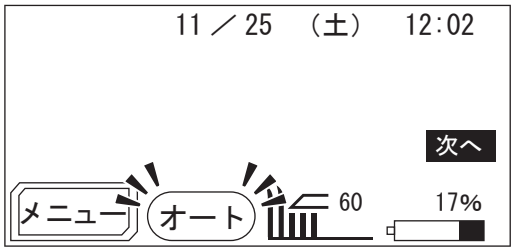
・次の手順を行う前に、必ずSTOPボタンを押してください。

1 ㊎ ボタンを押します。

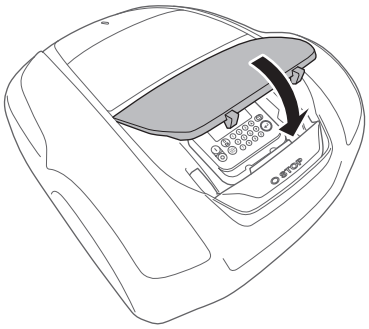
2 ホーム画面に［ オート ］が表示されている場合は、手順 3 に進みます。
ホーム画面に［ マニュアル ］が表示された場合は、［ オート ］が表示されるまで、㊚ ボタンを押します。



画面のアイコンの詳細は、「ディスプレイ ホーム画面」（🕮 14 ページ）を参照してください。



3 コントロールパネルカバーを閉めます。



設定が完了しました。本機は、オートモードでスケジュール設定された時間に草刈りを開始します。
設定の詳細は、「4 メニューの設定」（🕮 38 ページ）を参照してください。

これらの設定を行った後に、◎（オフ）ボタンを押すと本機は稼働しません。

マニュアルモードでの稼働

作業タイマーの設定を無効にしたい場合はマニュアルモードを使用してください。
例として、エリアワイヤー内に 2 つ以上の隔てた草刈りエリアがある場合、本機はそのエリア間を走行することができないため、本機を他の草刈りエリアに持ち運ぶ必要があります。
マニュアルモードで稼働する［草刈りパターン］など下記の必要な設定を行ってください。

● 草刈りパターンの選択

メニュー画面



ホーム画面 ➡ [2 モード設定] ➡ [1 草刈り設定] ➡ [2 草刈りパターン] ➡ [2 マニュアルモード] ➡ 草刈りパターン [ランダム]、[ジグザグ]、または[ミックス]から選択してください。

草刈りパターンのイメージは、「草刈りパターンの設定」（🕮 48 ページ）を参照してください。

● ワイヤーはみ出し設定

メニュー画面



ホーム画面 ➡ [2 モード設定] ➡ [1 草刈り設定] ➡ [3 他の設定] ➡ [1 ワイヤーはみ出し設定]

詳細は、「ワイヤーはみ出し設定」（🕮 49 ページ）を参照してください。

● ふち刈りの設定

メニュー画面



ホーム画面 ➡ [2 モード設定] ➡ [1 草刈り設定] ➡ [3 他の設定] ➡ [2 ふち刈り]

詳細は、「ふち刈りの設定」（🕮 50 ページ）を参照してください。

● らせん刈りの設定

メニュー画面



ホーム画面 ➡ [2 モード設定] ➡ [1 草刈り設定] ➡ [3 他の設定] ➡ [3 らせん刈り]

詳細は、「らせん刈りの設定」（🕮 52 ページ）を参照してください。

マニュアルモードによる運転

1 **コントロールパネルの ◎（オフ）ボタンを押します。**
電源が切れます。

2 **コントロールパネルカバーを閉じます。**

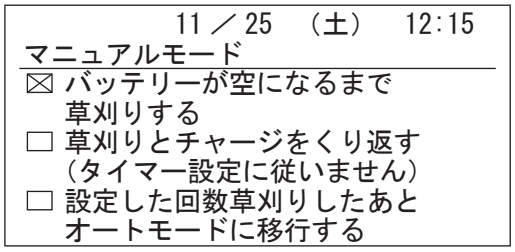
3 **本機を目的の草刈りエリアに持ち運んでください。**
本機の持ち運びの詳細は、「8 メンテナンス」（🕮 92 ページ）を参照してください。
本機を持ち運ぶかわりに、Mii-monitor のリモコン操作機能を使用して本機を使用することも可能です。

4 **STOP ボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。

5 **コントロールパネルの ① （オン）ボタンを押します。**
電源が入り、コントロールパネルに起動画面が表示されます。

6 **数字ボタンを使用してパスワードを入力すると、ホーム画面が表示されます。**

7 **マニュアルモード画面が表示されるまで、Auto Mow ボタンを繰り返し押します。**



8 **本機の稼働方法を選択します。**

項目	説明
バッテリーが空になるまで草刈りする	本機は、バッテリー残量がなくなるまで稼働します。
草刈りとチャージをくり返す（タイマー設定に従いません）	本機は、モードがオートモードに変更されるまで、稼働と充電を繰り返します。
設定した回数草刈りしたあとオートモードに移行する	本機の動作・充電回数（1 ～ 10 回）を設定できます。設定回数の稼働後、オートモードに切り替わり、タイマー設定で稼働を再開します。

9 **↵ ボタンを押します。**

10 **コントロールパネルカバーを閉じます。**
本機が運転を開始します。
マニュアルモードの間、本機の電源は自動的に切れません。

マニュアルモードによる運転の解除

マニュアルモード画面で選択した操作を解除し、本機を充電ステーションに戻すことができます。
[設定した回数草刈りしたあとオートモードに移行する] を選択した場合、本機はオートモードで設定したタイマーの時間に停止します。

1 **STOP ボタンを押します。**

2 **コントロールパネルの ⓞ （オフ）ボタンを押します。**
電源が切れます。

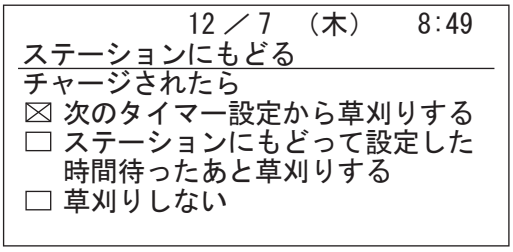
3 **本機を充電ステーションの近くにある草刈りエリアに持ち運びます。**

4 **コントロールパネルの ① （オン）ボタンを押します。**
電源が入り、コントロールパネルに起動画面が表示されます。

5 数字ボタンを使用してパスワードを入力すると、ホーム画面が表示されます。

6 Ⓗ（ホーム）ボタンを押します。

7 本機が充電ステーションに戻った後の本機の稼働方法を選択します。



項目	説明
次のタイマー設定から草刈りする	本機は充電ステーションに戻り、自動的にオートモードに切り替わり、タイマー設定で稼働を再開します。
充電ステーションにもどって設定した時間待ったあと草刈りする	本機の待機時間を 1 ～ 24 時間に設定できます。待機時間が経過すると、本機はオートモードに切り替わります。
草刈りしない	本機は充電完了後も充電ステーションに留まります。

8 ↵ ボタンを押します。
ホーム画面が表示されます。

9 コントロールパネルカバーを閉じます。
本機が充電ステーションに戻ります。

週ごとの点検

週 1 回、本機および充電ステーションを点検し、汚れや草を取り除きます。刈刃および刈刃ディスクの損傷を点検し、その他の部品も確認します。

本機および充電ステーションの清掃

草刈り中および草刈り後には、本機の上部・下部、充電ステーション、充電プラグに汚れや草が付着します。
本機の清掃方法の詳細は、「8 メンテナンス」（🕮 92 ページ）を参照してください。

刈刃および刈刃ディスクの点検

草刈り中に刈刃や刈刃ディスクが損傷する場合があります。必ず、刈刃および刈刃ディスクは週ごとに点検してください。
刈刃および刈刃ディスクの点検方法の詳細は、「8 メンテナンス」（🕮 92 ページ）を参照してください。

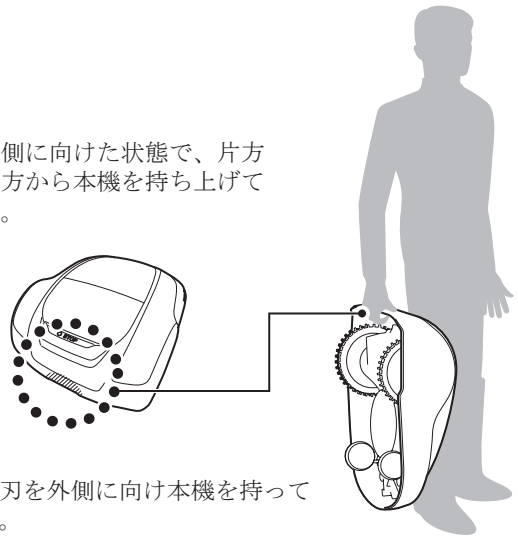
本機の持ち運び

本機を持ち運ぶ場合は、次のことを守ってください。

⚠警告

・刈刃を外側に向けて本機を持ってください。
・運ぶときは、本機を落とさないように注意してください。
・必ずSTOPボタンを押して、本機の電源を切ってください。
・本機（特に刈刃）が人に触れていないことを確認してください。

1. STOPボタンを押して、コントロールパネルカバーを開き、◎（オフ）ボタンを押します。
2. コントロールパネルカバーを閉じます。
3. 持ち手を持ち、本機を持ち上げます。

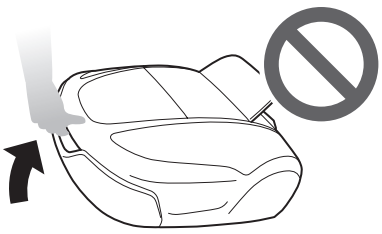


刈刃を外側に向けた状態で、片方の手で後方から本機を持ち上げてください。

必ず、刈刃を外側に向け本機を持ってください。

⚠注意

・本機を持ち運ぶときは、必ず本機の後方下側の持ち手を持ってください。持ち手以外の部分を持って持ち運ぶと、本機の刈刃や充電部でケガをするおそれがあります。
・本機の前面の開口部を持ち、本機を持ち上げたり持ち運んだりしないでください。
・充電ステーションにドッキングしている本機を持ち上げないでください。本機および充電ステーションが損傷するおそれがあります。





・Mii-monitorのリモコン機能を使って本機を動かすことができます。
リモコンを使用する場合は、以下の注意事項を守ってください。
- 明るい場所で操作してください。
- 濡れた草の上での操作は避けてください。
- 傾斜地では、常に足元も注意してください。
- リモコンを使用して本機を無理に充電ステーションに接続しないでください。
充電ステーションが破損するおそれがあります。

7 故障のときは

お買いあげ販売店に連絡する前に

お買いあげ販売店に連絡する必要がある場合は、以下を確認してください。

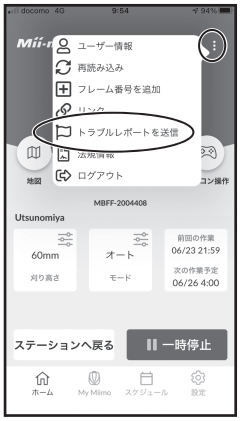
- 取扱説明書
- 草刈りエリアや近傍する施設の変更点などの情報
- [エラー記録] の情報

メニュー画面

ホーム画面 ➡ [4. 動作記録] ➡ [2. エラー記録]

Mii-monitor には、お買いあげ販売店にエラー記録を送信する機能があります。
「メッセージ (エラー関連)」(🕮 88 ページ)、「問題の解決」(🕮 90 ページ) を参照しても解決しない場合は、お買いあげ販売店にエラー記録を送付してください。

ホーム画面 ➡ ⋮ (画面右上) ➡ [トラブルレポートを送信]



メッセージ(エラー関連)

ディスプレイに次のメッセージが表示された場合は、以下の解決方法に記載されている手順を試してください。問題が解決しない場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。

メッセージ	原因	解決方法
エリア信号ロスト	本機がエリアワイヤーの信号を検出しない。	エリアワイヤーの各コネクターが正しく接続されていることを確認してください。
バッテリー (1)	バッテリーの充電不足。	充電ステーションで本機を充電してください。バッテリーが 10% 以上充電されると、メッセージが消えます。
バッテリー (2) バッテリー (3)	バッテリーの残量不足。	充電ステーションへもどるためのバッテリーの残量設定を大きくしてください。詳細は、「バッテリーの設定」(🕮 59 ページ) を参照してください。
バッテリー (4)	バッテリーの過充電。	本機を充電ステーションから別の場所に移動させ、電源を入れてメッセージが消えるまで待ってください。
バッテリー温度上昇	バッテリーの温度が高すぎる。	電源を入れ、メッセージが消えるまで待ってください。
バッテリー温度低下 (1) バッテリー温度低下 (2)	バッテリーの温度が低すぎる。	周囲温度が 5℃以上の場所に本機を置き、電源を入れてメッセージが消えるまで待ってください。
草刈りモーター温度上昇	草刈りモーターの温度が 85℃以上である。	電源を入れコントロールパネルカバーが開いた状態で、メッセージが消えるまで 15 ～ 30 分待ってください。
キーパッド (1)	コントロールカバーが閉じた状態で、稼働中にボタンが押された。	コントロールパネルカバーを開き、内部の異物を点検してください。
キーパッド (2)	稼働中に ↵ ボタンが押された (コントロールパネルカバーは閉じた状態)。	
角度センサー (1)	本機の場所が急斜面にある。	本機を平らな場所に移動させ、パスワードを入力してメッセージが消えることを確認してください。
リフトセンサー (1)	カバーが石などに乗り上げた。	パスワードを入力して、メッセージが消えることを確認してください。カバーに激しい損傷がある場合は、交換してください。
刈り高さ設定 (1) 刈り高さ設定 (2) 刈り高さ設定 (3)	刈刃ディスクの高さが、設定とずれた状態。	「刈り高さ設定」(🕮 61 ページ) を参照して、[リセット] を行ってください。
日付 (1)	長時間使用しなかったために予備バッテリーが消耗し、時計がリセットされた。	現在の日付と時間を設定してください。時間は、24 時間形式で設定します。 時計の設定ができない場合は、販売店に連絡してください。
草刈りモーターロック	刈刃ディスク周辺に異物が挟まっている。異物に衝突した。	草刈りエリアと刈刃ディスク周辺の異物を除去してください。
エリア信号なし	本機がエリアワイヤーの信号を検出しない。	エリアワイヤーの各コネクターが正しく接続されていることを確認してください。 充電ステーションの電源を点検してください。「草刈りスタートポイントテスト」(🕮 64 ページ) を実施して正常な状態に戻ることを確認してください。
バンパーセンサー (1)	本機が障害物を検出した。	パスワードを入力して、メッセージが消えることを確認してください。
バンパーセンサー (2)	衝突センサーが作動していない、またはセンサーの機能が妨げられている。	カバーの近くや下に、切りくず、ゴミがある場合は、これらの異物を取り除いてください。 電源を入れなおして正常な状態に戻ることを確認してください。

メッセージ	原因	解決方法
タイヤがスタックしています	タイヤのスリップを検出した。	98 ページの「後輪（タイヤ）の溝深さの点検」を参照してください。 スタックやスリップのおそれがある路面がないか、路面状況を確認してください。
エリア信号外	本機が指定されたエリアワイヤー範囲を越えた。	本機を草刈りエリアに移動してください。 充電ステーションの電源を点検します。エリアワイヤーの各コネクターが正しく接続されていることを確認してください。 メッセージが消えない場合は、エリア内に他のロボット草刈機がないことを確認してください。
ひっくり返り (1)	本機が逆さまになっている。	本機を平らな場所に移動させ、パスワードを入力してメッセージが消えることを確認してください。
刈り高さ設定がオートのまま電源がオフになりました 刈り高さを 60 ㎜にします	刈り高さ設定をオートハイトへ設定中に、1 週間以上本機の電源がオフになっていた。	草の状態に異常や変化がないか確認し、運転を再開してください。 刈り高さを再設定したい場合は、「刈り高さ設定」（🕮 61 ページ）を参照してください。
刈り取り負荷が上昇	刈り高さを上げることができず、本機が連続して高負荷を検出した。 （例：刈り高さ設定がマニュアル設定の場合、またはすでに 60㎜ に設定されている） 連続して高負荷の作業が検出された。	以下の状態を確認および解消し、運転を再開してください。 ・刈刃が摩耗している。 ・刈刃ディスクなどの稼働部分に汚れや切り取った草が溜まっている。 ・作業タイマーが草刈りエリア全体を刈るのに十分な時間設定されていない。 ・草刈りエリア上に枝や石などの障害物がある。 ・刈り高さを再設定する場合は、「刈り高さ設定」（🕮 61 ページ）を参照してください。

以下のメッセージが表示された場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。

Bluetooth 通信エラー	ユニット (2)	充電システム
ヨーセンサー	ユニット (3)	走行モーター
キーパッド (2)	ユニット (4)	走行モーターロック
ストップスイッチ	リフトセンサー (2)	左走行モーターセンサー
バッテリーサーミスタ	ひっくり返り (2)	日付 (2)
バッテリータイプ	角度センサー (2)	右走行モーターセンサー
モーターリレー	草刈りモーター	
ユニット (1)	草刈りモーターセンサー	

バッテリー交換が必要な場合があります。運転履歴（草刈り時間、充電時間、充電ステーションへの移動時間）をご用意の上、お買いあげ販売店に連絡してください。

問題の解決

電源を入れて確認しなければならない場合を除き、必ず電源を切ってから本機や刈刃の確認を行ってください。問題が解決しない場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。

問題	解決方法
充電できない。	- AC アダプターの接続状態を確認し、充電ステーションの LED が点灯になっていることを確認します。 - 異物が充電部に付着していないことを確認し、本機を再充電します。
本機が充電ステーションにドッキングしない。	- 充電ステーションに変形がないことを点検してください。 - 充電ステーションの下のエリアワイヤーを点検してください（🕮 16 ページ）。 - 本機と充電ステーションの充電部の汚れを取り除いてください。 - 前輪が破損していないことを確認してください。前輪が破損すると車高が変わることで、充電ステーションにドッキングできないときがあります。
STOP ボタンを押しても、コントロールパネルカバーが開かない。	- STOP ボタンの中央付近を再度、押してください。 - STOP ボタンの片側を押した場合、コントロールパネルカバーが開かない場合があります。
本機が草刈りエリアで停止し、電源を切れているのを発見した。	停電などにより、充電ステーションの電源トラブルが発生しました。 - 30 分以上電源供給がない場合、バッテリー残量が空にならないように本機が自動でシャットダウンします。 - 30 分以内に電源が復旧した場合、本機は自動で草刈りを開始します。* * バッテリー残量が少ないとき、本機は自動で充電ステーションに戻ります。
エリアワイヤーの外側に出てしまう。	- タイヤについた泥、木の葉、草など除き、運転を再開してください。それでも問題が続く場合は、エリアワイヤーの外側に出てしまうときの場所の状態、気象条件などを記録したうえで、お買いあげ販売店に連絡してください。
本機から異音がしたり、本機が振動したりする。	- 刈刃が破断していないことを確認してください。刈刃が破断すると、刈刃ディスクが不安定になり異音がします。 -「スピード設定」（🕮 43 ページ）を使用しても異音がするか確認してください。
草刈りエリアに移動しない、または刈刃の回転が停止した。	本機は、20 度以上の傾斜がある場所を避けようとします。 - 25 ～ 35 度の斜面の場合（地面の凹凸による）、本機は斜面を避けて走行します。 - 30 度以上の斜面の場合、本機は数秒、エリアを避けようとしますが、傾斜が急な場合、本機は停止します。本機を平らな場所に移動させ、運転を再開してください。
あらかじめ設定されているエリアの草刈りをしない、または設定とは異なる動作をする。	- お買いあげ販売店に連絡する前に、ディスプレイのメッセージを確認し指示に従ってください。
きれいに刈り取りされない。	- 刈り高さが適正ではない、または草が高すぎます。刈り高さを調整します。草が高すぎる場合は、草刈りエリアの準備を行ってください。 - 刈刃の状態を点検してください（🕮 100 ページ）。
本機が充電ステーションから離れない。メッセージの表示もない。	- コントロールパネルカバーを閉じる前に、↵ ボタンを押してください。 - 日付と時刻が正しく設定されていないおそれがあります。時計を点検してください（🕮 70 ページ）。 - タイマーが正しく設定されていないおそれがあります。タイマーの設定を確認してください。詳細は、「4 メニューの設定」（🕮 38 ページ）を参照してください。 - 本機が非作動状態のおそれがあります。オートモードまたは、マニュアルモードに設定してください（🕮 14 ページ）。 - オートモードでは、本機は常にバッテリーを 100% まで充電します。本機をより早く草刈りさせたい場合、マニュアルモードにしてください。
エリアワイヤーの間隔が狭いエリアを通過しない。	-「走行ライン」（🕮 57 ページ）の設定を確認してください。必要に応じて、走行幅の設定値を小さくしてください。 - ショートカットワイヤーを使用してください。詳細は、「設置条件の確認」（🕮 16 ページ）を参照してください。
轍が目立つ。	-「走行ライン」（🕮 57 ページ）の設定値を大きくしてください。 - タイマー設定で、運転回数を減らしてください。 -「月ごとの設定」（🕮 42 ページ）を使用すると、運転する回数を減らすことができます。

問題	解決方法
頻繁に停止する。	電波干渉する無線機器、リモコン装置、電気柵などが周囲にある環境では、本機の稼働は保証されていません。
エリアワイヤーの内側で稼働しない。	エリアワイヤーの近くに送電線や工場、果樹棚、棚線、間隔の狭いソーラーパネル、ソーラーパネルのケーブルなどによる電磁場や電場がある場合、その電気的ノイズにより本機の動作が影響を受けるおそれがあります。
スマートフォンが本機とBluetooth® 接続（ペアリング）できない。	- 本機の電源が入っていることを確認してください。本機の電源を入れて、5秒待ってからスマートフォンに接続してください。 - スマートフォンが本機から離れすぎているおそれがあります。スマートフォンを本機に近づけてください。 - すでに他のスマートフォンがBluetooth® を介して本機に接続している場合、接続（ペアリング）できません。2台以上、同時にBluetooth® で通信しないでください。
エリアワイヤーがたるみ地表に露出、またはワイヤーペグが地表から飛び出している。	- エリアワイヤーが切断される危険があるため、本機を停止してください。 - エリアワイヤーやワイヤーペグに足を取られないように注意してください。

8 メンテナンス

定期点検およびメンテナンス

お買いあげいただきましたHonda ロボット草刈機を安全で快適にお使いいただくために定期点検を行ってください。
必要な点検間隔やメンテナンスの種類については、以下の表に従ってください。
年1回の点検は、お買いあげ販売店に依頼することをお勧めします。

メンテナンススケジュール

定期点検期間 指示周期ごと、または稼働時間ごと（いずれか早いほう）の定期点検の実施			週1回	年1回または1350稼働時間ごと（草刈り時間）	参照ページ
本体	刈刃＊および刈刃ナット＊	点検	○		(🕮 100ページ)
	刈刃ディスク＊	点検	○		(🕮 100ページ)
	モーターハウジングブーツ	点検または清掃	○(5)		(🕮 93,99ページ)
	充電端子	点検または清掃	○		(🕮 99ページ)
		交換		必要に応じて実施○ (1)	–
	STOP ボタン	点検		○	(🕮 94ページ)
	カバー類	清掃	○		(🕮 93ページ)
		点検		○(1)	–
	本体部品＊	清掃	○		(🕮 93ページ)
		点検		○(1)	–
	作業モータ	点検または清掃		○(1)	–
	走行モータ	点検または清掃		○(1)	–
	後輪駆動軸	点検または清掃(グリス含む)		○(1)	–
	後輪（タイヤ）＊	点検または清掃	○		(🕮 93,98ページ)
		交換		必要に応じて実施○ (1)	–
	前輪（キャスター）、ベアリング＊	点検または清掃	○		(🕮 93,98ページ)
		交換		必要に応じて実施○ (1)	–
	カバーマウントストラクチャー	点検		○(1)	–
		清掃		○(1),(5)	–
	オブストラクションセンサー（マウントキャップ/マウントシャフト）	交換		必要に応じて実施○ (1), (4)	–
	バッテリー	点検		○(1), (3)	–
	ブリーザー	点検		○(1)	–
充電ステーション	充電ステーション（本体）	清掃	○		(🕮 94ページ)
		点検		○	(🕮 95ページ)
	充電ステーション（スクリュー）	点検または増締め	○(2)		(🕮 97ページ)
	充電ステーション（カバー内）	点検		○	(🕮 97ページ)

＊ 刈刃、刈刃ナット、刈刃ディスク、本体部品、前輪（キャスター）、後輪（タイヤ）は、必要に応じて交換する必要があります。

(1) 適切な工具がない場合や機械に精通していない場合、部品の修理はお買いあげ販売店に依頼してください。修理・点検手順については、Honda ショップマニュアルを参照してください。
(2) ステーションスクリューがゆるんだ場合は、しっかり締めてください。
(3) 過去10回の充電記録を確認してください。
(4) 計測を実施し、必要に応じて交換してください。
(5) 柔らかいブラシおよび布を使用してください。清掃後は、ブーツに破損がないことを確認してください。

メンテナンス手順

草刈り中および草刈り後、本機の上部・下部に汚れや草が付着する、刈刃が摩耗したり損傷する、または旋回しなくなる場合があります。「定期点検およびメンテナンス」（🕮 92 ページ）の表を参照し、本機の点検を実施してください。

⚠警告

・点検・メンテナンスを実施する前に、必ずSTOPボタンを押し、◎（オフ）ボタンを押して、本機の電源を切ってください。
・点検・メンテナンスを実施する前に、作業用手袋を着用してください。
・刈刃は非常に鋭利なため、点検・メンテナンスを実施する場合は注意してください。

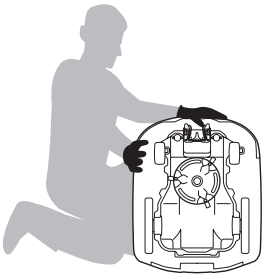
取扱いのポイント

– 点検・メンテナンスを実施するときは、本機を充電ステーションから取り外してください。

準備

・作業用手袋を着用します。

・刈刃を点検する場合は、本機を横にします。



清掃

⚠警告

・刈刃には触れないでください。
・点検中や清掃中に、本機を地面から持ち上げないでください。
・以下の手順を行う前に、必ずSTOPボタンを押し、◎（オフ）ボタン押して本機の電源をオフにしてください。
・工業用高圧洗浄機や家庭用高圧洗浄機、また溶剤、スクレーパー（鉄製、樹脂製）は絶対に使用しないでください。
・充電ステーションには絶対に水をかけないでくだい。

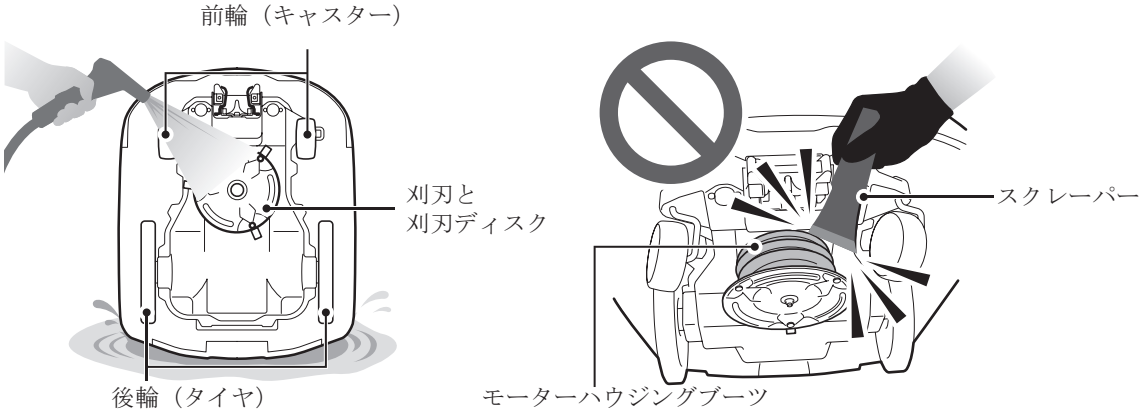
洗車用ホースや庭用ホースとプラスチック製ブラシを使って、本機を水洗いすることができます。

草くずの除去

本機の下側から草の切りくずを取り除くには、以下の手順を行います。
刈り高さを 20㎜ に設定し、（🕮 61 ページ）壁に立てかけます。モーターハウジングブーツに損傷（破れ、傷など）がないことを確認してから、下面に水をかけます。
プラスチック製のブラシまたはウエスを使用して、刈刃、駆動部品に付着した草くずを取り除きます。

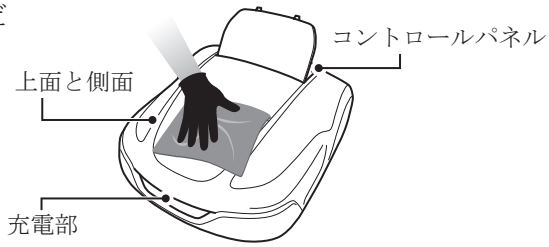
⚠注意

・スクレーパーは絶対に使用しないでください。スクレーパーは、本機下面のゴム製モーターハウジングブーツを損傷させるおそれがあります。
・中性洗剤や自動車用クリーナーなどの洗剤やワックスを使用して清掃（スプレー洗浄含む）しないでください。



カバー類の清掃

ブラシとウエスを使用して本機の汚れや草を取り除いてください。



● 充電ステーションの清掃

⚠警告

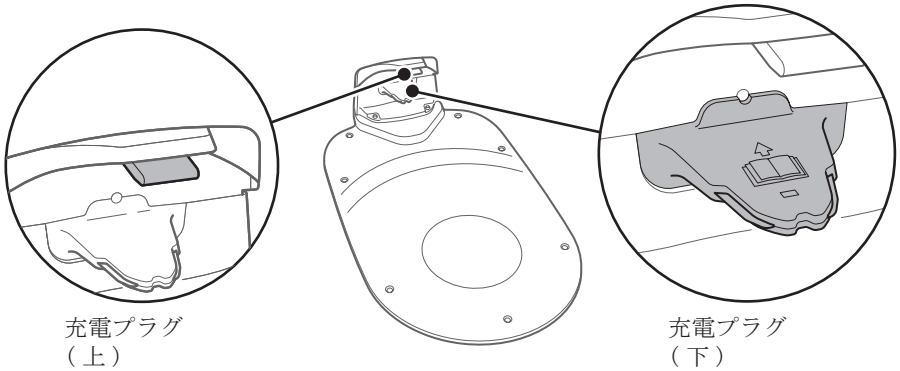
・清掃する前に、ACアダプターの電源プラグをコンセントから取り外します。

取扱いのポイント

– 充電ステーションは、水洗いしないでください。充電ステーションが破損するおそれがあります。

ブラシを使用して充電ステーションの汚れや草を取り除きます。

本機がドッキングする箇所の部品や充電プラグ周辺の泥や草をブラシで払い落とします。



充電プラグ（上）　　充電プラグ（下）

■ 点検

● STOPボタンの点検

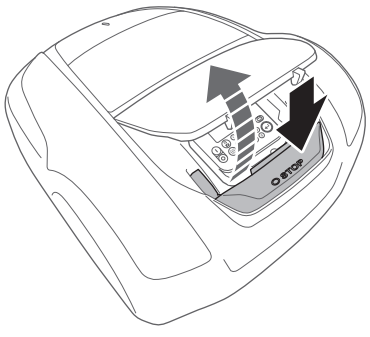
⚠警告

・刈刃には触れないでください。
・点検中や清掃中に、本機を地面から持ち上げないでください。

点検項目	処置
STOP ボタンおよびコントロールパネルカバーの動作	本機のテスト稼働中に、STOP ボタンを押してください。本機が停止せず、コントロールパネルカバーが開かない場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。

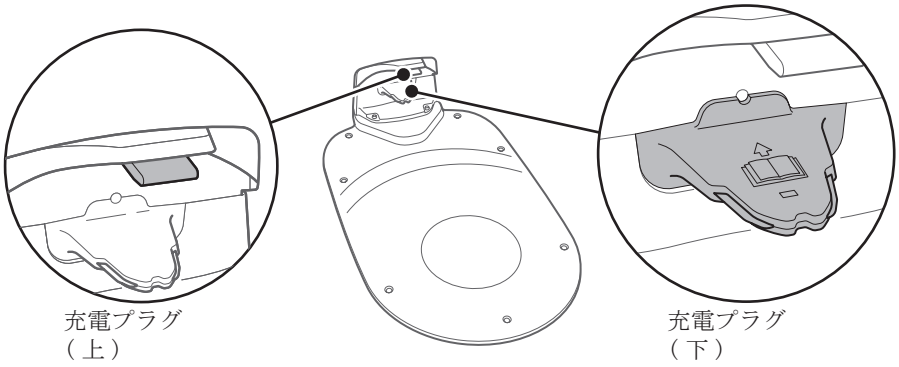
1 **コントロールパネルの ⏻（オン）ボタンを押します。**

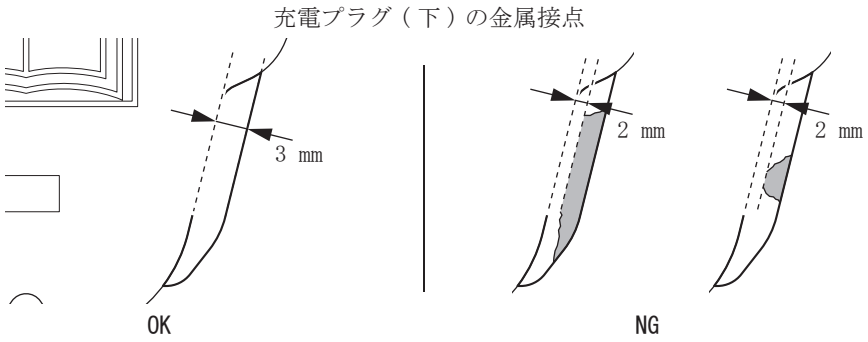
2 **草刈りスタートポイントテストをします（🕮 64 ページ）。本機が稼働中に、STOP ボタンを押して本機が停止することを確認します。**



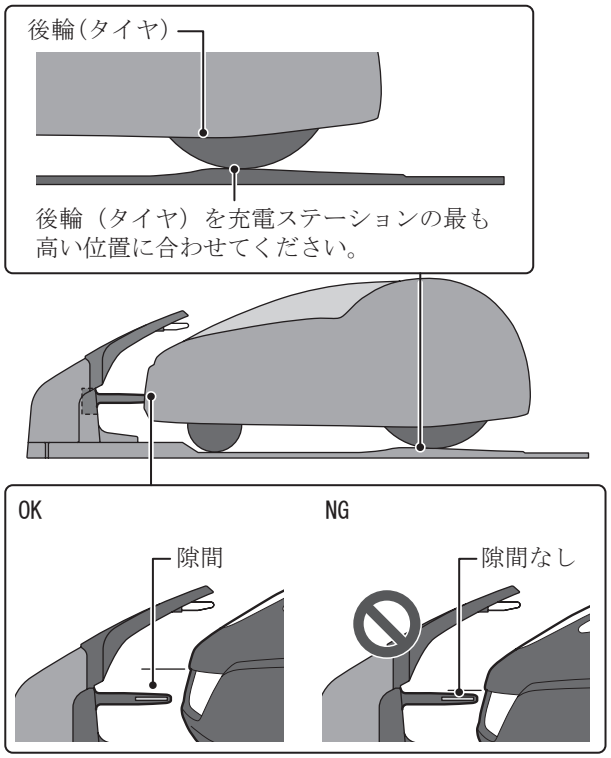
● 充電ステーションの点検

点検項目	処置
充電ステーションの損傷	充電ステーションを目視で点検してください。 損傷している場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。
充電プラグの状態	充電プラグの金属接点が腐食・損傷していないか目視で点検します。接点をブラッシングして腐食を除去し、充電プラグ（下図)の損傷を確認してください。充電できるか確認してください。 充電されない場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。



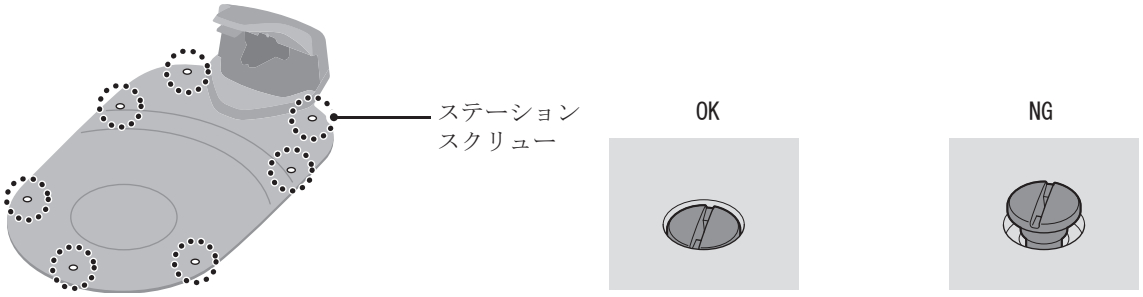


点検項目	処置
充電ステーションの充電プラグと本機の充電部の隙間	本機の後輪（タイヤ）を充電ステーションの最も高い位置に合わせてください。 充電ステーションの充電プラグと本機の充電端子の間に隙間があるかを確認してください。隙間がない場合、充電ステーションを調整してください（🕮 16 ページ）。またはお買いあげ販売店に連絡してください。



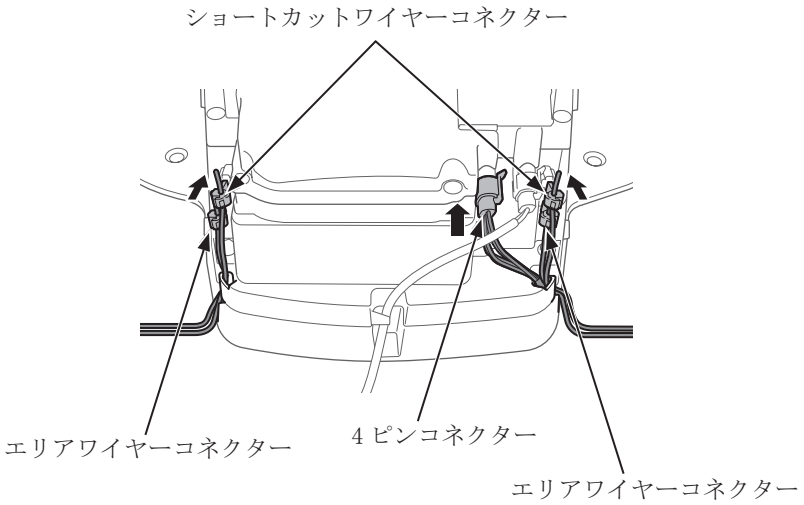
ステーションスクリューの点検

点検項目	処置
ステーションスクリューのゆるみ	ステーションスクリューを目視で点検してください。 ゆるんでいる場合は、マイナスドライバーで締め付けてください。



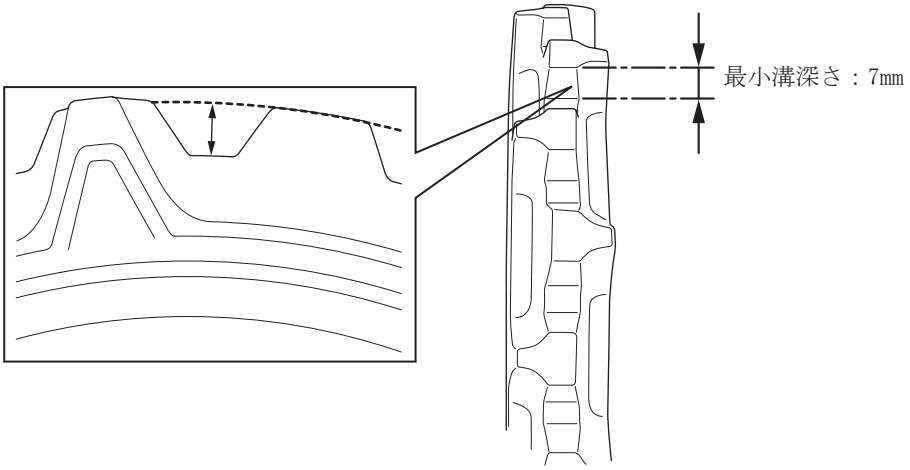
ワイヤーコネクターと4ピンコネクターのチェック

点検項目	処置
エリアワイヤーおよびショートカットワイヤーコネクターと接続部のゆるみ	ワイヤーコネクターと 4 ピンコネクターを目視で点検してください。 緩んでいる場合は、奥までしっかりと挿入します。 LED が赤の場合は、AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜き、再び挿し直して、LED が緑になっていることを確認してください。



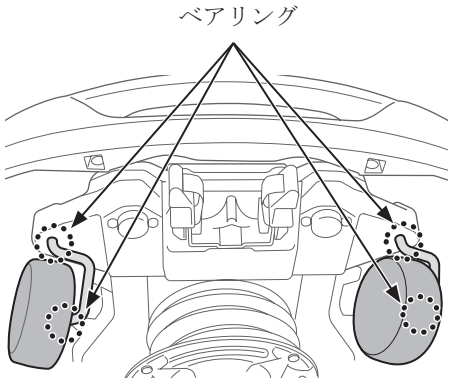
● 後輪（タイヤ）の溝深さの点検

点検項目	処置
後輪（タイヤ）の溝深さ	後輪（タイヤ）中央部の溝の深さを測ってください。 7 ㎜ 以下の場合は、お買いあげ販売店に連絡して、交換してください。



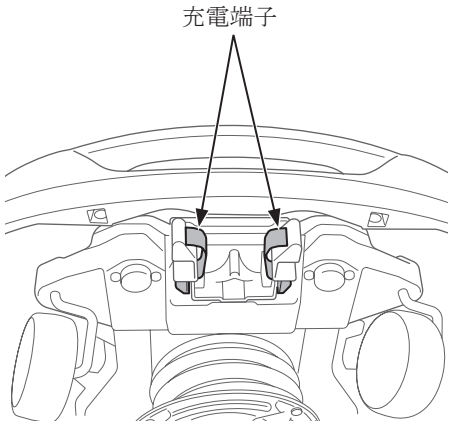
● 前輪（キャスター）ホイールとベアリングの点検

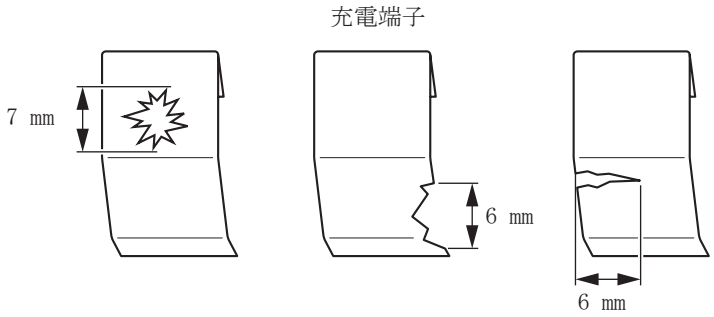
点検項目	処置
前輪（キャスター）ホイールの損傷	前輪（キャスター）ホイールを目視で点検してください。 損傷している場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。
前輪（キャスター）ベアリングの動き	手で前輪（キャスター）を動かし、スムーズに動くか確認してください。 スムーズに動かない場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。



● 充電端子の点検

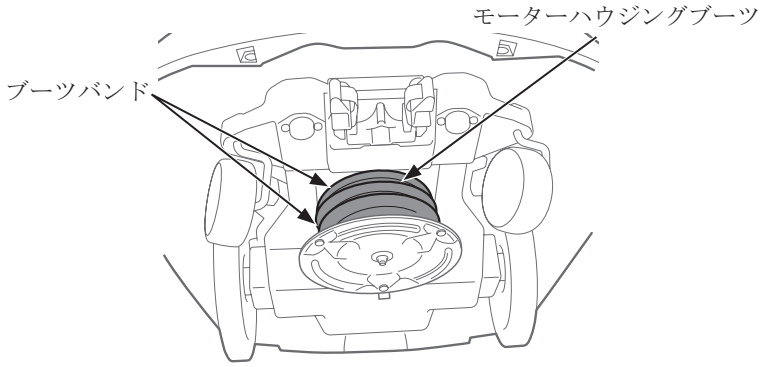
点検項目		処置
充電端子	充電端子の詰まり	充電端子の金属部分を目視で点検してください。充電端子に草が詰まっている場合は、草を取り除いてください。
	充電端子の状態	充電端子の金属部分に摩耗、腐食、損傷がないか目視で点検してください。直径 7㎜ 以上の摩耗穴や 6㎜ 以上の亀裂がある場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。





● モーターハウジングブーツの点検

点検項目		処置
モーターハウジングブーツ	モーターハウジングブーツの損傷または破れ	モーターハウジングブーツとブーツバンドを目視で点検してください。 損傷や破れがある場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。



● 刈刃および刈刃ディスクの点検

刈刃および刈刃ディスクの状態を点検する手順は、次のとおりです。

刈刃の寿命

通常、刈刃の寿命は 160 時間です。寿命は、草の状態によって異なります。特に春は早めに交換する必要があります。

例：毎日、11.4 時間ずつ本機を稼働させた場合、刈刃の寿命は 2 週間です。
　　毎日、2.6 時間ずつ本機を稼働させた場合、刈刃の寿命は 2 ヶ月です。

⚠警告

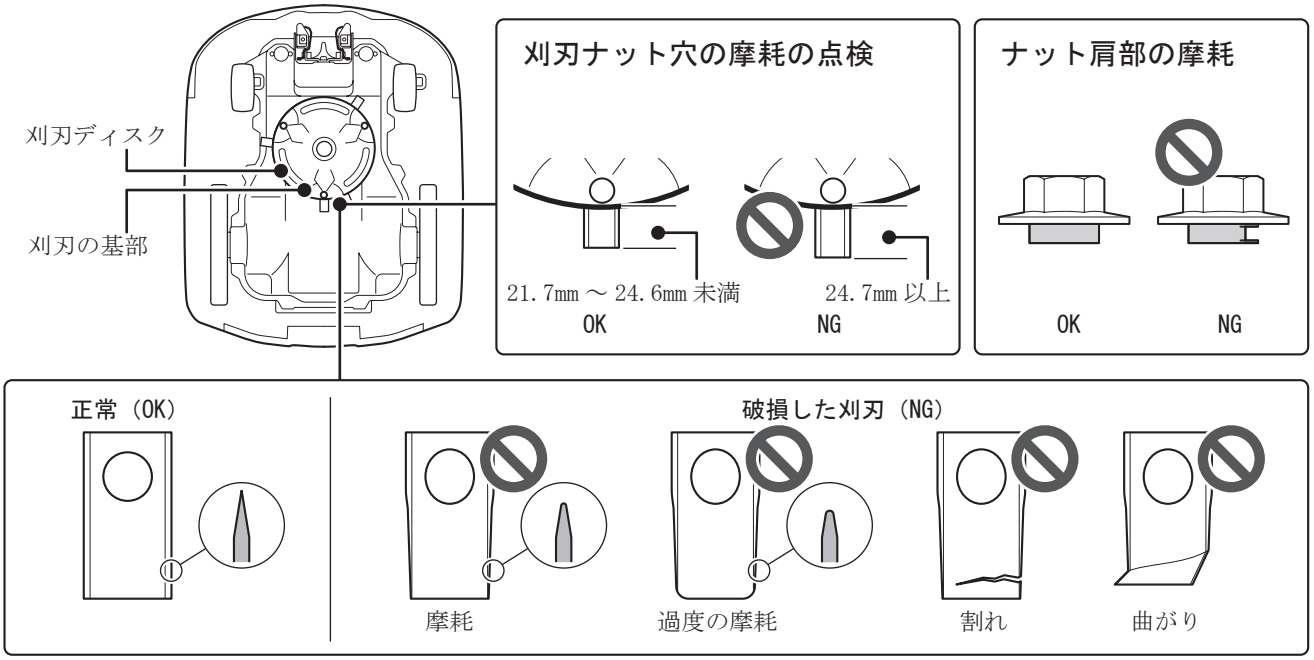
・刈刃には素手で触れないでください。作業用手袋を着用してください。
・以下の手順を行う前に、必ずSTOPボタンを押し、◎（オフ）ボタン押して本機の電源をオフにしてください。

取扱いのポイント

- 壁などで本機を支えてください。
- 点検中に、本機を地面から持ち上げないでください。

刈刃、ナット、刈刃ディスクを点検します。

点検項目		処置
刈刃およびナット	刈刃の摩耗	刈刃を目視で点検してください。 摩耗している場合は、刈刃を交換してください。「刈刃の交換」（🕮 101 ページ）を参照してください。
	刈刃の取り付け	手でナットを回し、ゆるみを確認します。 ナットがゆるんでいる場合は、指定されたトルクで締め付けてください。「刈刃の交換」（🕮 101 ページ）を参照してください。
	刈刃の穴の摩耗	刈刃穴の摩耗を、目視で点検してください。 摩耗している場合は、草刈り中に刈刃の穴が大きくなり、ナットの肩部が痩せることで、刈刃が刈刃ディスクから外れる危険があります。 摩耗している場合は、3 本の刈刃と必要に応じてナットも交換してください。「刈刃の交換」（🕮 101 ページ）を参照してください。
刈刃ディスク	刈刃ディスクの反り	刈刃ディスクを回し、目視で点検してください。 反りがある場合は、お買いあげ販売店に連絡してください。



● 刈刃の交換

刈刃を交換する手順は、次のとおりです。

⚠警告

・刈刃の交換を行う前に、必ずSTOPボタンを押し、◎（オフ）ボタン押して本機の電源をオフにしてください。
・刈刃の交換を行う前に、作業用手袋を着用してください。
・刈刃は非常に鋭利なため、ケガをする恐れがあります。取扱いに注意してください。

取扱いのポイント

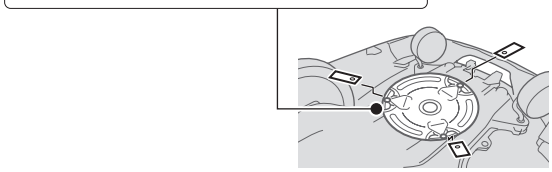
- 刈刃の交換に必要な工具がない場合は、お買いあげ販売店に依頼してください。
- 刈刃を交換する前に、草くずを取り除きます（🕮 93ページ）。
- 刈刃は研いで使用せず、必ず交換をしてください。また、交換時には必ず新品の純正のものを使用してください。
- 刈り取りのバランスを維持するため、すべての刈刃は同時に交換してください。

1 **刈刃の高さを 20㎜(🕮 61 ページ）に調整し、電源を切ってから本機を裏返しにします。**

2 **ナットを回すときに刈刃ディスクが回転しないように、17㎜ スパナを使用して、刈刃ディスクの基部を押さえます。**

3 **8㎜ スパナを使用して、各刈刃のナットを取り外します。**

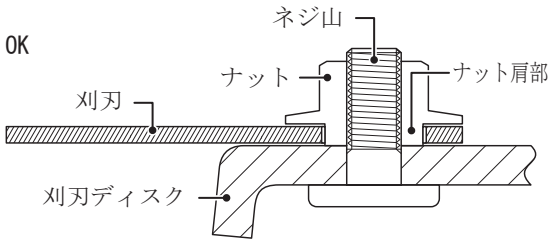
刈刃ディスクを押さえる
刈刃ディスクと本体の間にスパナを挿入してください。



4 **刈刃を交換します。刈刃ディスクの各ボルトに刈刃を合わせ、8㎜ スパナを使用してナットを軽く締めます。**

取扱いのポイント

- ナットの肩部が刈刃の穴に収まった後、ナットを締め付けます。

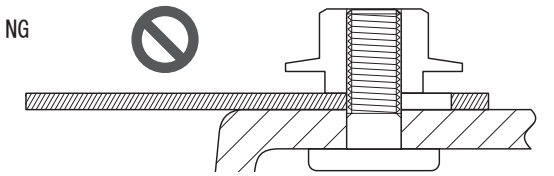


5 **トルクレンチを使用して、ナットを指定されたトルク値で締め付けます。**

4.4 ～ 6.0 N·m (0.45 ～ 0.60 kgf·m)

取扱いのポイント

- トルクレンチがない場合は、お買いあげ販売店に作業を依頼してください。
- 刈刃ディスクと本体の間にレンチを挿入し、刈刃ディスクが回転しないように作業してください。



6 **刈刃にあそびがあり、スムーズに回転することを確認します。**
スムーズに回転しない場合は、刈刃ナットを取り付け直してください。

9 保管

冬期の保管

本機と充電ステーション

本機と充電ステーションは保管する前に、十分に清掃することが大切です。バッテリーは保管する前に充電し、凍結、低温などを防止できる乾燥した環境で保管してください。

保管のための推奨バッテリー残量	50 – 70%
保管のための推奨温度	5 – 20℃

電装品

冬期の間は、エリアワイヤーのみを地中に残し、AC アダプターや電源コードを取り外すことをお勧めします。エリアワイヤーのターミナルは、冬期の間に腐食することがないように防錆剤などを使用し、湿気から保護できるケースなどに収納して保管してください。AC アダプターなどの電装品は屋外ではなく、凍結や湿気を防止できる環境で保管することをお勧めします。

新しい季節に向けた本機の準備

冬期の保管後に本機を再度稼働させるときには、事前に設置を担当したお買いあげ販売店に連絡していただくようお勧めいたします。お買いあげ販売店では、各種の点検を実施することができます。

10 テクニカルインフォメーション

主要諸元

名称		HRM4000 Live
型式		MCPF
形式		JC
長さ		690 mm
幅		555 mm
高さ		300 mm
重量		14.5 kg
電気システム		
バッテリー		リチウムイオン 21.6 V/5700 mAh
AC アダプター	入力	AC100 V
	出力	40.0 V/3.25 A
草刈り		
草刈りモーター速度		2100 ± 20 rpm
刈り高		20～60 mm
刈り取り幅		25 cm

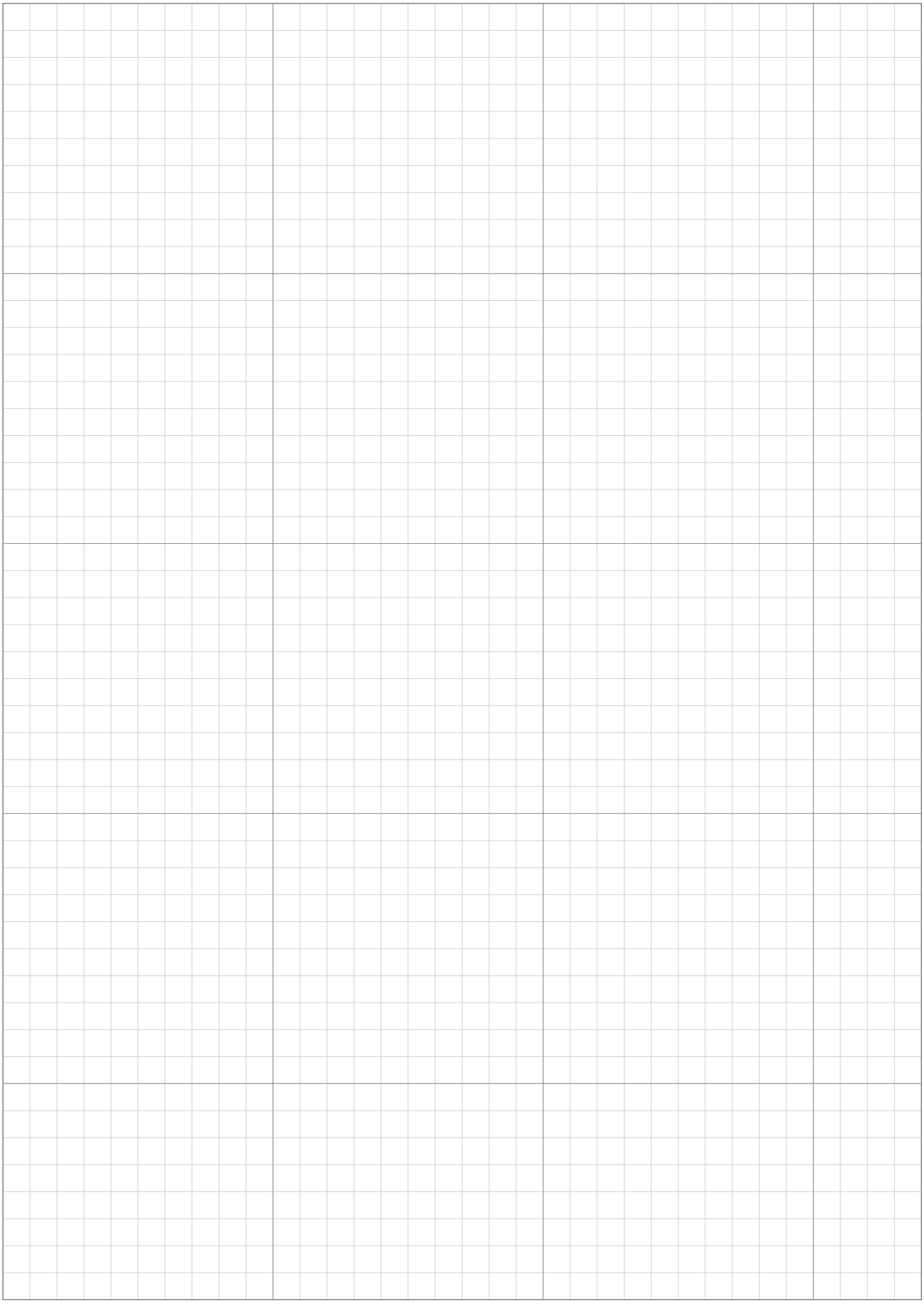
注意：諸元は予告なく変更することがあります。

メニュー項目 目次

	メニュー名	手順	参照ページ
数字	10 回分の記録	動作記録 → 動作記録	P. 67
アルファベット			
G	GNSS	モード設定 → 草刈り設定	P. 53
T	TCU	システム設定 → セキュリティ	P. 72
あ	アワーメーター	動作記録 → 動作記録	P. 66
	エラー記録	動作記録	P. 68
	エリア信号チェック	テスト	P. 63
	エリア設定	モード設定	P. 55
	エリアの広さ	モード設定 → エリア設定 → エリアワイヤーの長さ エリアの広さ	P. 56
	エリアワイヤーの長さ	モード設定 → エリア設定 → エリアワイヤーの長さ エリアの広さ	P. 56
	オートモード	モード設定 → 草刈り設定 → 草刈りパターン	P. 48
	オプション電源	システム設定 → セキュリティ	P. 71
か	カラー	システム設定 → ディスプレイ／サウンド	P. 70
	刈り高さ設定	モード設定	P. 61
	かんたん設定	かんたん設定	P. 26
	キーパッド	システム設定 → ディスプレイ／サウンド	P. 70
	草刈りスタートポイント設定	タイマー設定	P. 41
	草刈りスタートポイント設定	モード設定 → 草刈り設定	P. 47
	草刈りスタートポイントテスト	テスト	P. 64
	草刈りパターン	モード設定 → 草刈り設定	P. 48
	言語設定	システム設定	P. 69
	コントラスト	システム設定 → ディスプレイ／サウンド	P. 69
さ	信号タイプ／ワイヤータイプ	モード設定 → エリア設定	P. 56
	ステーションの向き	モード設定 → エリア設定	P. 55
	ステーションへもどる設定	モード設定	P. 60
	スピード設定	タイマー設定	P. 43
	スマートアイランドゾーン	モード設定 → 草刈り設定 → GNSS	P. 53
	スマートホーミング	モード設定 → ステーションへ戻る設定	P. 59
	セキュリティ	システム設定	P. 71
	設定の復元	システム設定 → リセット	P. 73
	設定のリセット	システム設定 → リセット	P. 73
	走行ライン	モード設定 → ステーションへもどる設定	P. 57
	ゾーン設定	モード設定 → 草刈り設定 → GNSS → スマートアイランドゾーン	P. 53
た	タイマー	モード設定 → 草刈り設定 → GNSS → スマートアイランドゾーン	P. 54
	タイマー設定	タイマー設定	P. 40
	月ごとの設定	タイマー設定	P. 42
	他の設定	モード設定 → 草刈り設定	P. 49
	動作記録	動作記録	P. 66

メニュー名		手順	参照ページ
は	パスワードの設定	システム設定 → セキュリティ	P.71
	バッテリーの設定	モード設定 → ステーションへもどる設定	P.59
	日付設定	システム設定	P.70
	ブザー	システム設定 → セキュリティ	P.71
	ふち刈り	モード設定 → 草刈り設定 → 他の設定	P.50
	ヘルプ	数字ボタン「0」を長押し	P.73
	ホーム	テスト → 草刈りスタートポイントテスト	P.65
ま	マニュアルモード	モード設定 → Auto/Man ボタン	P.15、82
ら	らせん刈り	モード設定 → 草刈り設定 → 他の設定	P.52
	リセット	システム設定	P.73
わ	ワイヤーはみ出し設定	モード設定 → 草刈り設定 → 他の設定	P.49

草刈りエリア図



設置と初期設定の記録

セットアップ完了後に、次の情報がお買いあげ販売店から提供されます。
Mii-monitor を使用して設定を保存し、不要な設定変更を行った際に復元することができます。また、お買いあげ販売店の推奨設定を Mii-monitor から本機に復元することもできます。

基本設定情報（🕮 25、69、71ページ）

パスワード：

言語：日本語 / English / Français

かんたん設定の設定情報（🕮 26ページ）

次に示すのは、かんたん設定の基本設定の項目です。

エリア設定（🕮 29ページ）

充電ステーションの向き：1 / 2 / 3 / 4

エリアの広さ：＿＿＿＿ m^2

ワイヤー長：＿＿＿＿ m

エリア信号：A ／ B ／ C ／ D

ショートカットワイヤー：0 ／ 1 ／ 2

草刈りスタートポイント設定（🕮 30ページ）

草刈りスタートポイント	方向	充電ステーション~草刈りスタートポイント	エリアの割合
ポイント 1	S1/ 時計回り / 反時計回り / S2	m	%
ポイント 2	S1/ 時計回り / 反時計回り / S2	m	%
ポイント 3	S1/ 時計回り / 反時計回り / S2	m	%
ポイント 4	S1/ 時計回り / 反時計回り / S2	m	%
ポイント 5	S1/ 時計回り / 反時計回り / S2	m	%

タイマー設定（🕮 33ページ）

曜日	タイマー 1	タイマー 2	草刈りスタートポイント
月曜日	_ _:_ _ - _ _:_ _	_ _:_ _ - _ _:_ _	1 / 2 / 3 / 4 / 5
火曜日	_ _:_ _ - _ _:_ _	_ _:_ _ - _ _:_ _	1 / 2 / 3 / 4 / 5
水曜日	_ _:_ _ - _ _:_ _	_ _:_ _ - _ _:_ _	1 / 2 / 3 / 4 / 5
木曜日	_ _:_ _ - _ _:_ _	_ _:_ _ - _ _:_ _	1 / 2 / 3 / 4 / 5
金曜日	_ _:_ _ - _ _:_ _	_ _:_ _ - _ _:_ _	1 / 2 / 3 / 4 / 5
土曜日	_ _:_ _ - _ _:_ _	_ _:_ _ - _ _:_ _	1 / 2 / 3 / 4 / 5
日曜日	_ _:_ _ - _ _:_ _	_ _:_ _ - _ _:_ _	1 / 2 / 3 / 4 / 5

月ごとの設定：マニュアルで設定する / 全て100%に設定する

割合：　1月：＿＿＿＿ %　2月 ：＿＿＿＿ %　3月 ：＿＿＿＿ %　4月 ：＿＿＿＿ %

5月：＿＿＿＿ %　6月 ：＿＿＿＿ %　7月 ：＿＿＿＿ %　8月 ：＿＿＿＿ %

9月：＿＿＿＿ %　10月 ：＿＿＿＿ %　11月 ：＿＿＿＿ %　12月 ：＿＿＿＿ %

その他設定項目の情報

次の項目をメニューの設定で、設定した場合は記入してください。

● エリア設定の設定情報（🕮 47、55、57ページ）

走行ライン：

ホーム画面 ➡ [2.モード設定] ➡ [1.草刈り設定] ➡
[1.草刈りスタートポイント設定] ➡ [1.ポイント 1] ～ [5.ポイント 5]

ポイント 1：____ - ____　ポイント 2：____ - ____　ポイント 3：____ - ____
ポイント 4：____ - ____　ポイント 5：____ - ____

走行ライン（充電ステーションへもどる）：

ホーム画面 ➡ [2.モード設定] ➡ [3.ステーションへもどる設定] ➡ [1.走行ライン]

Min: ____　Max: ____

● 便利な機能の情報（🕮 43、50、52ページ）

ホーム画面 ➡ [1.タイマー設定] ➡ [3.スピード設定]（「ON」が選択されている状態）

スピード設定：ON / OFF　　_ _ : _ _ ー _ _ : _ _

ホーム画面 ➡ [2.モード設定] ➡ [1.草刈り設定] ➡ [3.他の設定] ➡
[2.ふち刈り]

ふち刈り： ON / OFF
らせん刈り： ON / OFF

● 販売店用バックアップ設定

Dr.HまたはMii-monitor　　はい / いいえ

*以下のメニュー項目は販売店専用です。

ホーム画面 ➡ [5.システム設定] ➡ [6.バックアップ／復元]

本機ディスプレイ：　　はい / いいえ

・販売店名：
・販売店お問い合わせ窓口：

電話番号：

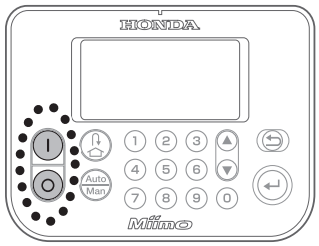
メールアドレス：

Mii-monitor個人ID:

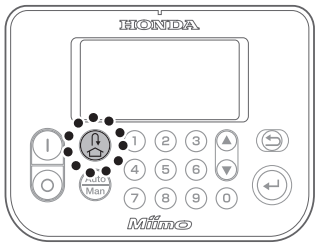
クイックガイド

基本情報

電源のオン / オフ
（🕮 14、79 ページ）



本機が充電ステーションへもどる設定（🕮 14 ページ）

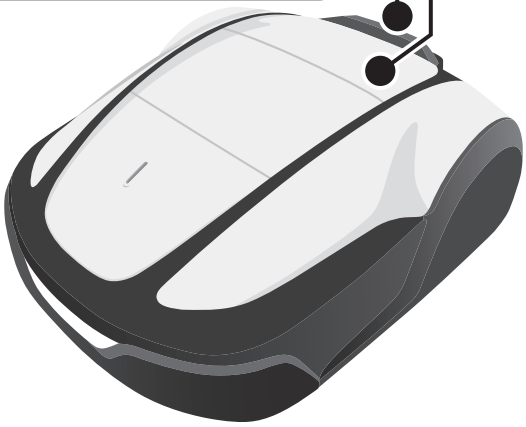


Mii-monitor

Mii-monitor 操作ガイドを参照してください。モバイルネットワークと Bluetooth® で通信できます。

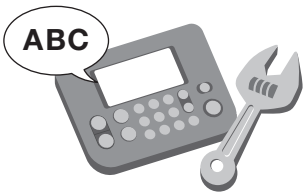


本機の停止
（🕮 12 ページ）



日常の使用方法

1 メニューの設定

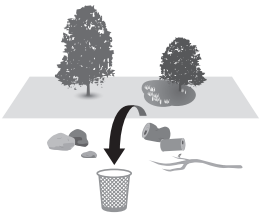




モード、タイマーなどを設定してください。

- 作業設定
  - 草刈りスタートポイント設定（🕮 41 ページ）
  - 草刈りパターン設定（🕮 48 ページ）
- タイマー設定（🕮 40 ページ）
- 便利な設定（🕮 42, 43, 82 ページ）
- システムの点検（🕮 63 ページ）
- かんたん設定（🕮 26 ページ）
- Mii-monitor の準備（🕮 74 ページ）

2 草刈りエリアの準備



本機が草刈りを開始する前に草刈りエリアの準備を実施してください。

- 草刈りエリアの準備（🕮 78 ページ）
- 草刈りエリアの障害物などの除去（🕮 78 ページ）

モードの選択と清掃

モード

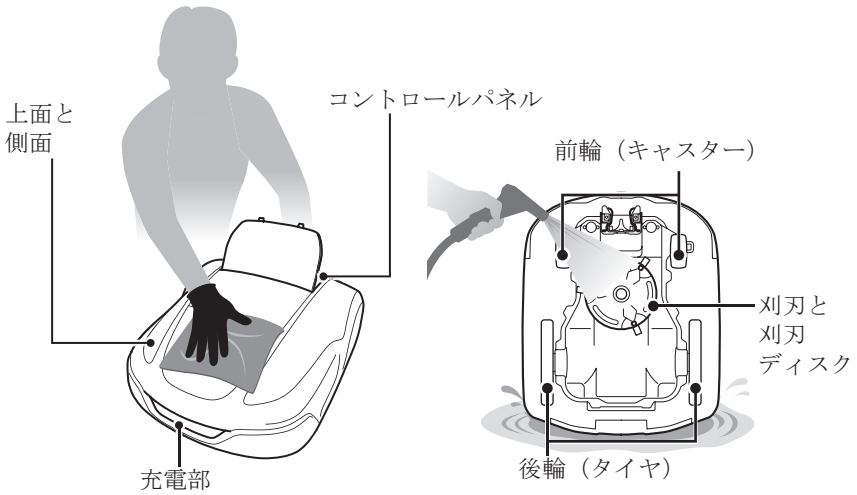
2 つのモードから選択できます（「メニューの設定」から選択）。

- **オートモード（🕮 81 ページ）**
  入力された時間と草刈りエリアの設定に基づき、本機は自動で草を刈り取ります。
- **マニュアルモード（🕮 82 ページ）**
  タイマー設定なしで、いつでも草刈りを開始できます。

本機の清掃（🕮 93ページ）

ブラシとウエスを使用して本機の汚れや草を取り除いてください。

次の箇所の汚れや草を取り除いてください。



取扱いのポイント

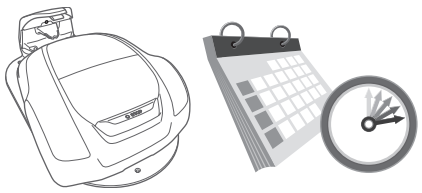
- スクレーパーは絶対に使用しないでください。スクレーパーは、本機下面のゴム製モーターハウジングブーツを損傷させるおそれがあります。



- 充電ステーションは、水洗いしないでください。充電ステーションが破損するおそれがあります。



3 一時停止



設定した時間に稼働を開始できるように、作業を「一時停止」（Ⓘ（オン）を押してコントロールパネルカバーを閉めた）状態にしてください。

- 刈刃の高さの調整（🕮 61 ページ）
- 「一時停止」状態の点検（🕮 79 ページ）
- 充電ステーションの接続の点検（🕮 78 ページ）

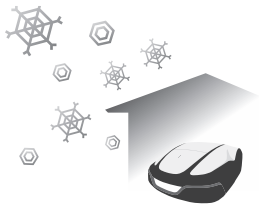
4 週ごとの点検



定期的に本機の作動を点検してください。

- 待機状態の点検（🕮 79 ページ）
- 充電ステーションの点検（🕮 95 ページ）
- 刈刃の状態（🕮 100 ページ）
- 部品の点検（🕮 92、94 ページ）

5 保管



次回使用するまで適切に保管してください。

- 刈刃の清掃と交換（🕮 100 ページ）
- 本機の清掃（🕮 93 ページ）
- 充電ステーションの清掃（🕮 94 ページ）
- AC アダプターの取り外し（🕮 78 ページ）

製品を廃棄するとき

本製品はリチウムイオンバッテリーを搭載しております。
廃棄処分については特別な取り扱いが必要です。

リチウムイオンバッテリーの引取り方法を下記 URL にてご案内しております。
ご不明な点がございましたら、お買いあげ販売店またはお客様相談センターにご相談ください。
https://www.hondappsv.com/recycle/

⚠警告

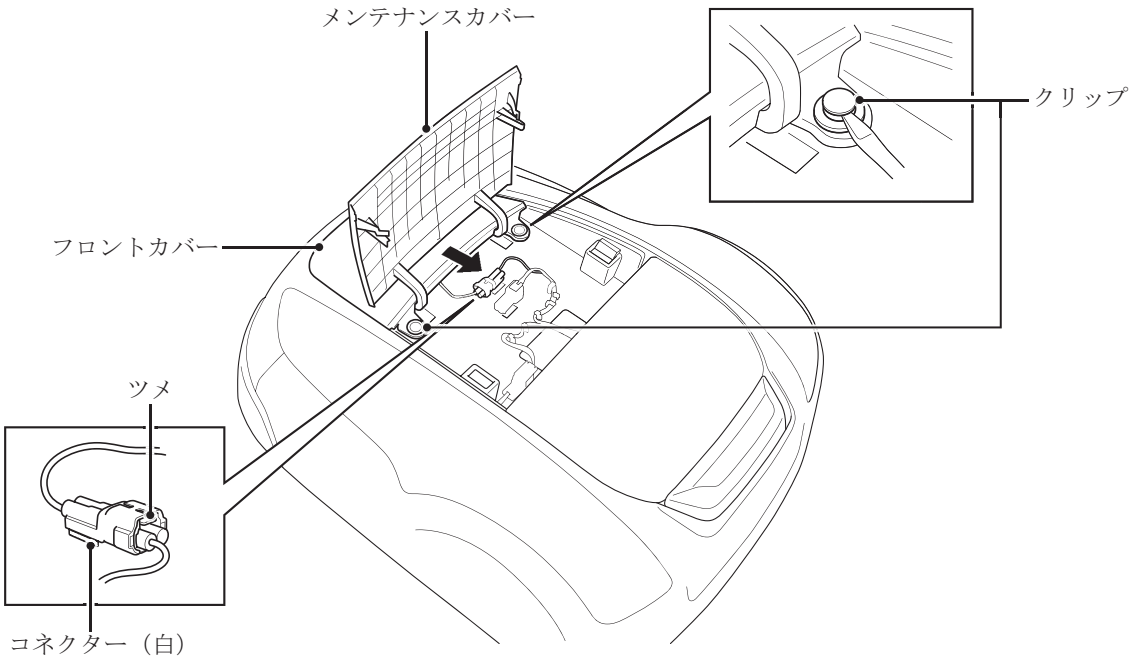
・製品の廃棄時以外は、絶対に分解しないでください。
・バッテリーを本機から取り外すときは次の指示に従ってください。守らないと火災や感電、ケガのおそれがあります。
－ バッテリーからの液漏れから肌を保護するため、厚手の作業手袋や保護メガネなどを使用してください。
－ バッテリー本体、周辺や手などが濡れた状態で作業しないでください。
－ バッテリー本体および端子部を分解、改造しないでください。
－ 誤って端子部に接触しないよう、本機から取り外したバッテリーにはコネクター接続部に絶縁性のあるテープを貼り付けてください。
－ 本機から取り外したバッテリーに強い衝撃を与えないでください。
－ 本機から取り外したバッテリーを子供の手の届く所に置かないでください。
－ 本機から取り外したバッテリーを他の製品に使用しないでください。

● バッテリーをリサイクルする際の作業内容

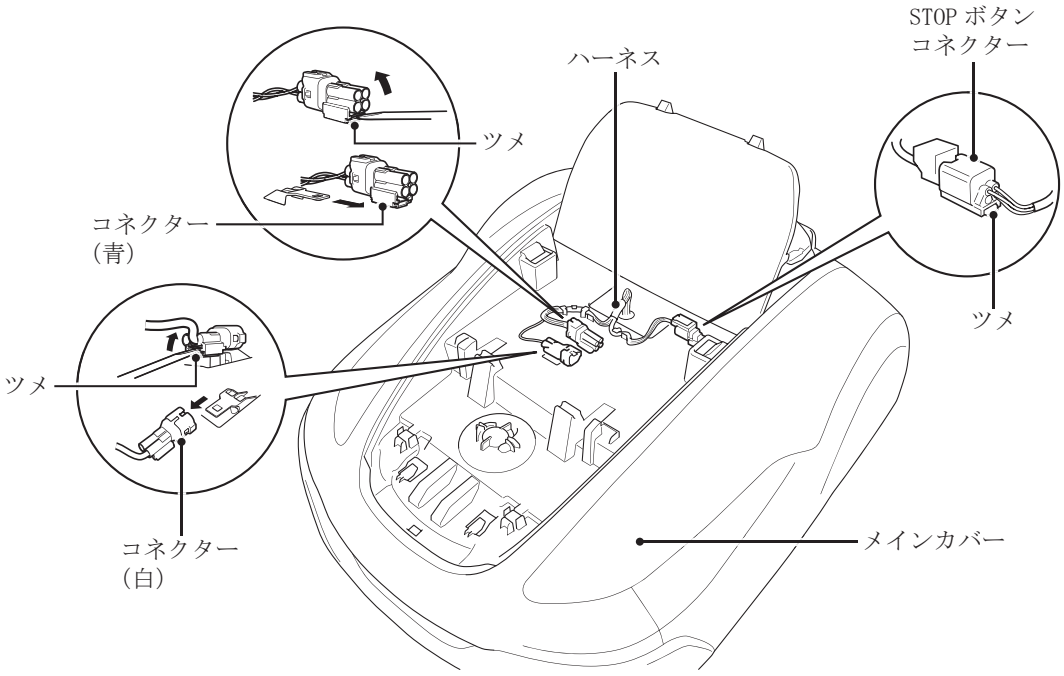
下記作業は製品を廃棄する際にバッテリーをリサイクルするための作業です。
そのため、作業により発生した破損・故障については保障の対象外となります。
バッテリー故障時の交換・修理の際については、お買いあげ販売店にご相談ください。

1 **電源を切ります。(🕮 80 ページ)**

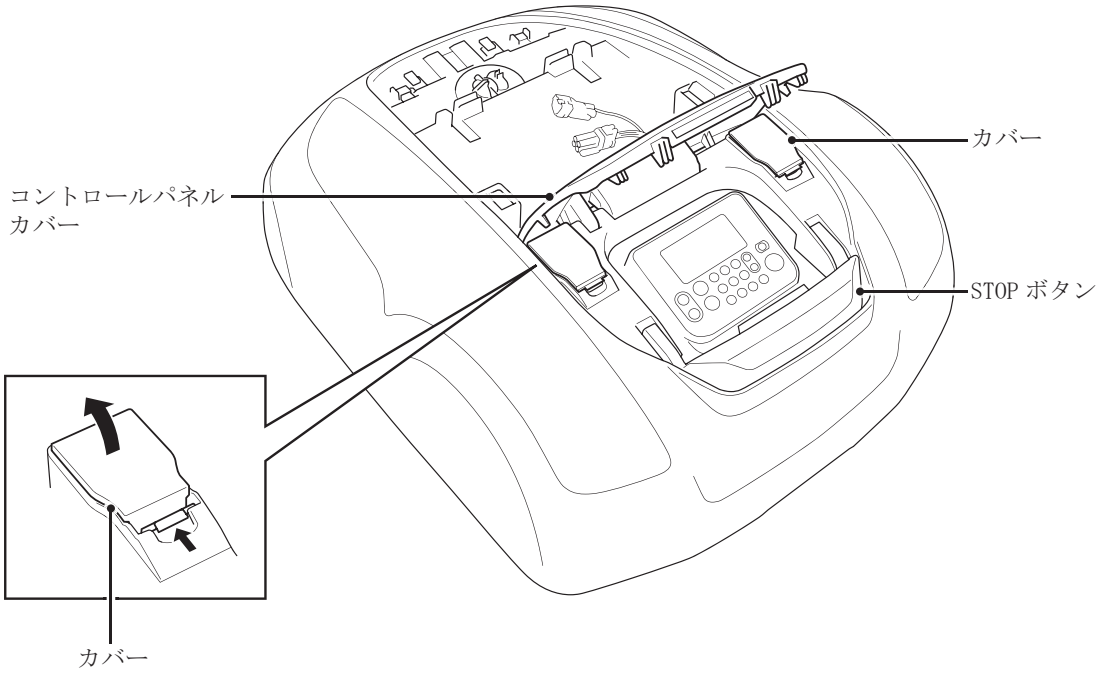
2 **指でメンテナンスカバーを開き、クリップ（2 箇所）をマイナスドライバーを押し込みながら外します。コネクター（白）のツメを押して外し、フロントカバー / メンテナンスカバーを後方にずらし外します。**



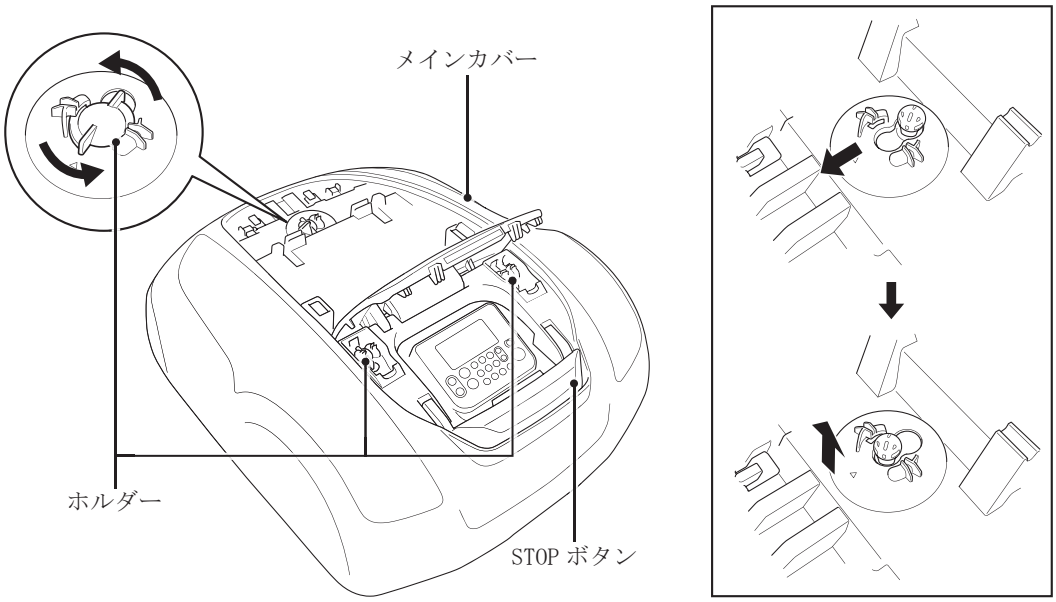
3 STOP ボタンコネクターのツメを押して外します。コネクター（白）、コネクター（青）のツメをマイナスドライバーなどで押して外し、ハーネスをメインカバーから取り外します。



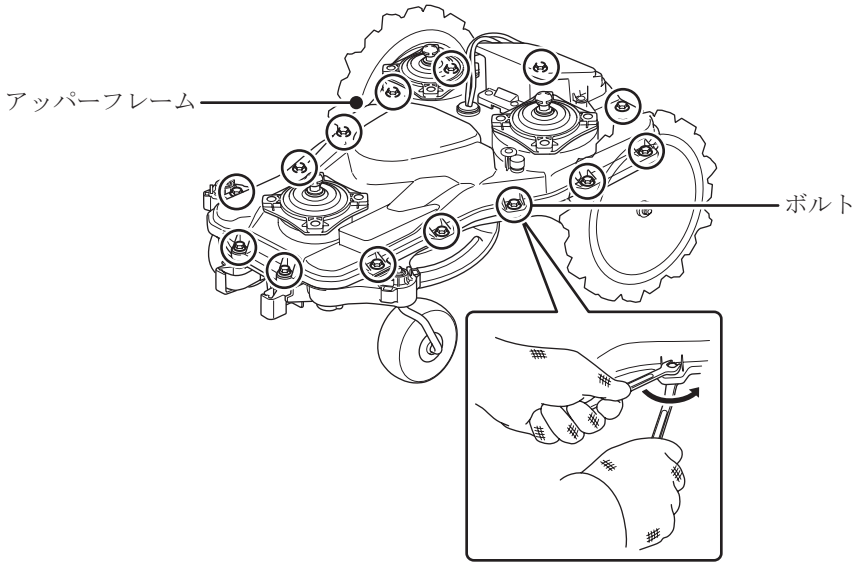
4 STOP ボタンを押し、コントロールパネルカバーを開きます。カバー（2 箇所）を外します。



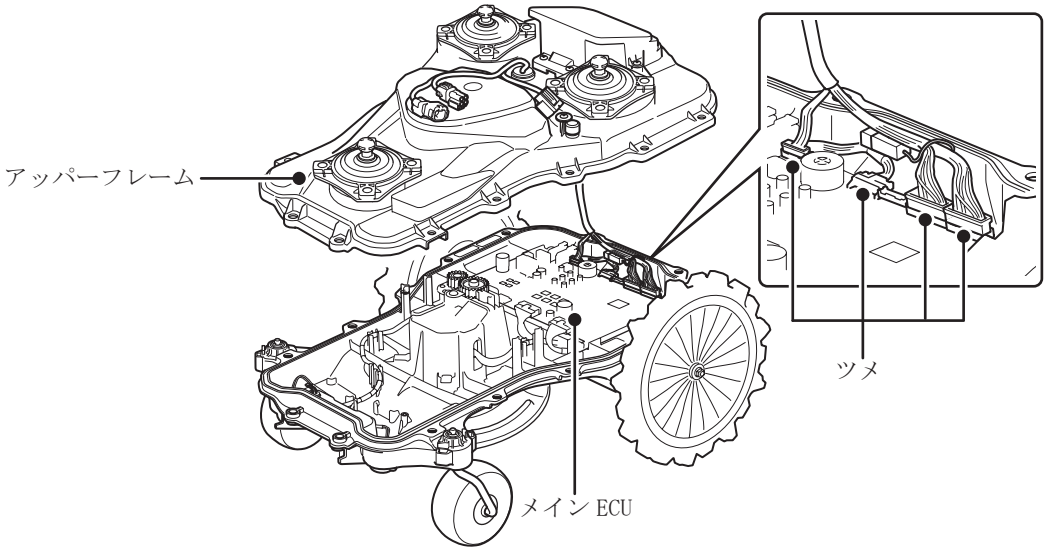
5 ホルダー(3 箇所)を反時計回りに回し、外します。メインカバーを進行方向にずらし、完全に取り外します。



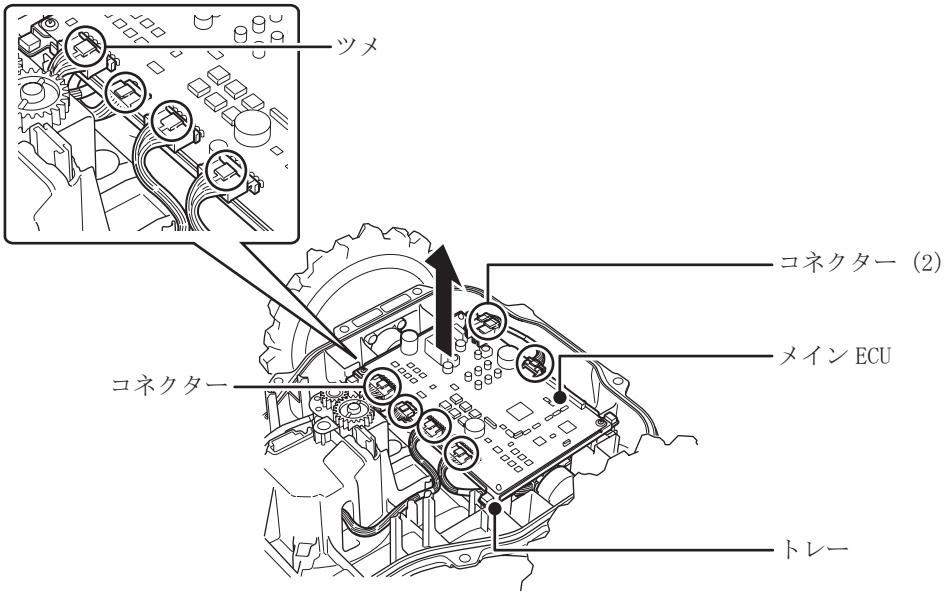
6 アッパーフレーム外周のボルト（14 本）を、10㎜ スパナで固定しながら 10㎜ レンチなどで外します。



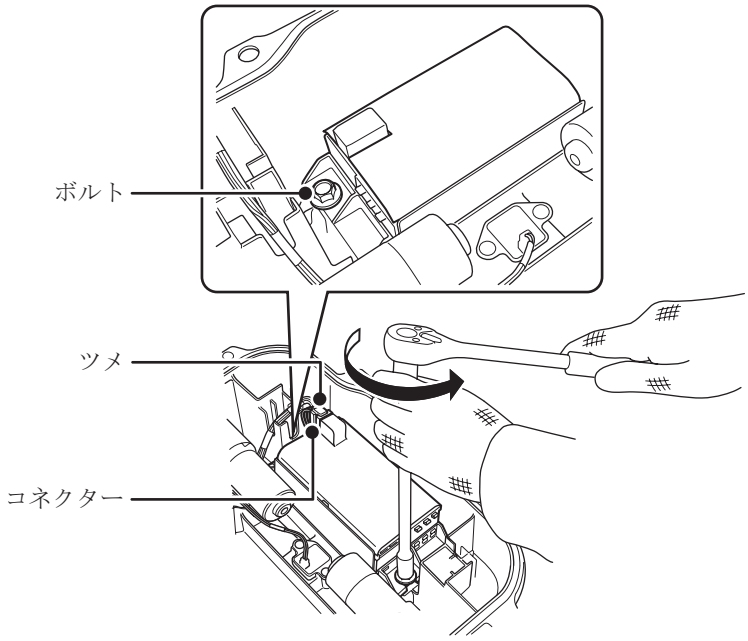
7 アッパーフレームを持ち上げ、メイン ECU 背面部のコネクター（4 箇所）のツメを押して外し、アッパーフレームを取り外します。



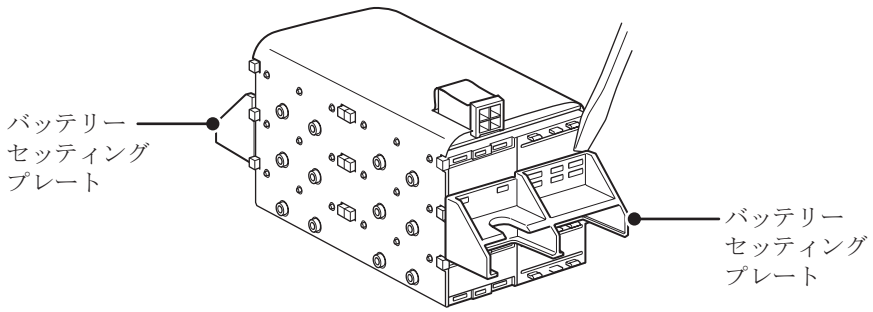
8 メイン ECU 前面部に繋がっているコネクター（7 箇所）のツメを押して外し、メイン ECU を持ち上げます。
・メイン ECU に触れる際は、事前に静電気を逃がし、基板の部品に直接手を触れないよう注意して、トレーに触れるようにしてください。



9 バッテリー本体側のコネクターのツメを押して外し、ボルト（2 本）を 10mm レンチなどで外します。



10 マイナスドライバーを差し込み、バッテリー両側のバッテリーセッティングプレートを取り外します。



11 バッテリー側のコネクター接続部に絶縁性のあるテープを貼り付けて、ご案内した手順（🕮 114 ページ）に従いリサイクルを実施してください。

MEMO

MEMO

お問い合わせ、ご相談は、全国共通のフリーダイヤルで下記のお客様相談センターでもお受け致します。

本田技研工業株式会社　お客様相談センター

フリーダイヤル　0120－112010（イイフレアイオ）

受付時間　9：00～12：00　13：00～17：00
〒351-0188 埼玉県和光市本町8－1

所在地、電話番号などが変更になることがありますのでご了承ください。

本製品に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速にご対応させていただくために、あらかじめ、下記の事項をご確認のうえ、ご相談ください。

（1）製品名、タイプ名
（2）ご購入年月日
（3）販売店名
（4）シリアル番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（書込み控え欄）

HONDA



HRM4000 Live
30VP9802
00X30-VP9-8020

xxxx.xxxx.xx
ⓒ2025 本田技研工業株式会社
Printed in France